

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

		SCALE		DATE	No.	
					A-	
				General	Staff	Staff

(株)日匠設計
一級建築士事務所
一級建築士 第84790号
森田 恭介

NO	図面名称	縮尺	NO	図面名称	縮尺	NO	図面名称	縮尺	NO	図面名称	縮尺
	表紙										
A-001	図面リスト	-	A-035	建具表-2	1/50	E-001	電気設備工事 特記仕様書-1	-	M-001	機械設備工事 特記仕様書-1	-
A-002	設計概要書・外部仕上表	-	A-036	ゴミ庫詳細図	図示	E-002	電気設備工事 特記仕様書-2	-	M-002	機械設備工事 特記仕様書-2	-
A-003	特記仕様書-1	-	A-037	プロパン庫詳細図	図示	E-003	高圧引込、構内配電線路設備	1/200	M-003	給排水衛生設備 機器表・衛生器具表	-
A-004	特記仕様書-2	-	A-038	部分詳細図-1	図示	E-004	キュービクル参考姿図	1/30	M-004	給排水衛生設備 配置図・会所リスト	1/200
A-005	特記仕様書-3	-	A-039	部分詳細図-2	図示	E-005	キュービクル単線結線図	-	M-005	給排水衛生設備 給水・給湯・ガス設備1階平面図	1/60
A-006	特記仕様書-4	-	A-040	既設解体・外構図	1/300・60	E-006	接地設備	1/200	M-006	給排水衛生設備 排水設備1階平面図	1/60
A-007	特記仕様書-5	-	A-041	厨房機器平面図	1/60	E-007	電灯盤回路図(一般、厨房機器回路)	-	M-007	空調和設備 機器表	-
A-008	特記仕様書-6	-	A-042	厨房機器一覧表		E-008	動力盤回路図	-	M-008	空調和設備 制気口リスト・給排気フードリスト	-
A-009	工事区分表	-	A-043	厨房ピット平面図	1/60	E-009	動力盤回路図(厨房機器回路)	-	M-009	空調和設備 冷暖房設備1階平面図	1/60
A-010	敷地求積図	1/250	A-044	厨房取合い開口図	1/70・60	E-010	動力設備(厨房機器電源)	1/100	M-010	空調和設備 換気設備1階平面図-1	1/60
A-011	配置図	1/300	A-045	厨房電気設備図	1/60	E-011	コンセント設備(厨房機器電源)	1/100	M-011	空調和設備 換気設備1階平面図-2	1/60
A-012	建物求積図・法規チェック図	図示	A-046	厨房給排水・ガス図平面図	1/60	E-012	コンセント設備(一般機器)	1/100	M-012	消火設備 簡易自動消火設備 系統図・平面図	1/100
A-013	内部仕上表	-	A-047	厨房フード平面図	1/60	E-013	照明器具姿図	1/100			
A-014	平面図	1/100				E-014	電灯設備	1/100			
A-015	屋根平面図	1/100				E-015	殺菌灯設備	1/100			
A-016	立面図	1/100				E-016	非常灯設備	1/100			
A-017	断面図	1/100	S-001	構造特記仕様書	-	E-017	空調電源設備	1/100			
A-018	矩計図-1	1/50	S-002	鉄筋コンクリート構造配筋標準図-1	-	E-018	換気用電源設備	1/100			
A-019	矩計図-2	1/50	S-003	鉄筋コンクリート構造配筋標準図-2	-	E-019	構内通信線路設備	1/100			
A-020	矩計図-3	1/50	S-004	鉄骨工作標準図-1	-	E-020	警報盤参考姿図、回路図	-			
A-021	矩計図-4	1/50	S-005	鉄骨工作標準図-2	-	E-021	電話情報、INT、テレビ共聴設備	1/100			
A-022	平面詳細図-1	1/50	S-006	ボーリング柱状図	1/300	E-022	太陽光発電設備 特記仕様書	-			
A-023	平面詳細図-2	1/50	S-007	基礎伏図	1/100	E-023	太陽光発電設備 機器姿図	-			
A-024	平面詳細図-3	1/50	S-008	基礎詳細図・地中梁詳細図	1/50	E-024	太陽光発電設備 単線結線図	-			
A-025	平面詳細図-4	1/50	S-009	梁伏図(下段)	1/100	E-025	太陽光発電設備 ケーブル結線図	-			
A-026	展開図-1	1/50	S-010	梁伏図(上段)	1/100	E-026	太陽光発電設備 屋根配管図	1/100			
A-027	展開図-2	1/50	S-011	軸組図-1	1/100	E-027	太陽光発電設備 1階配線図	1/100			
A-028	展開図-3	1/50	S-012	軸組図-2	1/100						
A-029	展開図-4	1/50	S-013	軸組図-3	1/100						
A-030	展開図-5	1/50	S-014	部材リスト	-						
A-031	展開図-6	1/50	S-015	鉄骨詳細図	1/30						
A-032	天井伏図	1/100	S-016	ベースバック柱脚工法設計施工標準図	-						
A-033	建具平面図	1/100									
A-034	建具表-1	1/50									

						京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事		 (株)日匠設計 一級建築士事務所 一級建築士 第84790号 森田 恭介		DATE		No. A-001			
										General		Staff		Staff	
						SCALE									
						図面リスト									

設計概要					外部仕上表					その他の仕上表					
一般事項	工事名称				京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事					屋外工事・工作物等 (特記なきものは別途工事)					
	施工場所				京都府船井郡京丹波町橋爪松山157番地及び大朴口塩谷15-1番地の一部					敷地造成		図示参照			
	建築主氏名				京丹波町長 寺尾 豊爾					看板広告塔		別途			
	建築主住所				京都府船井郡京丹波町蒲生ハツ谷62番地6					造園・植樹		別途			
	建築物用途				学校給食施設					敷地内舗装		別途			
	都市計画区域				都市計画区域外					塀・柵		別途			
	区域区分				指定なし					敷地内排水溝及蓋		別途			
	用途指定				指定なし					フェンス他		別途			
	防火指定				指定なし										
	その他の指定				指定なし										
建物概要	道路巾員				6.30m										
	階数				地上 1 階	地下 0 階	塔屋 0 階				その他				
	最高部の高さ				8.085m										
構造	最高軒高さ				6.100m										
	法定構造				準耐火建築物(ロー2)										
	構造種別				鉄骨造平屋建										
面積表	基礎形式				直接基礎(ラップル)										
	敷地面積				3,019.29㎡										
					給食調理施設	ゴミ庫	プロバン庫	計							
	建築面積				411.39 ㎡	3.39 ㎡	4.90 ㎡	419.68 ㎡							
	1 階				399.50 ㎡	3.39 ㎡	4.90 ㎡	407.79 ㎡							
	各階床面積														
延床面積				399.50 ㎡	3.39 ㎡	4.90 ㎡	407.79 ㎡								
駐車場等対象面積				0.00 ㎡	0.00 ㎡	0.00 ㎡	0.00 ㎡								
容積対象床面積				399.50 ㎡	3.39 ㎡	4.90 ㎡	407.79 ㎡								
建ぺい率				13.90 %	容積率	13.51 %									
(法定建ぺい率：指定なし)				(法定容積率：指定なし)											
その他の特記事項 (レントブル比 客室数・他)	設備関係				関係工事										
	空調				○	○	○	消火設備			○	○	○	○	
	暖房				○	○	○	屋外照明			○	○	○	○	
	冷房				○	○	○				○	○	○	○	
	給排水・衛生				○	○	○				○	○	○	○	
	給湯設備				○	○	○				○	○	○	○	
	ガス				○	○	○				○	○	○	○	
	電気				○	○	○				○	○	○	○	
	電話				○	○	○				○	○	○	○	
	雨水排水管				○	○	○				○	○	○	○	
雨水会所				○	○	○				○	○	○	○		
換気設備ガラー				○	○	○				○	○	○	○		
換気扇				○	○	○				○	○	○	○		
非常用照明				有・無	方法	令126条4~5	訂正事項								
非常用出入口				有・無	令12条6~7										
同上に代わる窓				有・無	"										
内装制限				有・無											
遮音構造				有・無											
排煙装置				有・無											
便所機械換気				有・無	令28条										
					京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事					DATE No. A-002					
					SCALE					(株)日匠設計					
					設計概要書・外部仕上表					一級建築士事務所 一級建築士 第84790号 森田 恭介					
										General Staff Staff					

建築工事特記仕様書		章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項																																																																																																						
<p>【1】 工 事 概 要</p> <p>1. 工 事 場 所 京都府船井郡京丹波町蒲生八ツ谷62番地6</p> <p>2. 敷 地 面 積 3,019.29㎡</p> <p>3. 建築物概要</p> <table border="1"> <tr> <th>棟 名</th> <th>構 造</th> <th>階 数</th> <th>建築面積(㎡)</th> <th>延床面積(㎡)</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>1 給食センター</td> <td>鉄 骨 造</td> <td>1 階</td> <td>411.39</td> <td>399.50</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 コミ置き場</td> <td>鉄 骨 造</td> <td>1 階</td> <td>3.39</td> <td>3.39</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 プロパン庫</td> <td>鉄 骨 造</td> <td>1 階</td> <td>4.90</td> <td>4.90</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>4. そ の 他</p> <p>既設舗装等撤去 前面道路の側溝、給水引込(道路法24条申請等)、京丹波町ケーブルテレビ</p> <p>【2】 適 用 範 囲</p> <p>現場説明書(質疑回答書を含む)、本特記仕様書、図面、標準仕様書に示す範囲とする。 すべての設計図書は相互に補充するものとし、相違がある場合は、上記の順番を優先順位とする。 上記の標準仕様書とは、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(平成22年版)をいう。(以下、これを「標仕」という。) 本書に特に記載のない事項であっても、すべて、「標仕」の適用を受けるものとする。</p> <p>【3】 工 事 区 分</p> <p>設計図書による。 別契約の施工上密接に関連する工事との取合い部分が発生する場合は、別紙工事区分表による。</p> <p>【4】 工 事 仕 様</p> <p>1. 設計図書による。設計図面に記載されていない事項は、「標仕」のほか別記の適用基準による。 2. 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 3. 特記事項は、●印の付いたものを適用する。●印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ※印と●印の付いた場合は、共に適用する。※印が抹消された場合は、●印のみ適用する。 4. 項目及び特記事項に記載の()内表示番号は「標仕」の当該項目、当該図又は当該表を示す。</p>		棟 名	構 造	階 数	建築面積(㎡)	延床面積(㎡)	備 考	1 給食センター	鉄 骨 造	1 階	411.39	399.50		2 コミ置き場	鉄 骨 造	1 階	3.39	3.39		3 プロパン庫	鉄 骨 造	1 階	4.90	4.90		4						5						6						<p>1</p> <p>一般共通事項</p> <p>④ 風圧力及び積雪に対する性能 (8.4.3、8.5.3) (10.5.3) (13.2.3~13.4.3)</p> <p>⑤ 現場代理人</p> <p>⑥ 工事工程報告</p> <p>⑦ 工事実績情報の登録 (1.1.4)</p> <p>⑧ 施工体制台帳等の作成・提出 (1.1.5)</p> <p>⑨ 設備工事との取合い</p> <p>⑩ 施工図等の取扱い (1.2.3)</p> <p>⑪ 工事写真 (1.2.4)</p>	<p>15 発生材の処理等 (77ペスト成形板)</p> <p>1</p> <p>一般共通事項</p> <p>⑩ 技能士 (1.5.2)</p>	<p>処理を行う範囲 ※ 図示(仕上げ表による 床・壁・天井毎に種別を確認)</p> <p>○ 全ての室 ○ ()</p> <p>施工調査 ※ アスベスト成形板の撤去に当たり、あらかじめ事前の施工調査を次の事項について行う。調査結果は図面により記録し監督職員に提出する。</p> <p>(1) アスベスト成形板使用部位の確認 記載上の成形板及びその使用範囲以外についても監督職員と協議の上確認を行うこと。</p> <p>(2) アスベスト成形板の種類、厚さ等の確認 (3) アスベスト成形板使用数量の確認 (4) 施工範囲等の確認</p> <p>確認方法 ※ 成形板の製造年等の確認 ○ X線解析法</p> <p>処理方法 ※ 「非飛散性77ペスト廃棄物の取扱いに関する技術指針」に従い、あらかじめ処理計画書を作成し、適切に解体処分等を行うこと。</p> <table border="1"> <tr> <th>工事種別</th> <th>適用する技能士の技能検定における選択作業</th> </tr> <tr> <td>仮設工事</td> <td>● とび作業</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工事</td> <td>● 鉄筋組立作業</td> </tr> <tr> <td>コンクリート工事</td> <td>● 左官作業 ● 型枠工事作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>● コックリ圧送工事作業</td> </tr> <tr> <td>鉄骨工事</td> <td>● 構造物鉄工作業 ● とび作業</td> </tr> <tr> <td>ブロック及びALC工事</td> <td>○ コックリブロック工事作業 ● ALC工事作業</td> </tr> <tr> <td>カーポート工事</td> <td>○ 金属製カーポート施工作業 ○ ビム用サッシ施工作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○ ガラス工事作業</td> </tr> <tr> <td>防水工事</td> <td>○ 77ペスト防水工事作業 ● シーリング防水工事作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○ ウレタン系塗膜防水工事作業 ○ セメント系防水工事作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○ アクリル系塗膜防水工事作業 ○ FRP防水工事作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○ 合成ゴム系シート防水工事作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○ 塩化ビニル系シート防水工事作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○ 改質77ペストシート工法防水工事作業</td> </tr> <tr> <td>石工事</td> <td>○ 石張り作業</td> </tr> <tr> <td>タイル工事</td> <td>● タイル張り作業</td> </tr> <tr> <td>木工事</td> <td>● 大工工事作業</td> </tr> <tr> <td>屋根及びとい工事</td> <td>● 内外装板金作業 ○ かわらぶき作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○ スレート工事作業</td> </tr> <tr> <td>金属工事</td> <td>● 鋼製下地工事作業 ○ 内外装板金作業</td> </tr> <tr> <td>左官工事</td> <td>● 左官作業</td> </tr> <tr> <td>塗装工事</td> <td>● 建築塗装作業</td> </tr> <tr> <td>建具工事</td> <td>● ビム用サッシ作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>● ガラス工事作業 ● 自動ドア施工作業</td> </tr> <tr> <td>内装工事</td> <td>● アクリル系床仕上げ工事作業 ● ガード仕上げ工事作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>● カーペット床仕上げ工事作業 ● 壁装作業</td> </tr> <tr> <td>排水工事</td> <td>○ 建築配管作業</td> </tr> <tr> <td>舗装工事</td> <td>● 溶融ベントナイトマーカ工事作業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○ 加熱ベントナイトマーカ工事作業</td> </tr> <tr> <td>補装工事</td> <td>○ 造園工事作業</td> </tr> </table> <p>ただし技能士に代わる者による施工の場合は監督職員の承諾を得ること。</p> <p>⑪ 化学物質の濃度測定 (1.5.9.)</p> <p>⑫ 完成図 (1.7.2)</p> <p>⑬ 保全に関する資料 (1.7.3)</p> <p>20 中長期保全計画書</p> <p>※ 適用する (適用事項は、現場説明書による) ○ 適用しない</p> <p>●ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、ステレン</p> <p>●4室 ●5ヶ所 (事務所・休憩室・食品庫・調理室)</p> <p>※ 作成する (提出部数 ※ 2部 ○ 部) 詳細は監督職員の指示による。 ※ 完成図等の電子データによる提出については、現場説明書による。</p> <p>※ 作成する (提出部数 ※ 2部 ○ 部) ○ 作成しない</p> <p>○ 敷地、建物の構造規模、主要な設備構成等の建物概要</p> <p>○ 建物の主要な構造部及び外構についての説明</p> <p>○ 建物を使用する上での注意事項</p> <p>○ 建物に設置されている家具、機器等及び部位毎の仕上げの概要説明</p> <p>○ 建物、工作物、植栽等を管理する上での保全業務の要点</p> <p>○ 建物等の清掃の要点</p> <p>○ 主要材料の製造所名、所在地、連絡先、非常時の連絡体制一覧表</p> <p>建設大臣官房官庁営繕部監修「管理者のための建築物保全の手引き」建築物保全「業務共通仕様書」を参考として作成すること。</p> <p>※ 作成する (提出部数 ※ 2部 ○ 部) ○ 作成しない</p>	工事種別	適用する技能士の技能検定における選択作業	仮設工事	● とび作業	鉄筋工事	● 鉄筋組立作業	コンクリート工事	● 左官作業 ● 型枠工事作業		● コックリ圧送工事作業	鉄骨工事	● 構造物鉄工作業 ● とび作業	ブロック及びALC工事	○ コックリブロック工事作業 ● ALC工事作業	カーポート工事	○ 金属製カーポート施工作業 ○ ビム用サッシ施工作業		○ ガラス工事作業	防水工事	○ 77ペスト防水工事作業 ● シーリング防水工事作業		○ ウレタン系塗膜防水工事作業 ○ セメント系防水工事作業		○ アクリル系塗膜防水工事作業 ○ FRP防水工事作業		○ 合成ゴム系シート防水工事作業		○ 塩化ビニル系シート防水工事作業		○ 改質77ペストシート工法防水工事作業	石工事	○ 石張り作業	タイル工事	● タイル張り作業	木工事	● 大工工事作業	屋根及びとい工事	● 内外装板金作業 ○ かわらぶき作業		○ スレート工事作業	金属工事	● 鋼製下地工事作業 ○ 内外装板金作業	左官工事	● 左官作業	塗装工事	● 建築塗装作業	建具工事	● ビム用サッシ作業		● ガラス工事作業 ● 自動ドア施工作業	内装工事	● アクリル系床仕上げ工事作業 ● ガード仕上げ工事作業		● カーペット床仕上げ工事作業 ● 壁装作業	排水工事	○ 建築配管作業	舗装工事	● 溶融ベントナイトマーカ工事作業		○ 加熱ベントナイトマーカ工事作業	補装工事	○ 造園工事作業	<p>2</p> <p>仮設工事</p> <p>① 足場その他 (2.2.4)</p> <p>2 監督職員事務所 (2.3.1)</p> <p>3 工事用水</p> <p>4 工事用電力</p> <p>5 仮囲い等</p> <p>6 設計G L</p> <p>3</p> <p>土工事</p> <p>① 埋め戻し及び盛土 (3.2.3)</p> <p>② 建設発生土の処理 (3.2.5)</p> <p>3 山留めの撤去 (3.3.3)</p> <p>4</p> <p>地業工事</p> <p>① 基礎種別</p> <p>② 地盤の載荷試験 (4.2.4)</p> <p>③ 砂利及び砂地業 (4.6.3)</p> <p>④ 捨てコンクリート地業 (4.6.4)</p> <p>⑤ 床下防湿層 (4.6.5)</p> <p>● 足場は、「手すり先行工法に関するガイドライン(厚生労働省 基準第0424001号)」の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立、解体又は変更の作業は「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」の2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式を採用すること。</p> <p>規模 ○ 10㎡程度 ○ 20㎡程度 ○ 35㎡程度 ○ 65㎡程度 ○ 100㎡程度</p> <p>仕上 床 ○ 合板張り素地 ○ ビニル床シート敷き ○ パンチペーパー敷き 内壁、天井 ○ 合板又は石膏ボード張り、合成樹脂エポキシペーパー塗り 屋根 ○ 塗装溶融垂れ筋鋼板張り ○ 鉄板張り鋼合ペーパー塗り 休憩室 ○ 設けない ○ 設ける(畳敷き) ○</p> <p>備品 ○ 机 ○ いす ○ 書棚 ○ 黒板 ○ 製図板 ○ 掛時計 ○ 温度計 ○ 消火器 ○ 掃除機 ○ 加入電話機 ○ 懐中電灯 ○ 湯沸器 ○ 冷暖房機器 ○ 〔○ 保護帽 ○ ゴム長靴 ○ 雨がっぱ ○ 衣類locker (人分程度)〕 ※ 標仕(平成22年版) ※ 建築工事監理指針(平成22年版) ※ 建築工事施工チェックシート ○ 建築工事標準詳細図(平成22年版) ○ 工事写真の撮り方(改訂2版) 建築編</p> <p>構内既存の施設 ○ 利用できない ● 利用できる (●有償 ○無償)</p> <p>構内既存の施設 ● 利用できない ○ 利用できる (○有償 ○無償)</p> <p>※ 図示 ○</p> <p>※ 図示 ○ 設計G L = 現状G L</p> <p>○ A種 砂質土(山砂の種類)を水締め又は機器による締固め (表3.2.1) ※ B種 根切り土の中の良質土を機器による締固め ○ C種 他現場の建設発生土の中の良質土を機器による締固め ○ D種 再生コンクリート砂を水締め又は機器による締固め ○ 建設発生土(盛土材)の外側からの受入土量 (m³) 発生場所 ()</p> <p>※ 下記に定めるほかは、現場説明書による</p> <p>○ 構外指示の受入場所に処分 受入場所 ※ ○ 土壌調査 ※ 行う(受入場所指定の検査) ○ ○ 京都府土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例 施行規則第7条第3項13号及び第4項に規定する方法</p> <p>仮置場所 ○ ○ 構内指示の場所に敷き均し ○ 構内指示の場所にたい積 ○ 構外搬出適切処理 ※ 中丹東土木事務所管内及び丹後土木事務所管内で、 搬出土量が少量(5.0m³以内)かつ緊急の場合等</p> <p>※ 撤去する ○ 在置する</p> <p>○ 杭基礎 杭の種類、本数等 ※ 構造図による 工法 ※ 構造図による 試験杭 ※ 行う (構造図による) 7-7-7-7の支持地盤への掘削深さ ※ 構造図による 杭の支持地盤への掘削深さ ※ 構造図による 杭継手 ※ 7-7-7-7接合 ○ 無溶接継手 杭の水平方向位置ずれ精度 ※ 構造図による 杭の載荷試験 ○ 行う (構造図による) 継杭溶接部試験 ○ 行う (浸透探傷試験 本) 載荷試験 ● 行う (下記以外は構造図による)</p> <p>※ 平板載荷試験 試験箇所数 2 箇所 (試験位置図示) 設計地耐力 450 KN/m²</p> <p>厚さ(mm) ※ 図示 ○ 60 材料 ※ 再生クラッシュラン ○ 切込み砂利及び切込み砕石</p> <p>厚さ(mm) ※ 図示 ○ 50</p> <p>※ ポリエチレンフィルム 厚さ0.15mm 重ね幅縦及び基礎底際のみ込み 250mm以上 施工範囲 ※ 図示 ○ 建物内の土間スラブ(土間コンクリート含む)の直下(ピット下を除く) ○ 捨コンクリートの直下</p>
棟 名	構 造	階 数	建築面積(㎡)	延床面積(㎡)	備 考																																																																																																								
1 給食センター	鉄 骨 造	1 階	411.39	399.50																																																																																																									
2 コミ置き場	鉄 骨 造	1 階	3.39	3.39																																																																																																									
3 プロパン庫	鉄 骨 造	1 階	4.90	4.90																																																																																																									
4																																																																																																													
5																																																																																																													
6																																																																																																													
工事種別	適用する技能士の技能検定における選択作業																																																																																																												
仮設工事	● とび作業																																																																																																												
鉄筋工事	● 鉄筋組立作業																																																																																																												
コンクリート工事	● 左官作業 ● 型枠工事作業																																																																																																												
	● コックリ圧送工事作業																																																																																																												
鉄骨工事	● 構造物鉄工作業 ● とび作業																																																																																																												
ブロック及びALC工事	○ コックリブロック工事作業 ● ALC工事作業																																																																																																												
カーポート工事	○ 金属製カーポート施工作業 ○ ビム用サッシ施工作業																																																																																																												
	○ ガラス工事作業																																																																																																												
防水工事	○ 77ペスト防水工事作業 ● シーリング防水工事作業																																																																																																												
	○ ウレタン系塗膜防水工事作業 ○ セメント系防水工事作業																																																																																																												
	○ アクリル系塗膜防水工事作業 ○ FRP防水工事作業																																																																																																												
	○ 合成ゴム系シート防水工事作業																																																																																																												
	○ 塩化ビニル系シート防水工事作業																																																																																																												
	○ 改質77ペストシート工法防水工事作業																																																																																																												
石工事	○ 石張り作業																																																																																																												
タイル工事	● タイル張り作業																																																																																																												
木工事	● 大工工事作業																																																																																																												
屋根及びとい工事	● 内外装板金作業 ○ かわらぶき作業																																																																																																												
	○ スレート工事作業																																																																																																												
金属工事	● 鋼製下地工事作業 ○ 内外装板金作業																																																																																																												
左官工事	● 左官作業																																																																																																												
塗装工事	● 建築塗装作業																																																																																																												
建具工事	● ビム用サッシ作業																																																																																																												
	● ガラス工事作業 ● 自動ドア施工作業																																																																																																												
内装工事	● アクリル系床仕上げ工事作業 ● ガード仕上げ工事作業																																																																																																												
	● カーペット床仕上げ工事作業 ● 壁装作業																																																																																																												
排水工事	○ 建築配管作業																																																																																																												
舗装工事	● 溶融ベントナイトマーカ工事作業																																																																																																												
	○ 加熱ベントナイトマーカ工事作業																																																																																																												
補装工事	○ 造園工事作業																																																																																																												
章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項																																																																																																						
1	<p>① 適用基準等</p> <p>● 公共建築工事標準仕様書(建築工事編) 平成22年版 (監修:国土交通省) ● 建築工事標準詳細図 平成22年版 (監修:国土交通省) ○ 敷地調査共通仕様書 平成11年版 (監修:建設大臣) ○ 建築鉄骨設計基準及び同解説 平成10年版 (監修:建設大臣) ○ 公共建築改修工事標準仕様書 平成22年版 (監修:国土交通省) ○ 木造建築工事標準仕様書 平成22年版 (監修:国土交通省) ● 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) 平成22年版 (監修:国土交通省) ● 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編) 平成22年版 (監修:国土交通省) (注:監修欄「国土交通省」は国土交通省大臣官房官庁営繕部を、「建設大臣」は建設大臣官房官庁営繕部を示す)</p> <p>② 建築材料等</p> <p>※ 本工事に使用する建築材料等は、設計図面に規定するもの又はこれらと同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は監督職員の承諾を受ける。</p> <p>※ 下記材料品目は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿(最新版)」にある材料とする。 また、同評価事業の評価を受けたものを使用する場合は、評価書の写しを監督職員に提出し、その確認をもって、品質・性能の確認があったものとしてすることができる。 (評価名簿によるもの) 床型特用鋼製デッキプレート(777777)、鉄骨柱下無収縮モルタル、無収縮グラウト材(777777型、現場調合型)、押出成形セメント板、成形伸縮目地材、乾式保護材(防水立上部)、陶磁器質タイル(陶器質タイル、セツ器質タイル、磁器質タイル、再生材利用タイル)、既製調合モルタル(タイル工用)、既製調合目地材、ルーフレイン、吸水調整材(モルタル)、アルミニウム製建具、鋼製建具、鋼製軽量建具、ステンレス製建具、錠前類(タイル箱錠、レバー錠)、シリンダ本締め錠)、クローザー類(ドアクローザー、ヒンジクローザー、777777)、自動扉機構(制御装置・駆動装置、検出装置、制御装置・駆動装置・検出装置)、自閉式上吊り引戸機構(手動開き式)、重量シャッター、軽量シャッター、オーバーヘッドドア、ガラス(フロート板ガラス、型板ガラス、網入板及び線入板ガラス、熱線吸収板ガラス、倍強度ガラス、熱線反射ガラス)、ガラスブロック(中空)、防水剤、ビニル床シート、ビニル床タイル、現場発泡断熱材、777777(3000N、5000N)、可動間仕切り(777777)、トイレス、煙突用成形ライニング材、天井点検口、床点検口、グレーチング、屋上緑化システム(屋上緑化システム、屋上緑化軽量システム)、トップライト、エポキシ樹脂、タイル部分張替え用接着剤、ポリマーセメントモルタル、鋼鉄製マンホール蓋・弁拵ふた</p> <p>③ 特別な材料の工法</p> <p>※ 設計図面に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。</p>	<p>⑫ 電気保安技術者 (1.3.3)</p> <p>⑬ 施工条件 (1.3.5)</p> <p>⑭ 発生材の処理等 (1.3.8)</p> <p>○ 引渡しを要するもの () ○ 現場において再利用を図るもの、再生資源化を図るもの ()</p> <p>● 指定副産物の搬出 ※ 詳細は現場説明書による ● アスファルトコンクリート塊 ● セメントコンクリート塊 ○ 建設発生木材</p> <p>○ 指定副産物の処分地 ※ 詳細は現場説明書による ○ 指定地処分 () ※ 自由処分 (最寄りの再生資源化施設へ搬出すること)</p> <p>○ 指定副産物以外の搬出 ※ 構外搬出適切処理 ○ 特別管理産業廃棄物の処理 ()</p> <p>処理計画書等の提出 ※ 再生資源利用促進計画書、実施書を「CREDAS入力システム」により作成し、提出用777777と共に提出すること。 ※ 建設発生土及び建設副産物処理計画書、報告書 を提出すること。</p> <p>※ 産業廃棄物管理票(マニフェスト)制度により、適正な処理を行うこと。 ※ 産業廃棄物の処理を委託する場合は、運搬と処分についてそれぞれの許可業者と処理委託料を記載した「処理委託契約書」により委託契約すること。</p>	<p>17 化学物質の濃度測定 (1.5.9.)</p> <p>18 完成図 (1.7.2)</p> <p>19 保全に関する資料 (1.7.3)</p> <p>20 中長期保全計画書</p> <p>※ 適用する (適用事項は、現場説明書による) ○ 適用しない</p> <p>●ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、ステレン</p> <p>●4室 ●5ヶ所 (事務所・休憩室・食品庫・調理室)</p> <p>※ 作成する (提出部数 ※ 2部 ○ 部) 詳細は監督職員の指示による。 ※ 完成図等の電子データによる提出については、現場説明書による。</p> <p>※ 作成する (提出部数 ※ 2部 ○ 部) ○ 作成しない</p> <p>○ 敷地、建物の構造規模、主要な設備構成等の建物概要</p> <p>○ 建物の主要な構造部及び外構についての説明</p> <p>○ 建物を使用する上での注意事項</p> <p>○ 建物に設置されている家具、機器等及び部位毎の仕上げの概要説明</p> <p>○ 建物、工作物、植栽等を管理する上での保全業務の要点</p> <p>○ 建物等の清掃の要点</p> <p>○ 主要材料の製造所名、所在地、連絡先、非常時の連絡体制一覧表</p> <p>建設大臣官房官庁営繕部監修「管理者のための建築物保全の手引き」建築物保全「業務共通仕様書」を参考として作成すること。</p> <p>※ 作成する (提出部数 ※ 2部 ○ 部) ○ 作成しない</p>	<p>① 基礎種別</p> <p>② 地盤の載荷試験 (4.2.4)</p> <p>③ 砂利及び砂地業 (4.6.3)</p> <p>④ 捨てコンクリート地業 (4.6.4)</p> <p>⑤ 床下防湿層 (4.6.5)</p>	<p>京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事</p> <p>SCALE</p> <p>建築工事特記仕様書 - 1</p>	<p>DATE</p> <p>No. A-003</p> <p>General Staff Staff</p> <p>一級建築士事務所 一級建築士 第84790号 森田 恭介</p>																																																																																																							

章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項																																																																					
4 地業工事	<p>⑥ 土間断熱材</p> <p>※ 押出法ポリスチレンフォーム3種bのスキン層付き 厚さ ※50 mm ○ mm</p> <p>○ 現場発土を再利用する。 ○ 改良方法</p> <p>※ セメント及びセメント系固材を使用した改良土を使用する場合、六価クロム溶出試験を実施し、土壌環境基準を勘案して必要に応じ適切な措置を講ずること。また、再利用しようとする場合は、基準以下であることを確認すること。 ※ 「建築物のための改良地盤の設計及び品質管理指針」(財)日本建築セメントを参考とすること。</p>	6 コンクリート工事	<p>⑥ 構造体強度補正值 (表6.4.5)</p> <p>※ 気温による構造体強度補正值 (S) (表6.4.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>予想平均気温 (°C)</th> <th>補正值 (T)</th> <th colspan="3">期 間 (打 設 日)</th> </tr> <tr> <td>普通</td> <td>早強</td> <td>南部地域</td> <td>中部地域</td> <td>北部地域</td> </tr> <tr> <td>8以上</td> <td>5以上</td> <td>3 N/mm2</td> <td>3/6 ~ 6/31 9/11 ~ 11/15</td> <td>3/11 ~ 7/20 9/1 ~ 10/31</td> </tr> <tr> <td>0以上</td> <td>0以上</td> <td>6</td> <td>11/16 ~ 3/5</td> <td>11/ 6 ~ 3/10</td> </tr> <tr> <td>8未満</td> <td>5未満</td> <td>N/mm2</td> <td></td> <td>11/ 1 ~ 3/10</td> </tr> </table> <p>南部地域 (京都市(一部を除く)、旧八木町、旧園部町以南の市町村) 北部地域 (宮津市、旧加悦町以北の市町) 中部地域 (上記以外の市町、旧美山町及び旧京北町含む)</p> <p>※ 暑中における構造体強度補正值 (S)</p> <table border="1"> <tr> <th>地 域</th> <th>日平均気温が25度を超える期間 (打設日)</th> <th>補 正 値</th> </tr> <tr> <td>北 部 地 域</td> <td>7 月 1 1 日 ~ 8 月 3 1 日</td> <td rowspan="3">※ 6N/mm2 ○ 3N/mm2</td> </tr> <tr> <td>中 部 地 域</td> <td>7 月 2 1 日 ~ 8 月 3 1 日</td> </tr> <tr> <td>南 部 地 域</td> <td>7 月 1 日 ~ 9 月 1 0 日</td> </tr> </table>	予想平均気温 (°C)	補正值 (T)	期 間 (打 設 日)			普通	早強	南部地域	中部地域	北部地域	8以上	5以上	3 N/mm2	3/6 ~ 6/31 9/11 ~ 11/15	3/11 ~ 7/20 9/1 ~ 10/31	0以上	0以上	6	11/16 ~ 3/5	11/ 6 ~ 3/10	8未満	5未満	N/mm2		11/ 1 ~ 3/10	地 域	日平均気温が25度を超える期間 (打設日)	補 正 値	北 部 地 域	7 月 1 1 日 ~ 8 月 3 1 日	※ 6N/mm2 ○ 3N/mm2	中 部 地 域	7 月 2 1 日 ~ 8 月 3 1 日	南 部 地 域	7 月 1 日 ~ 9 月 1 0 日	7 鉄骨工事	<p>① 鉄骨の製作工場</p> <p>○ 監督職員の承諾する工場 ※ 建築基準法第77条の5第1項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた(株)日本鉄骨評価センター又は(株)全国鉄骨評価機構(旧)全国鉄骨工業協会)の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める「(○S ○H ●M ○R ○J)グレード」として、国土交通大臣から認定を受けた工場もしくは同等以上の能力のある工場</p> <p>② 施工管理技術者</p> <p>※ 適用する ○ 適用しない</p> <p>③ 鋼材の種別</p> <p>構造図による</p> <p>④ 高力ボルト</p> <p>ボルトの区分 ● トルシア形高力ボルト セットの種類 ○ 2種 (S10T) ● JIS形高力ボルト セットの種類 ○ 2種 (F10T)</p> <p>すべり係数試験 ※ 行わない ○ 行う 試験方法等 ○ 図示による ()</p> <p>⑤ 溶融亜鉛メッキ高力ボルト</p> <p>セットの種類 ○ 1類 (F8T相当) 摩擦面の処理 ○ プラスト処理 (表面粗度50µmRz以上) ○ リン酸塩処理 すべり耐力等の確認方法 ※ すべり耐力試験 試験方法等 ○ 図示による ()</p> <p>⑥ ターンバックル</p> <p>胴の種類 ※ 割枠式 ○ バイプ式 ボルトの種類 ※ 羽子板ボルト ○ 両ねじボルト ○ アイボルト</p> <p>⑦ 工作図</p> <p>高力ボルト、普通ボルトのゲージ、ピッチ、Vあき等 ※ 図示による (図に無い場合は鉄骨設計基準による)</p> <p>8 仮組</p> <p>○ 実施する 部位 () ○ 実施しない</p> <p>9 溶接作業における技能資格者</p> <p>溶接作業者の技量付加試験 ※ 行わない ○ 行う 試験の要領 ○ 図示による () ○ ()</p> <p>⑧ 溶接接合</p> <p>開先の形状 ○ 図示による ● 構造関係共通図 (鉄骨標準図) による ○</p> <p>スカラップの形状 ○ 図示による ● 構造関係共通図 (鉄骨標準図) による ○ 改良型スカラップ エンドタブの切除部分 ● 見え掛り部となる部分 ○ 見え隠れ部となる部分 ○ 切除する部分なし</p> <p>完全溶込溶接部の超音波探傷試験 ※ 行う ○ 行わない ● 工場溶接の場合 ADQL ○ 4.0 ○ 2.5 検査水準 ○ 第6水準 (筋全て) ○ 工場現場溶接の場合 ADQL ○ 4.0 ○ 2.5</p> <p>12 耐火被覆</p> <p>種別</p> <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>材 料 ・ 工 法</th> <th>適用箇所 (部位・部分)</th> </tr> <tr> <td>○ 耐火材吹付け</td> <td>○ 乾式吹付ロックウール ○ 半乾式吹付ロックウール ○ 湿式ロックウール ○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 耐火板張り</td> <td>○ 繊維混入ケイ酸カルシウム板 ○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 耐火材巻付け</td> <td>○ 高断熱ロックウール ○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 5張りモルタル塗り</td> <td>-</td> <td></td> </tr> </table> <p>材料及び工法は、建築基準法に基づき指定又は認定を受けたものとする</p> <p>性能</p> <table border="1"> <tr> <th>性 能</th> <th>適 用 箇 所 (部 位 ・ 部 分)</th> </tr> <tr> <td>○ 30分耐火</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 1時間耐火</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 2時間耐火</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 3時間耐火</td> <td></td> </tr> </table>	種 別	材 料 ・ 工 法	適用箇所 (部位・部分)	○ 耐火材吹付け	○ 乾式吹付ロックウール ○ 半乾式吹付ロックウール ○ 湿式ロックウール ○		○ 耐火板張り	○ 繊維混入ケイ酸カルシウム板 ○		○ 耐火材巻付け	○ 高断熱ロックウール ○		○ 5張りモルタル塗り	-		性 能	適 用 箇 所 (部 位 ・ 部 分)	○ 30分耐火		○ 1時間耐火		○ 2時間耐火		○ 3時間耐火		7 鉄骨工事	<p>⑪ アンカーボルト (7.2.4) (7.10.3)</p> <p>適用 ● 構造用アンカー 材質 ○ SMR400B ○ () アンカーフレームの形状及び寸法 ○ 図示による () ○ ()</p> <p>● 建方用アンカー 材質 ○ SS400 アンカーボルトの保持及び埋め込み方法 (表7.10.1) 種別 ○ A種 ○ B種 ○ C種 柱底均しモルタルの厚さ ○ 50mm ○ 30mm</p> <p>⑫ 柱底均しモルタル (7.2.9)</p> <p>モルタルの種別 ※ 無収縮モルタル ○ ()</p> <p>⑬ 錆止め塗料 (7.8.3) (18.3.2)</p> <p>塗料の種別 ● 鉄鋼面の錆止め塗料 屋外 ○ 標準仕様書18.3.2表18.3.1 ※ A種 () ○ () 屋内 ○ 標準仕様書18.3.2表18.3.1 ※ A種 ○ B種 () ○ () ○ 亜鉛めっき鋼面の錆止め塗料 ○ 標準仕様書18.3.2表18.3.1 ※ A種 ○ B種 ○ C種 () ○ () 鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリーブの内面 (鉄骨に溶接されたものに限る) ○ 標準仕様書18.3.2表18.3.1 ※ A種 ○ B種 () ○ () 耐火被覆材の接着する面への塗装 ○ 行わない ○ 行う</p>									
予想平均気温 (°C)	補正值 (T)	期 間 (打 設 日)																																																																										
普通	早強	南部地域	中部地域	北部地域																																																																								
8以上	5以上	3 N/mm2	3/6 ~ 6/31 9/11 ~ 11/15	3/11 ~ 7/20 9/1 ~ 10/31																																																																								
0以上	0以上	6	11/16 ~ 3/5	11/ 6 ~ 3/10																																																																								
8未満	5未満	N/mm2		11/ 1 ~ 3/10																																																																								
地 域	日平均気温が25度を超える期間 (打設日)	補 正 値																																																																										
北 部 地 域	7 月 1 1 日 ~ 8 月 3 1 日	※ 6N/mm2 ○ 3N/mm2																																																																										
中 部 地 域	7 月 2 1 日 ~ 8 月 3 1 日																																																																											
南 部 地 域	7 月 1 日 ~ 9 月 1 0 日																																																																											
種 別	材 料 ・ 工 法	適用箇所 (部位・部分)																																																																										
○ 耐火材吹付け	○ 乾式吹付ロックウール ○ 半乾式吹付ロックウール ○ 湿式ロックウール ○																																																																											
○ 耐火板張り	○ 繊維混入ケイ酸カルシウム板 ○																																																																											
○ 耐火材巻付け	○ 高断熱ロックウール ○																																																																											
○ 5張りモルタル塗り	-																																																																											
性 能	適 用 箇 所 (部 位 ・ 部 分)																																																																											
○ 30分耐火																																																																												
○ 1時間耐火																																																																												
○ 2時間耐火																																																																												
○ 3時間耐火																																																																												
5 鉄筋工事	<p>① 鉄筋の種類 (表5.2.1) (5.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>異形鉄筋</th> <th>種類の記号</th> <th>径 (mm)</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>※ SD295A</td> <td>D16以下</td> <td></td> <td rowspan="2">一般建築物の柱・梁の 主筋に適用する</td> </tr> <tr> <td>※ SD345</td> <td>D19以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ SD295AはFc<21以上の場合、壁筋及びスラブ筋に適用する</p> <p>② 溶接金網 (5.2.2)</p> <p>網目の形状、寸法 150×150 鉄線の径 (mm) 6.0</p> <p>③ 鉄筋の継手 (5.3.4)</p> <table border="1"> <tr> <th>部 位</th> <th>接 合 方 法</th> <th>径 (mm)</th> <th>重ね継手の長さ</th> </tr> <tr> <td>※ 柱・梁の主筋</td> <td>※ ガス圧接 ○ 重ね継手</td> <td>D19以上</td> <td>※ 標仕表5.3.2</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○ 機械式継手</td> <td></td> <td>による</td> </tr> <tr> <td>※ その他</td> <td>○ ガス圧接 ※ 重ね継手</td> <td>D16以下</td> <td>○ 別図表による</td> </tr> <tr> <td>○ 機械式継手</td> <td>種類 ○ () 工法 ○ ()</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>品質確認方法、修正方法等 ○ ()</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>● 鉄筋継手位置 ※ 構造図による ○ 柱に取付る梁の引張り鉄筋の定着長さ ※ 構造図による</p> <p>④ 鉄筋のかぶり厚さ (5.3.5)</p> <p>※ かぶり厚さは目地底から算定する。 ※ 耐久上不利な箇所の鉄筋のかぶり厚さは下表による。</p> <table border="1"> <tr> <th>施 工 箇 所 等</th> <th>最 小 か ぶ り 厚 さ (mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>⑤ 圧接完了後の試験 (5.4.9)</p> <p>試験方法 ※ 超音波探傷試験 ○ 引張試験</p>	異形鉄筋	種類の記号	径 (mm)	備 考	※ SD295A	D16以下		一般建築物の柱・梁の 主筋に適用する	※ SD345	D19以上		○				部 位	接 合 方 法	径 (mm)	重ね継手の長さ	※ 柱・梁の主筋	※ ガス圧接 ○ 重ね継手	D19以上	※ 標仕表5.3.2	○	○ 機械式継手		による	※ その他	○ ガス圧接 ※ 重ね継手	D16以下	○ 別図表による	○ 機械式継手	種類 ○ () 工法 ○ ()				品質確認方法、修正方法等 ○ ()			施 工 箇 所 等	最 小 か ぶ り 厚 さ (mm)			8 コンクリート工事	<p>⑧ 寒中コンクリート</p> <p>※ 予想平均気温が表6.4.1に示す予想平均気温未満の場合には標仕第6章第12節(寒中コンクリート)による。</p> <p>⑨ コンクリートの試験 (6.10.2) ~ (6.10.6)</p> <p>※ フレッシュコンクリートの試験 ※ コンクリートの強度試験 ○ 材料試験</p> <p>⑩ 軽量コンクリート (6.11.1)</p> <p>種別 ○ 1種 ※ 2種 施工箇所 スラブ上</p> <p>⑪ 型枠 (せき板) (6.9.2) (6.9.3) (6.2.5)</p> <p>合板の規格 ※ コンクリート型枠用合板の日本農林規格による合板 ○ 合板の材質 ※ 広葉樹合板、針葉樹合板又はこれらの複合合板 ○ 厚さ (mm) ※ 12 ○</p> <p>打放し仕上げのせき板 (表6.2.3)</p> <p>※ 合板せき板を用いる場合</p> <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>板 面 の 品 質</th> <th>施 工 箇 所</th> </tr> <tr> <td>○ A種</td> <td>※6.9.3(b)(1) ○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ B種</td> <td>※6.9.3(b)(2) ○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ C種</td> <td>※6.9.3(b)(2) ○</td> <td></td> </tr> </table> <p>○ 合板せき板を用いない場合 せき板の種類 コンクリート面の仕上げり程度 ※6.2.5(b)(ii) ○</p> <p>外部に面する打放し仕上げの打増し厚さ ※ 図示 ○ 20</p> <p>⑫ スリーブ (6.9.3)</p> <p>スリーブの材種 (表6.9.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>通 用 箇 所</th> <th>材 種 (規 格 そ の 他)</th> </tr> <tr> <td>水密を要する地中部分等</td> <td>※ つば付き鋼管 (JIS G3452 の黒管に厚さ6 mm、つば幅50mm以上の鋼板を溶接したもの)</td> </tr> <tr> <td>水密を要しない地中部分等</td> <td>※ 硬質塩化ビニル管 (JIS K6741 のVU)</td> </tr> </table> <p>上記以外の円形スリーブ ※ 溶融亜鉛めっき鋼板 (径200 mm以下は厚0.4 mm以上、径200 mmを超え350 mm以下は厚0.6 mm以上) ○</p> <p>13 耐震スリット</p> <table border="1"> <tr> <th>方 向</th> <th>タ イ プ</th> <th>耐 火 性 能</th> <th>防 水 性 能</th> </tr> <tr> <td>○ 垂直方向</td> <td>※ 完全 (全貫通型) スリット</td> <td>○ 耐火型</td> <td>○ 有り</td> </tr> <tr> <td>○ 水平方向</td> <td>○ せん断型部分スリット ○</td> <td>○ 非耐火型</td> <td>○ 無し</td> </tr> </table> <p>品質・規格 _____</p>	種 別	板 面 の 品 質	施 工 箇 所	○ A種	※6.9.3(b)(1) ○		○ B種	※6.9.3(b)(2) ○		○ C種	※6.9.3(b)(2) ○		通 用 箇 所	材 種 (規 格 そ の 他)	水密を要する地中部分等	※ つば付き鋼管 (JIS G3452 の黒管に厚さ6 mm、つば幅50mm以上の鋼板を溶接したもの)	水密を要しない地中部分等	※ 硬質塩化ビニル管 (JIS K6741 のVU)	方 向	タ イ プ	耐 火 性 能	防 水 性 能	○ 垂直方向	※ 完全 (全貫通型) スリット	○ 耐火型	○ 有り	○ 水平方向	○ せん断型部分スリット ○	○ 非耐火型	○ 無し
異形鉄筋	種類の記号	径 (mm)	備 考																																																																									
※ SD295A	D16以下		一般建築物の柱・梁の 主筋に適用する																																																																									
※ SD345	D19以上																																																																											
○																																																																												
部 位	接 合 方 法	径 (mm)	重ね継手の長さ																																																																									
※ 柱・梁の主筋	※ ガス圧接 ○ 重ね継手	D19以上	※ 標仕表5.3.2																																																																									
○	○ 機械式継手		による																																																																									
※ その他	○ ガス圧接 ※ 重ね継手	D16以下	○ 別図表による																																																																									
○ 機械式継手	種類 ○ () 工法 ○ ()																																																																											
	品質確認方法、修正方法等 ○ ()																																																																											
施 工 箇 所 等	最 小 か ぶ り 厚 さ (mm)																																																																											
種 別	板 面 の 品 質	施 工 箇 所																																																																										
○ A種	※6.9.3(b)(1) ○																																																																											
○ B種	※6.9.3(b)(2) ○																																																																											
○ C種	※6.9.3(b)(2) ○																																																																											
通 用 箇 所	材 種 (規 格 そ の 他)																																																																											
水密を要する地中部分等	※ つば付き鋼管 (JIS G3452 の黒管に厚さ6 mm、つば幅50mm以上の鋼板を溶接したもの)																																																																											
水密を要しない地中部分等	※ 硬質塩化ビニル管 (JIS K6741 のVU)																																																																											
方 向	タ イ プ	耐 火 性 能	防 水 性 能																																																																									
○ 垂直方向	※ 完全 (全貫通型) スリット	○ 耐火型	○ 有り																																																																									
○ 水平方向	○ せん断型部分スリット ○	○ 非耐火型	○ 無し																																																																									
6 コンクリート工事	<p>① コンクリートの強度 (6.1.4) (6.2.1) (6.2.3)</p> <p>設計基準強度 (Fc)</p> <table border="1"> <tr> <th>打 設 部 位</th> <th>Fc (N/mm2)</th> <th>スラブ (cm)</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">構造体</td> <td>※ 2.1 ○</td> <td>※ 15 ○ 18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ 2.1 ○</td> <td>○ 15 ※ 18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>土間コンクリート</td> <td>○ 18 ○</td> <td>○ 15 ※ 18</td> <td>側溝・犬走り</td> </tr> <tr> <td>捨コンクリート</td> <td>○ 18 ○</td> <td>○ 15 ※ 18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>軽量コンクリート</td> <td>※ 2.1 ○</td> <td>※ 15 ○ 18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>無筋コンクリート</td> <td>※ 18 ○</td> <td>※ 15 ○ 18</td> <td>標仕6.14.1による</td> </tr> </table> <p>※ 構造体コンクリートの発注強度は以下のとおりとする。 [Fc + 構造体強度補正值 (S)] N/mm2 (6.14.1)によるもの及び土間コンクリートは構造体強度補正は行わない)</p> <p>② レディーミクストコンクリートの類別等 (表6.1.1) (6.1.5)</p> <p>レディーミクストコンクリートの類別 ※ I類 ○ II類</p> <p>③ セメントの類別 (6.3.2)</p> <p>※ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA ○ 高炉セメントのB種</p> <p>④ 骨材 (6.3.3)</p> <p>粗骨材 ※ 砂利 (JIS A5308)、砕石 (JIS A5005) ○ 高炉スラグ ○ 電気炉酸化スラグ ○ 再生骨材H 細骨材 ※ 砂 (JIS A5308)、砕砂 (JIS A5005) ○ 高炉スラグ ○ 電気炉酸化スラグ ○ 鋼スラグ ○ フェロニッケルスラグ ○ 再生骨材H</p> <p>アルカリシリカ反応性による区分 ※ A (無害) ○</p> <p>⑤ 混和材料 (6.3.5)</p> <p>混和剤 ※ AE剤、AE減水剤又は高性能AE減水剤のI種 (JIS A6204) 混和材 ※ フライアッシュ (JIS A6201) I種又はII種</p>	打 設 部 位	Fc (N/mm2)	スラブ (cm)	備 考	構造体	※ 2.1 ○	※ 15 ○ 18		※ 2.1 ○	○ 15 ※ 18		土間コンクリート	○ 18 ○	○ 15 ※ 18	側溝・犬走り	捨コンクリート	○ 18 ○	○ 15 ※ 18		軽量コンクリート	※ 2.1 ○	※ 15 ○ 18		無筋コンクリート	※ 18 ○	※ 15 ○ 18	標仕6.14.1による	9 コンクリート工事	<p>① 補強コンクリートブロック造 (8.2.2) ~ (8.2.4)</p> <p>ブロックの種類 ※ 16 (C種) 普通ブロック ○ 16-W (C種) 防水ブロック コンクリートの設計基準強度 Fc (N/mm2) 充填用及びまくさ ※ 18 以上 ○ 上記以外 ※ 21 以上 ○ ● 設備配管用ブロック積みの種別 ※ 08 (A種) 普通ブロック ○</p> <p>2 コンクリートブロック帳壁及び壁 (8.3.1)</p> <p>ブロックの種類 (表8.3.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>適 用 箇 所</th> <th>種 類 の 記 号</th> </tr> <tr> <td>間仕切壁、地下二重壁、外壁、塀</td> <td>空洞ブロック 16</td> </tr> <tr> <td>外壁の化粧積み</td> <td>空洞ブロック 16-W</td> </tr> </table> <p>各部の配筋 ※ 図示による 礫化粧ブロック ○ 有 () ブロック塀の基礎及び控壁のコンクリートの設計基準強度 Fc (N/mm2) ※ 18 以上 ○</p> <p>③ ALCパネル (8.4.2) ~ (8.4.5)</p> <p>パネルの種類 (表8.4.3) (表8.4.4)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>単位荷重 (N/m²)</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>取付け工法 (種別)</th> </tr> <tr> <td>● 外壁用</td> <td>※ 1180 ○ 1960</td> <td>※ 100 ○</td> <td>○ A ※ B ○ C</td> </tr> <tr> <td>○ 間仕切用</td> <td>※ 640 ○</td> <td>※ 100 ○</td> <td>○ B ※ C ○ D ○ E</td> </tr> <tr> <td>○ 屋根用</td> <td>※ 980 ○</td> <td>※ 100 ○</td> <td>※ 標仕8.4.6 による</td> </tr> <tr> <td>○ 床用</td> <td>○ 2350 ○ 3500</td> <td>○ 100 ○ 150</td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 本特記仕様書「1章 一般共通事項 4 風圧力及び積雪に対する性能」を満足させること。 ※ 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を品質計画により定める。</p> <p>4 押出成形セメント板 (8.5.2)</p> <p>種類 ※ 無石棉タイプ (タイプII)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>表 面 形 状</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>工 法</th> <th>耐 火 性 能</th> </tr> <tr> <td>○ 外壁</td> <td>※ フラットパネル ○ デザインパネル (図示) ○ タイルベースパネル</td> <td>○ 35 ○ 50 ○ 60</td> <td>○ A種 ○ B種</td> <td>※ 有り (時間) ○ 無し</td> </tr> <tr> <td>○ 間仕切り</td> <td>※ フラットパネル ○ デザインパネル (図示) ○ タイルベースパネル</td> <td>○ 35 ○ 50 ○ 60</td> <td>○ B種 ○ C種</td> <td>○ 有り (時間) ※ 無し</td> </tr> </table>	適 用 箇 所	種 類 の 記 号	間仕切壁、地下二重壁、外壁、塀	空洞ブロック 16	外壁の化粧積み	空洞ブロック 16-W	種 類	単位荷重 (N/m ²)	厚 さ (mm)	取付け工法 (種別)	● 外壁用	※ 1180 ○ 1960	※ 100 ○	○ A ※ B ○ C	○ 間仕切用	※ 640 ○	※ 100 ○	○ B ※ C ○ D ○ E	○ 屋根用	※ 980 ○	※ 100 ○	※ 標仕8.4.6 による	○ 床用	○ 2350 ○ 3500	○ 100 ○ 150		施工箇所	表 面 形 状	厚 さ (mm)	工 法	耐 火 性 能	○ 外壁	※ フラットパネル ○ デザインパネル (図示) ○ タイルベースパネル	○ 35 ○ 50 ○ 60	○ A種 ○ B種	※ 有り (時間) ○ 無し	○ 間仕切り	※ フラットパネル ○ デザインパネル (図示) ○ タイルベースパネル	○ 35 ○ 50 ○ 60	○ B種 ○ C種	○ 有り (時間) ※ 無し					
打 設 部 位	Fc (N/mm2)	スラブ (cm)	備 考																																																																									
構造体	※ 2.1 ○	※ 15 ○ 18																																																																										
	※ 2.1 ○	○ 15 ※ 18																																																																										
土間コンクリート	○ 18 ○	○ 15 ※ 18	側溝・犬走り																																																																									
捨コンクリート	○ 18 ○	○ 15 ※ 18																																																																										
軽量コンクリート	※ 2.1 ○	※ 15 ○ 18																																																																										
無筋コンクリート	※ 18 ○	※ 15 ○ 18	標仕6.14.1による																																																																									
適 用 箇 所	種 類 の 記 号																																																																											
間仕切壁、地下二重壁、外壁、塀	空洞ブロック 16																																																																											
外壁の化粧積み	空洞ブロック 16-W																																																																											
種 類	単位荷重 (N/m ²)	厚 さ (mm)	取付け工法 (種別)																																																																									
● 外壁用	※ 1180 ○ 1960	※ 100 ○	○ A ※ B ○ C																																																																									
○ 間仕切用	※ 640 ○	※ 100 ○	○ B ※ C ○ D ○ E																																																																									
○ 屋根用	※ 980 ○	※ 100 ○	※ 標仕8.4.6 による																																																																									
○ 床用	○ 2350 ○ 3500	○ 100 ○ 150																																																																										
施工箇所	表 面 形 状	厚 さ (mm)	工 法	耐 火 性 能																																																																								
○ 外壁	※ フラットパネル ○ デザインパネル (図示) ○ タイルベースパネル	○ 35 ○ 50 ○ 60	○ A種 ○ B種	※ 有り (時間) ○ 無し																																																																								
○ 間仕切り	※ フラットパネル ○ デザインパネル (図示) ○ タイルベースパネル	○ 35 ○ 50 ○ 60	○ B種 ○ C種	○ 有り (時間) ※ 無し																																																																								

章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項
9 防水工事	1 アスファルト防水 (9.2.2) (9.2.3)	(表9.2.3)~(表9.2.8)	1 天然石張り (10.2.1)	石の品質 床用石材 ○ 1等品 ※ 2等品 壁及びその他の石材 ※ 1等品 ○ 2等品	5 集成材 (12.2.2)	⑤とい (雨水) (13.5.2) (13.5.3)	この材質 ● 配管用鋼管 ● 硬質ポリ塩化ビニル管 ○ (表13.6.1) (屋内といにV.P管は使用しない) 掃除口 ※ 設ける (開放性のある自転車置場のといを除く) ルーフトレン ※ 鋼鉄製 ○ ステンレス製 銅管製といの防露 ※ 行う (施工箇所 ※ 表13.5.4による ○) 防露材のホルムアルデヒド放散量 ※☆☆☆☆ ○ ※ 請負業者、屋根施工業者、屋根材料メーカーの連名による保証書を提出すること。 (保証年限：工事目的物引渡しより 10 年間以上とする。) ● 三晃金属工業㈱、日本鐵板㈱、東海カラー㈱ 同等以上
	2 改質アスファルトシート防水 (9.3.2)	種類 (表9.3.1)	2 テラゾ張り (10.2.1)	種石の種類 ※ 大理石 ○ 表面仕上げ ※ 本磨き ○ (表10.2.2)	6 床張り用合板 (12.2.3)	⑥保証書	
	3 合成高分子系ルーフィングシート防水 (9.4.2) (9.4.4)	種類 (表9.4.1)	3 壁の石張り工法 (10.3.3) (10.4.3) (10.5.3)	外壁石張り 工法 ○ 外壁湿式工法 (※ 流し筋工法 ○) ○ 乾式工法 ※ 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を品質計画により定める。 表面及び裏打ち処理 ※ 行わない ○ 行う (表面処理の場合小口共) ドレインパイプ ※ ステンレスSUS304 ○ 内壁石張り 工法 ○ 内壁空積工法 (※ あと施工アンカー積筋工法 ○ あと施工アンカー工法 ○) ○ 乾式工法 裏打ち処理 ※ 行わない ○ 行う	7 接着剤 (12.2.6)	⑦そのた	
	4 塗膜防水 (9.5.3)	種類 (表9.5.1) (表9.5.2)	4 床及び階段の石張り (10.6.2) (10.6.3)	石の厚さ (mm) 床石張りの裏面処理 ※ 行わない ○ 行う 屋内のワックス掛け ○ 行わない ※ 行う	8 防腐、防蟻及び防虫処理 (12.2.8) ~ (12.2.10)	14 ①ステンレスの表面仕上げ (14.2.1)	種類 (表14.2.1)
	5 漏水試験	※ 水張り試験を行う (○ 屋内 ○ 屋外)	11 ①伸縮調整目地等 (11.1.3)	外壁 ※ (表11.1.1)による ○ 図示による 屋内壁面 ※ 図示による ○	9 折板葺 (13.3.2)	②アルミニウム及び7%Ni合金の表面処理 (14.2.2)	種類 (表14.2.1)
	6 保証書	※ 請負業者、防水施工業者、防水材料メーカーの連名による保証書を提出すること。 (保証年限は工事目的物引渡しより10年間以上とする。)	②施工後の確認及試験 (11.1.4)	浮きの確認 ※ 全面打診による確認を行う 接着力の試験 ※ 接着力試験機による接着力試験を行う ○ 行わない	10 ①性能 (13.2.2) (13.2.3)	3 鉄の亜鉛めっき (14.2.3)	表面処理方法 (表14.2.2)
	7 シーリング (9.6.2)	シーリング材の種類 ※ 表9.6.1による	③陶磁器質タイル張り (11.2.1)	タイルの種類 (表11.3.2)	11 ②長尺金属板葺 (13.2.2) (13.2.3)	④軽量鉄骨天井 (14.4.1) (14.4.4)	野線等の種類 (表14.4.1)
	8 目地寸法 (9.6.3)	コンクリートの打継ぎ目地及びひび割れ誘発目地 ※ 幅20mm以上、深さ10mm以上 ○ ガラス回りの目地 ※ 幅5mm以上、深さ5mm以上 ○ その他の目地 ※ 幅10mm以上、深さ10mm以上 ○	④張付け用材料 (11.2.3)	施工箇所及びタイルの種類	12 ①表面仕上げ (12.1.1) (12.1.4)	⑤軽量鉄骨下地 (14.5.3)	スタッド、ランナー等の種類 (表14.5.1) ※ 表14.5.1における「A」の長さによる区分に応じた種類 ○
	9 シーリングの試験 (9.6.5)	※ 簡易接着性試験 (部位) ○ 引張接着性試験 (部位)	12 ②木材の含水率 (12.2.1)	形状寸法(mm) 生地 釉薬 役物 色 耐凍害性 工法 その他	13 ③木材の品質 (12.2.1)	6 金属成形板張り (14.6.3)	形状 (表14.2.1) (表14.7.1)
	10 止水板	材質 形状 ○ 差込式 ○ 据置式 ○ 壁張り式 適用範囲	12 ③木材の品質 (12.2.1)	表面仕上げの程度 ○ A種 ※ B種 ○ C種 (表12.1.1)	14 ④目地寸法 (12.2.1)	7 アルミニウム製笠木 (14.7.2) (14.7.3)	種類 (表14.7.1)

章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	
15 左官工事	①モルタル塗り (15.2.2) ~ (15.2.5)	既製目地材 ● 適用する (形状)) 床の目地 ● 設ける (工法 ※ 標仕15.2.6(b)(3)による ○)	⑤仕上塗材の下地処理 (15.5.4)	A L Cパネルの内壁目地部の形状 ※ V型目地付き ○	⑩ 建具用金物 (16.7.2) ~ (16.7.4)	マスターキーの製作 ※ 作成する (グループ、各グループ 個) ○ 作成しない ○ 在来マスターキーに合わせる	1 性能 (17.1.3)	※ 本特記仕様書「1章 一般共通事項 4 風圧力及び積雪に対する性能」を満足させること。
	②床コンクリート直均し 仕上 (15.3.1)	塗り物、敷物、張り物等の下地への適用 ● 適用する (適用床仕上げ、範囲)	6 ロックウール吹付け (15.7.2)	吹付け厚さ (mm) 施 工 箇 所 ※ 仕上げ表による	11 自動ドア開閉装置 (16.8.2) ~ (16.8.4)	開閉方法 センサの種類 その他 ※ スライディングドア ※ 光線スイッチ、タッチ補助センサを併用する ○ ○ ○ ○ ○ ○	2 メタルカーテンウォール (17.2.2) ~ (17.2.3)	材料 ※ 7系ニハ製 ○ 形状・寸法 ※ 図示による 断熱材 ※ 図示による 見え掛り仕上げ ○ A-1種(無着色) ○ A-2種(着色)
	③セルフレベリング材塗り(15.4.2)	※ 種類及び品質は表15.4.11による ○ 石こう系 ○ セメント系 厚さ (mm) ※ 10 ○ 15	①性能	※ 本特記仕様書「1章 一般共通事項 4 風圧力及び積雪に対する性能」を満足させること。	⑫ 自閉式上吊り引戸装置(16.9.3)	性能値等の区分 (表16.9.1) 適用戸の総質量(kg) ○ 40以下 ○ 40を超えるもの 手動開き力(N) ※ 15以下 ○ ※ 20以下 ○ 手動閉じ力(N) ※ 15以下 ○ ※ 20以下 ○	3 PCパネル (17.1.3) (17.3.2) ~ (17.3.3)	耐風圧性 耐震性 水密性 気密性 耐火性 形状・仕上げ 材料 取付 ガラスの取付 コンクリート ○ 種類 ○ 品質
	④仕上塗材仕上げ (15.5.2)	○ 薄付け仕上塗材 (表15.5.1)	②見本の製作等 (16.1.4)	建具見本の製作 ● 行う (建具番号) 特殊な建具の仮組 ○ 行う (建具番号)	⑬ 重量シャッター (16.10.2) ~ (16.10.4)	種類 ○ 一般重量シャッター (シャッターを設ける) 耐風圧強度 () ○ 外壁用防火シャッター(シャッターを設ける) 耐風圧強度 () ○ 屋内用防火シャッター(シャッターを設ける) ○ 屋内用防煙シャッター(シャッターを設ける) 開閉方式 ※ 上部電動式 (手動併用) ○ 上部手動式 (電動式シャッターには保護装置を設ける。) 鋼板の厚さは表16.10.2による	4 シーリング材及びガラス取付材料 (17.2.2) (17.3.2)	※ (表9.6.1)による ○ (17.2.2) (17.3.2)
		○ 厚付け仕上塗材 (表15.5.1)	③防犯建物部品 (16.1.6)	開口部の進入防止対策上有効な措置が講じられた「防犯建物部品」を適用する箇所 ・ ドア 適用箇所 () ・ サッシ 適用箇所 () ・ シャッター適用箇所 ()	⑭ 軽量シャッター (16.11.2) (16.11.4)	スラットの材質 ※ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 ○ スラットの板厚 ※ 0.8 ○ 1.0 スラットの形状 ※ インターロックギン形 ○ オブ・ラック形 鋼板の厚さは表16.11.2による	5 構造用ガスケット (17.2.2) (17.3.2)	形状 ※ 図示による ○ 寸法 ※ 図示による ○
		○ 複層仕上塗材 (表15.5.1)	④アルミニウム製建具 (16.2.2) ~ (16.2.4)	外部に面するアルミニウム製建具の性能等級 (表16.2.1)	⑮ オーバーヘッドドア (16.12.2) ~ (16.12.4)	セクション材 ○ スチールタイプ ○ アルミニウムタイプ ○ ファイバーグラスタイプ 開閉方式 ○ バランス式 ○ チェーン式 ○ 電動式 (電動式には保護装置を設ける。) 耐風圧強度 () 収納形式 ○ スタンダード型 ○ ローヘッド型 ○ ○ ハイリフト型 ○ パーチカル型 ガイドレール等 ○ 溶融亜鉛めっき鋼板 ○ ステンレス製SUS304 ● ドッグシェルター付オーバーヘッドドア 鋼板の厚さは表16.12.1による	⑥塗装業者 (18.1.3)	○ 日本塗装工業会の会員 ● 監督職員の承諾する塗装業者 塗料のホルムアルデヒド等の放散量 JISで定める ※ F☆☆☆☆ ○ F☆☆☆ ○ 塗料のトルエン、キシレン、3HBPベンゼン ※ 含有量の少ない規格品
		○ 網戸 (16.2.3)	⑤鋼製建具 (16.3.2) (16.3.4)	外部に面する建具の耐風圧性 ○ S-4 ○ S-5 ○ S-6 (表16.2.1) 簡易気密扉の気密性、水密性 ※ 適用する ○ 適用しない (表16.3.1) ○ 防音ドアセット、防音サッシの適用 (遮音性の等級) ○ 断熱ドアセット、断熱サッシの適用 (断熱性の等級) ○ 耐震ドアセットの適用 (面内変形追従性の等級) JISただし書き建具の寸法許容差 (これ以外は標仕による) ※ 製造所標準製作規定寸法許容差による	⑯ ガラス (16.13.2)	種類 種類及び厚さによる種類 種類 種類 ○ 7mm板ガラス ○ 熱線吸収ガラス ○ 型板ガラス ○ 複層ガラス ● 網入板型ガラス t = 6.8 ○ 熱線反射ガラス ○ 合わせガラス ○ 倍強度ガラス ● 強化ガラス t = 5.0 ● 型板ガラス t = 4.0 (表9.5.1)	⑦素地ごしらえ (18.2.2) ~ (18.2.7)	素 地 種 別 備 考 木部 ※ A種 ○ B種 透明塗料の場合はB種とする 鉄鋼面 ○ A種 ○ B種 ※ C種 亜鉛めっき面 ○ A種 ○ B種 ○ C種 塗り工程に応じた部の規定による モルタル及びびプラスター面 ○ A種 ※ B種 ○ C種 コンクリート及びALCパネル面 ○ A種 ※ B種 ○ C種 コンクリート及び押出成形ポリカーボネート面 ○ A種 ○ B種 ○ C種 塗り工程に応じた部の規定による 石こうボード及びその他ボード面 ○ A種 ※ B種 ○ C種 継目処理方法はA種とする。
		○ 軽量骨材仕上塗材 (表15.5.1)	⑧ステンレス製建具 (16.4.2) (16.4.4)	外部に面する建具の耐風圧性 ○ S-4 ○ S-5 ○ S-6 (表16.2.1) 簡易気密扉の気密性、水密性 ※ 適用する ○ 適用しない (表16.3.1) ○ 防音ドアセット、防音サッシの適用 (遮音性の等級) ○ 断熱ドアセット、断熱サッシの適用 (断熱性の等級) ○ 耐震ドアセットの適用 (面内変形追従性の等級)	⑰ ガラス留め材 (16.13.2)	建 具 の 種 類 材 質 アルミニウム製 ※ シーリング材(SR-1) ○ ガスケット 鋼製・軽量鋼製・ステンレス製 ※ シーリング材(SR-1) ○ パテ ※ 1種 ○ 2種 木製 ※ パテ(木製用) ○ ※ 防火戸のガラス留め材は建築基準法に基づく防火性能認定品とする。 ※ 防音仕様、断熱仕様及び耐震仕様については図示による。 ※ 出入口のくづりにステンレスを使用する場合は図示による。	⑧塗装工程 (18.4.1) ~ (18.13.2)	工程の種類 (表18.4.1) ~ (表18.13.1)
		○ 複層仕上塗材 (表15.5.1)	⑨木製建具 (16.6.2)	建具材の含水率の種類 ○ A種 ※ B種 ○ C種 代用樹種の適用 ※ 可 ○ 不可 合板、ミディアムデンシティファイバーボード(MDF)及びパーティクルボード等の ホルムアルデヒド等の放散量 JIS又はJASで定める ※ F☆☆☆☆ ○ 製作に使用する接着剤のホルムアルデヒド等の放散量 JISで定める ※ F☆☆☆☆ ○ 大臣認定品 ○	⑱ ガラスブロック (16.13.5)	寸 法 (mm) 厚 さ (mm) 色 調 パターン 防 火 認 定 ○ ○ クリア ○ カラー ○ ※ なし ○ ○ 図示 ○ 乳白 ○ 熱線反射 ○ あり ※ 品質規格はJIS A5212 による ※ 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を品質計画により定める。 ○ 金属製化粧カバー 材質 ※ SUS304 寸法・形状 ※ 図示による	⑨塗装工程 (18.4.1) ~ (18.13.2)	工程の種類 (表18.4.1) ~ (表18.13.1)
		○ 軽量骨材仕上塗材 (表15.5.1)			⑳ ポリカーボネイト樹脂板	種類 種類 厚さ (mm)	⑩ 塗装工程 (18.4.1) ~ (18.13.2)	工程の種類 (表18.4.1) ~ (表18.13.1)

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

SCALE

(株)日匠設計

一級建築士事務所
一級建築士 第84790号
森田 恭介

DATE	No.	
	A-006	
General	Staff	Staff

建築工事特記仕様書 - 4

章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
19 内装工事	<p>① 接着剤 (19.2.2) (19.3.3) (19.5.5) (19.5.6) (19.7.2) (19.8.2) (19.9.2)</p> <p>ビニル床材、ビニル床シート、ゴム床材、カーペット、フローリング、ボード類、合板、壁紙、断熱材の接着に使用する接着剤</p> <p>ホルムアルデヒド等の放散量 JISで定める※F☆☆☆☆ 大気認定品</p> <p>トルエン、キシレン、エチルベンゼン ※含有量の少ない規格品</p> <p>接着剤に含まれる可塑剤 (壁紙用) ※フタル酸エステル等を含有しない、難揮発性のもの</p> <p>(木工用) ※フタル酸エステル等を含有しない、難揮発性のもの</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>記 号</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>色 柄</th> <th>工 法</th> <th>施 工 箇 所</th> </tr> <tr> <td>※ 発泡層のないもの</td> <td>※ NC</td> <td>※ 2.5</td> <td>※ 無地</td> <td>※ 熱溶接</td> <td>※ 仕上表による</td> </tr> <tr> <td>○ 発泡層のあるもの</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○ マーブル</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>② ビニル床シート張り (19.2.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>記 号</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>品 質 ・ 規 格</th> </tr> <tr> <td>○ コンポジションビニル床シート (半硬質)</td> <td>CT</td> <td>○ 2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ コンポジションビニル床シート (軟質)</td> <td>CTS</td> <td>○ 2.5</td> <td>東リ製 M-スリット</td> </tr> <tr> <td>● 置き敷きビニル床シート</td> <td>FOA</td> <td>● 5.0</td> <td>LL300同等以上</td> </tr> </table> <p>4 帯電防止床材 (19.2.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>性 能</th> <th>厚 さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>○ 帯電防止床シート</td> <td>※ 体積抵抗値 1.0×10⁹ Ω以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 帯電防止床材</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>5 誘導用、注意喚起用床材 (19.2.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>寸 法 (mm)</th> <th>厚 さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>○ 塩化ビニル系</td> <td>※ 300mm角</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ レジコンクリート系</td> <td>※ 150mm角</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 磁器又はセラミックタイル</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>6 耐動荷重性床シート (19.2.2)</p> <p>種類 () 厚さ ()</p> <p>⑦ ビニル幅木 (19.2.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>寸 法 (mm)</th> <th>厚 さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>● 軟質 ○ 硬質</td> <td>○ 60 ● 75 ○ 100 ○</td> <td>※ 1.5 ○ 2.0</td> </tr> </table> <p>8 ゴム床タイル張り (19.2.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>色 柄</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>寸 法 (mm)</th> <th>品 質 ・ 規 格</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>⑨ カーペット敷き (19.3.3) (19.3.4)</p> <table border="1"> <tr> <th>カーベットの種類等</th> <th>施 工 箇 所</th> </tr> <tr> <td>t=6.5 500角 1種A-タイプ</td> <td>休憩室</td> </tr> </table> <p>※ 帯電性 人体帯電圧値3KV以下</p> <p>⑩ 合成樹脂塗床 (19.4.2)</p> <p>● MMA樹脂塗床 鋼エーピーシー商会同等以上</p> <p>※ 平滑仕上げ ○ 防滑仕上げ ○ つや消し仕上げ</p> <p>塗厚 (mm) ● 3.0 抗菌剤配合厚塗り型低臭</p> <p>○ エポキシ樹脂系塗床材</p> <p>※ 薄膜流し履べ仕上げ ○ 厚膜流し履べ仕上げ (○ 平滑 ○ 防滑)</p> <p>○ 樹脂モルタル仕上げ (○ 平滑 ○ 防滑) ○ 防滑仕上げ</p> <p>塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆</p> <p>11 フローリング張り (19.5.2) (19.5.3) (19.5.7)</p> <p>単層フローリング (表19.5.1) (表19.5.3)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>樹 種</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>下 張 り</th> <th>工 法</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>○ フローリング</td> <td>※ なら</td> <td>※ 15</td> <td>※ あり</td> <td>○ 釘留め工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ フローリング</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○ なし</td> <td>○ 接着工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ フローリング</td> <td>※ なら</td> <td>※ 15</td> <td>○</td> <td>○ 特殊埋込工法</td> <td>○ 防水処理足金物付</td> </tr> <tr> <td>○ フローリング</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○ 接着工法</td> <td></td> </tr> </table> <p>複合フローリング (種別 ○ 1種 ○ 2種 ○ 3種)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>樹 種</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>下 張 り</th> <th>工 法</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>○ 1×6タイプ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○ 釘留め工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ フローリング</td> <td>※ なら</td> <td>※ 15</td> <td>※ あり</td> <td>○ A種 ○ B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ フローリング</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○ なし</td> <td>※ C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○ 接着工法</td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 下張りは合板張りによる。ただし、C種釘留め工法は下張りなしとする。</p> <p>仕上げ塗装 ※ウレタン樹脂ワニス塗り (1液形) B種</p> <p>○ オイルステインの上ワックス塗り ○ 生地のままワックス塗り</p> <p>フローリング材のホルムアルデヒド等の放散量</p> <p>JIS又はJASで定める ※F☆☆☆☆ ○ F☆☆☆☆ ○</p> <p>※ 接着剤等不使用 (単層フローリング限)、ホルムアルデヒド系接着剤使用並びに非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを発生しない塗料等使用とする。</p>	種 類	記 号	厚 さ (mm)	色 柄	工 法	施 工 箇 所	※ 発泡層のないもの	※ NC	※ 2.5	※ 無地	※ 熱溶接	※ 仕上表による	○ 発泡層のあるもの	○	○	○ マーブル			種 類	記 号	厚 さ (mm)	品 質 ・ 規 格	○ コンポジションビニル床シート (半硬質)	CT	○ 2.0		○ コンポジションビニル床シート (軟質)	CTS	○ 2.5	東リ製 M-スリット	● 置き敷きビニル床シート	FOA	● 5.0	LL300同等以上	種 類	性 能	厚 さ (mm)	○ 帯電防止床シート	※ 体積抵抗値 1.0×10 ⁹ Ω以下		○ 帯電防止床材			種 類	寸 法 (mm)	厚 さ (mm)	○ 塩化ビニル系	※ 300mm角		○ レジコンクリート系	※ 150mm角		○ 磁器又はセラミックタイル			種 類	寸 法 (mm)	厚 さ (mm)	● 軟質 ○ 硬質	○ 60 ● 75 ○ 100 ○	※ 1.5 ○ 2.0	色 柄	厚 さ (mm)	寸 法 (mm)	品 質 ・ 規 格					カーベットの種類等	施 工 箇 所	t=6.5 500角 1種A-タイプ	休憩室	種 別	樹 種	厚 さ (mm)	下 張 り	工 法	備 考	○ フローリング	※ なら	※ 15	※ あり	○ 釘留め工法		○ フローリング	○	○	○ なし	○ 接着工法		○ フローリング	※ なら	※ 15	○	○ 特殊埋込工法	○ 防水処理足金物付	○ フローリング	○	○	○	○ 接着工法		種 別	樹 種	厚 さ (mm)	下 張 り	工 法	備 考	○ 1×6タイプ				○ 釘留め工法		○ フローリング	※ なら	※ 15	※ あり	○ A種 ○ B種		○ フローリング	○	○	○ なし	※ C種		○				○ 接着工法		19 内装工事	<p>12 縁甲板張り (12.5.1)</p> <p>13 畳敷き (19.6.2)</p> <p>⑭ せつこうボード、その他ボード及び合板張り (19.7.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>規 格 ・ 厚 さ (mm)</th> <th>等</th> </tr> <tr> <td>● せつこうボード (GB-R)</td> <td>※ 12.5 (不燃) ● 9.5 (準不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 化粧せつこうボード (GB-D)</td> <td>○ 杉板模様 ○ 12.5 (不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>● トラバーチン模様 (経緯下地は専用のものとする)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 不燃積層せつこうボード (GB-NC)</td> <td>○ トラバーチン模様 ○ 9.5 (不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>○ 模様なし</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ シーリングせつこうボード (GB-S)</td> <td>○ 15 (不燃) ○ 12.5 (不燃) ※ 9.5 (準不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 強化せつこうボード (GB-F)</td> <td>○ 21 (不燃) ○ 15 (不燃) ○ 12.5 (不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ ロックウール吸音ボード (RW-B)</td> <td>※ 25 ○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ グラスウール吸音ボード (GW-B)</td> <td>※ 25 ○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 吸音あなきせつこうボード (GB-P)</td> <td>○ 9.5 (準不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ ロックウール化粧吸音板 (DR)</td> <td>内部用 フラット ○ 12 (不燃) ※ 9 (不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>立体的模様 ○ 15 (不燃) ※ 12 (不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>軒天用 フラット ○ 12 (不燃) ※ 9 (不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>立体的模様 ○ 15 (不燃) ※ 12 (不燃)</td> <td></td> </tr> </table> <p>● けい酸カルシウム板 (0.8FK) タイプ2 (無石綿) ● 8.0 ● 6.0 ● 10.0</p> <p>○ メラミン樹脂化粧板 JIS K 6903 による ※ 1.2</p> <p>○ 難燃木毛セメント板 ○ 30 ○ 25 ○ 20 ○ 15</p> <p>○ 断熱木毛セメント板 ○ 30 ○ 25 ○ 20 ○ 15</p> <p>○ 普通合板 厚さ 接着の程度 表板樹種</p> <p>(※難燃処理○防煙処理) 表板の品質 防虫処理○行う</p> <p>○ 天然木化粧合板 厚さ 接着の程度</p> <p>(※難燃処理○防煙処理) 化粧板樹種 ○ なら ○ しおじ 防虫処理○行う</p> <p>○ 特殊加工化粧合板 厚さ 接着の程度 化粧加工の方法</p> <p>(※難燃処理○防煙処理) 表面性能 ○ F ○ FW ○ OW ○ WS 防虫処理○行う</p> <p>○ その他下張り用合板</p> <p>軽量鉄骨下地ボード遮音壁の遮音シール材</p> <p>※ アクリル系シーリング ○ ジョイントコンパウンド</p> <p>せつこうボードの目地処理 (表19.7.5)</p> <p>○ 目透かし ○ 突付け ○ 継目処理</p> <p>合板類の張付け (表19.7.3)</p> <p>○ A種 ※ B種</p> <p>パーティクルボード、MDF、合板、化粧合板等のホルムアルデヒド等の放散量</p> <p>JASで定める ※F☆☆☆☆ ○ F☆☆☆☆ ○</p> <p>⑮ 壁紙張り (19.8.2~.3)</p> <p>防火性能・品質・規格・施工箇所 ※ 図示による</p> <p>壁紙のホルムアルデヒド等の放散量</p> <p>JISで定める ※F☆☆☆☆ 大気認定品 ○</p> <p>素地ごしらえ モルタル及びプラスチック面 ○ A種 ※ B種 (表18.2.4)</p> <p>コンクリート面 ○ A種 ※ B種 (表18.2.5)</p> <p>せつこうボード面</p> <p>目地継目処理工法の場合 ※ A種 ○ B種 (表18.2.7)</p> <p>突付け・目透し工法の場合 ○ A種 ※ B種 (表18.2.7)</p> <p>⑯ 天井廻り縁</p> <p>材質 ○ アルミニウム製 ● 塩化ビニル製</p> <p>⑰ 断熱・防露 (19.9.2) (19.9.3)</p> <p>○ 打込み工法 ○ ビニル法※リフレフォーム 種類 ()</p> <p>断熱材厚さ () 難燃性等級 ()</p> <p>○ 硬質ウレタンフォーム 種類 (※A種)</p> <p>断熱材厚さ () 難燃性等級 ()</p> <p>○ フェノールフォーム 種類 ()</p> <p>断熱材厚さ () 難燃性等級 ()</p> <p>※ F☆☆☆☆</p> <p>○ 押出法※リフレフォーム 種類 ()</p> <p>断熱材厚さ () 難燃性等級 ()</p> <p>○ 現場発泡工法 ○ 建築物断熱用吹付硬質ウレタンフォーム 種類 (※A種1)</p> <p>断熱材厚さ () 難燃性等級 ()</p> <p>※ 開口部等補修用接着剤のホルムアルデヒド放散量はJISで定めるF☆☆☆☆とする</p> <p>※ 特定フロンを使用しないものとする。</p> <p>● 壁：ケラック断熱材 24K t=50</p> <p>● 天井：ケラック断熱材 24K t=100</p>	種 別	規 格 ・ 厚 さ (mm)	等	● せつこうボード (GB-R)	※ 12.5 (不燃) ● 9.5 (準不燃)		○ 化粧せつこうボード (GB-D)	○ 杉板模様 ○ 12.5 (不燃)			● トラバーチン模様 (経緯下地は専用のものとする)		○ 不燃積層せつこうボード (GB-NC)	○ トラバーチン模様 ○ 9.5 (不燃)			○ 模様なし		○ シーリングせつこうボード (GB-S)	○ 15 (不燃) ○ 12.5 (不燃) ※ 9.5 (準不燃)		○ 強化せつこうボード (GB-F)	○ 21 (不燃) ○ 15 (不燃) ○ 12.5 (不燃)		○ ロックウール吸音ボード (RW-B)	※ 25 ○		○ グラスウール吸音ボード (GW-B)	※ 25 ○		○ 吸音あなきせつこうボード (GB-P)	○ 9.5 (準不燃)		○ ロックウール化粧吸音板 (DR)	内部用 フラット ○ 12 (不燃) ※ 9 (不燃)			立体的模様 ○ 15 (不燃) ※ 12 (不燃)			軒天用 フラット ○ 12 (不燃) ※ 9 (不燃)			立体的模様 ○ 15 (不燃) ※ 12 (不燃)		20 ユニッツ及びその他の工事	<p>① 家具、ユニット等の揮発性有機化合物対策</p> <p>収納家具その他ユニットに使用する材料で、合板、化粧合板、MDF等のホルムアルデヒド等の放散量 JASで定める ※F☆☆☆☆ ○ F☆☆☆☆ ○</p> <p>収納家具その他ユニットに使用する合板等の接着剤</p> <p>ホルムアルデヒド等の放散量 JISで定める ※F☆☆☆☆ ○ F☆☆☆☆ ○</p> <p>接着剤に含まれる可塑剤</p> <p>※ フタル酸エステル等を含有しない、難揮発性のもの ○</p> <p>② フリーアクセスフロア (20.2.2)</p> <p>※ 建設技術評価制度「耐震型フリーアクセスフロア」の開発の技術評価を取得した製品とする。</p> <p>A F-D P ナカ工業㈱同等以上</p> <table border="1"> <tr> <th>施 工 箇 所</th> <th>設定高さ (mm)</th> <th>地震時水平力</th> <th>床仕上げ</th> </tr> <tr> <td>○ パネル構造</td> <td></td> <td>● 1.0 G ○ 0.6 G</td> <td>○ タイルカーペット</td> </tr> <tr> <td>事 務 所</td> <td>100</td> <td></td> <td>● ビニル床材</td> </tr> </table> <p>○ 溝構造</p> <table border="1"> <tr> <th>施 工 箇 所</th> <th>設定高さ (mm)</th> <th>地震時水平力</th> <th>床仕上げ</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>○ 1.0 G ○ 0.6 G</td> <td>※ タイルカーペット</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○ 帯電防止ビニル床材</td> </tr> </table> <p>※ 表面仕上げ材の品質、規模等は、標仕18章内装工事による。</p> <p>スロープ及びボーダー ※ 製造所の標準仕様 ○ 図示</p> <p>コンセント等の取付け ※ 製造所の標準仕様 (コンセント本体は別途設備工事)</p> <p>配線用取出し用開口 ※ 対応品又は工場加工品 (施工箇所は図示)</p> <p>空調用吹出しパネル ○ あり (※ 固定式 ○ 可変式 施工箇所は図示)</p> <p>3 可動間仕切 (20.2.3)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>構造形式</th> <th>構成基材</th> <th>表面仕上</th> <th>遮音性</th> <th>H'内に取付ける建具</th> </tr> <tr> <td>※ パネル式</td> <td></td> <td></td> <td>※メラミン樹脂又は</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ スタッド式</td> <td></td> <td></td> <td>アクリル樹脂焼付</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ スタッドパネル式</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>4 移動間仕切 (20.2.4)</p> <p>パネル操作方法による種類</p> <table border="1"> <tr> <th>パネル表面材・仕上</th> <th>パネル圧接装置の操作方法</th> <th>遮音性能</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>あと施工アンカー 材質 () 寸法 ()</p> <p>引抜耐力試験 ※ 行う</p> <p>⑤ トイレブース (20.2.5)</p> <p>表面材 ※メラミン樹脂系化粧板 ○ ポリエステル樹脂系化粧板</p> <p>(※ 標準色、アルミ製コーナーエッジ付き)</p> <p>(○)</p> <p>脚部 ※ 幅木型 ○ 足金物型</p> <p>ヒンジ ※ グレブティヒンジ</p> <p>6 階段滑り止め (20.2.6)</p> <p>材質 ※ ステンレス製 (SUS304) 幅 ※ 約35mm</p> <p>形状 ※ ビニルタイヤ入り 両端フラット ※ あり (※ ビニル ○ SUS304)</p> <p>取付工法 ※ 接着工法 ○ 埋込み工法</p> <p>⑦ 階段手すり</p> <p>● ステンレス製 (SUS304 H L仕上) 径 34 mm (仕様は金属工事参照)</p> <p>○ 集成材クリアラッカー仕上げ 径 mm</p> <p>○ ビニル製ハンドレール ※ 丸型 径 mm ○ 平型 幅 mm</p> <p>8 黒板及びホワイトボード (20.2.8)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>寸 法 (mm)</th> <th>色 彩</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>○ 黒板</td> <td>※ 焼付け</td> <td>※ 緑 ○ 黒</td> <td>○ 曲面</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td>○ スクリーン付引分け</td> </tr> <tr> <td>○ ホワイトボード</td> <td>※ ほうろう</td> <td>※ 白 ○ 黒</td> <td>○ 曲面</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td>○ スクリーン付引分け</td> </tr> </table> <p>額縁金属 ※ アルミ製 (表面処理の種類 ※ B-2 ○ B-1)</p> <p>品質・規格 _____</p> <p>⑨ 鏡 (20.2.9)</p> <p>● 壁掛け枠付き鏡 ミラ t=3.0 W300×H=1500 2か所</p> <p>前室1・前室2</p>	施 工 箇 所	設定高さ (mm)	地震時水平力	床仕上げ	○ パネル構造		● 1.0 G ○ 0.6 G	○ タイルカーペット	事 務 所	100		● ビニル床材	施 工 箇 所	設定高さ (mm)	地震時水平力	床仕上げ			○ 1.0 G ○ 0.6 G	※ タイルカーペット				○ 帯電防止ビニル床材	種 類	構造形式	構成基材	表面仕上	遮音性	H'内に取付ける建具	※ パネル式			※メラミン樹脂又は			○ スタッド式			アクリル樹脂焼付			○ スタッドパネル式			○			パネル表面材・仕上	パネル圧接装置の操作方法	遮音性能				種 類	寸 法 (mm)	色 彩	備 考	○ 黒板	※ 焼付け	※ 緑 ○ 黒	○ 曲面	○	○		○ スクリーン付引分け	○ ホワイトボード	※ ほうろう	※ 白 ○ 黒	○ 曲面		○		○ スクリーン付引分け	20 ユニッツ及びその他の工事	<p>⑩ 表示・標識 (20.2.10) (20.2.11)</p> <p>衝突防止表示</p> <p>※ 図示 (市販品 ※ ステンレス製 径 30 mm ○)</p> <p>○ なし</p> <p>法令に基づく表示</p> <p>※ 非常用進入口表示等は消防法に適合する市販品とし、その他は標準詳細図による。</p> <p>● 室名札</p> <table border="1"> <tr> <th>厚 さ (mm)</th> <th>材 質</th> <th>色</th> <th>書 体</th> <th>印刷等の種類</th> <th>取付け形式</th> </tr> <tr> <td>※ 5</td> <td>※ アクリル板</td> <td></td> <td>※ 角太ゴシック</td> <td>※ シルク印刷</td> <td>● 平付型</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○ アルミ板</td> <td></td> <td>○ 丸</td> <td>○</td> <td>○ 持出型</td> </tr> </table> <p>外国語表現 ○ 行う (○ 英語 ○)</p> <p>寸法 (mm) ● 50×250 ○ 60×250 ○ 図示</p> <p>● ピクトグラフ (便所)</p> <table border="1"> <tr> <th>厚 さ (mm)</th> <th>材 質</th> <th>印刷等の種類</th> <th>取付け形式</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>※ 5</td> <td>○ アクリル板</td> <td>※ シルク印刷</td> <td>○ 平付型</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>※ アルミ板</td> <td>○ 丸</td> <td>○ 持出型</td> <td></td> </tr> </table> <p>寸法 (mm) ● 150×150 ○ 図示</p> <p>案内板 (館内、各階、便所)</p> <table border="1"> <tr> <th>厚 さ (mm)</th> <th>材 質</th> <th>色</th> <th>書 体</th> <th>印刷等の種類</th> <th>取付け形式</th> </tr> <tr> <td>※ 5</td> <td>※ アクリル板</td> <td></td> <td>※ 角太ゴシック</td> <td>※ シルク印刷</td> <td>○ 平付型</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>○ アルミ板</td> <td></td> <td>○ 丸</td> <td>○</td> <td>○ 持出型</td> </tr> </table> <p>外国語表現 ○ 行う (○ 英語 ○)</p> <p>寸法 (mm) ○ 600×600 ○ 100×600 ○ 200×200 ○ 図示</p> <p>館名板等</p> <p>品質・規格 _____</p> <p>11 ブラインド (20.2.12)</p> <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>スラットの材種</th> <th>開閉方式</th> <th>スラットの幅 (mm)</th> </tr> <tr> <td>※ 横形</td> <td>※ アルミ合金 ○</td> <td>※ ギヤ式 ○ コード式</td> <td>※ 25 ○ 35</td> </tr> <tr> <td>○ 縦形</td> <td>○ アルミ</td> <td>○</td> <td>○ 80 ※ 100</td> </tr> </table> <p>12 ロールスクリーン (20.2.13)</p> <p>操作方法 ○ スプリング式 ○ チェーン式</p> <p>幅及び高さ</p> <p>スクリーンの材種 ○ 布製 ○ ガラス繊維製 ○ 木製</p> <p>品質・規格 _____</p> <p>(20.2.14)</p> <p>13 カーテン (20.2.14)</p> <table border="1"> <tr> <th>取付箇所</th> <th>形 式</th> <th>開閉操作方法</th> <th>カーテン用切れの</th> <th>ひだの種類</th> </tr> <tr> <td></td> <td>シグナル引</td> <td>電動</td> <td>手引</td> <td>種別・品質・特殊加工等</td> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </table> <p>消防法で定める防火性能の表示があるもの</p> <p>⑭ カーテンレール (20.2.14)</p> <p>材質 ※ アルミニウム製 ○ ステンレス製 ○</p> <p>形式 ○ 片引き ● 引分け (暗幕用は300mm以上の召合せの重ね掛けとする。)</p> <p>形状 ● C型 ○ D型 ○ 角型</p> <p>15 ブラインドボックスカーテンボックス (20.2.14)</p> <p>○ 図示 ○ 市販品 (アルミニウム製 押出し型材)</p> <p>仕様等 溝幅×深さ (mm) ※ 90×150 ○ 150×80 ○ 120×80 ○</p> <p>表面処理 ○ C-1 (無着色) ○ C-2 (着色)</p> <p>16 くつふきマット (20.2.14)</p> <p>材質 ○ 塩化ビニル製 (コイル状 ステンレス製 (SUS304) 受枠)</p> <p>○ 硬質アルミニウム合金 (受枠とも) ○ ステンレス製 (SUS304) (受枠とも)</p> <p>○ ゴム製 (ステンレス製 (SUS304) 受枠)</p> <p>17 鋼製書架及び棚 (20.2.14)</p> <p>品質・規格 _____</p> <p>18 収納家具 (木製) (20.2.14)</p> <p>品質・規格 _____</p> <p>19 掲示板 (20.2.14)</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>枠の材質</th> <th>表面の材質</th> <th>照明器具</th> <th>配 線</th> <th>品質・規格</th> </tr> <tr> <td>○ 屋内</td> <td>※ アルミ製 (B-2)</td> <td></td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>○ ステンレス製 (SUS304)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 屋外</td> <td>※ アルミ製 (B-2)</td> <td></td> <td>※ あり ※ あり</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>○ ステンレス製 (SUS304)</td> <td></td> <td>○ なし ○ なし</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>⑳ カウンター (20.2.14)</p> <p>品質・規格 ステンレス製 (排水口付き)</p> <p>鋼中西製作所、鋼アイホー、日本調理機械 同等以上</p>	厚 さ (mm)	材 質	色	書 体	印刷等の種類	取付け形式	※ 5	※ アクリル板		※ 角太ゴシック	※ シルク印刷	● 平付型	○	○ アルミ板		○ 丸	○	○ 持出型	厚 さ (mm)	材 質	印刷等の種類	取付け形式	備 考	※ 5	○ アクリル板	※ シルク印刷	○ 平付型		○	※ アルミ板	○ 丸	○ 持出型		厚 さ (mm)	材 質	色	書 体	印刷等の種類	取付け形式	※ 5	※ アクリル板		※ 角太ゴシック	※ シルク印刷	○ 平付型	○	○ アルミ板		○ 丸	○	○ 持出型	形式	スラットの材種	開閉方式	スラットの幅 (mm)	※ 横形	※ アルミ合金 ○	※ ギヤ式 ○ コード式	※ 25 ○ 35	○ 縦形	○ アルミ	○	○ 80 ※ 100	取付箇所	形 式	開閉操作方法	カーテン用切れの	ひだの種類		シグナル引	電動	手引	種別・品質・特殊加工等		○	○	○			○	○	○			○	○	○			○	○	○			○	○	○			枠の材質	表面の材質	照明器具	配 線	品質・規格	○ 屋内	※ アルミ製 (B-2)		—	—			○ ステンレス製 (SUS304)					○ 屋外	※ アルミ製 (B-2)		※ あり ※ あり				○ ステンレス製 (SUS304)		○ なし ○ なし			京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事	DATE No. A-007
種 類	記 号	厚 さ (mm)	色 柄	工 法	施 工 箇 所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
※ 発泡層のないもの	※ NC	※ 2.5	※ 無地	※ 熱溶接	※ 仕上表による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
○ 発泡層のあるもの	○	○	○ マーブル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
種 類	記 号	厚 さ (mm)	品 質 ・ 規 格																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
○ コンポジションビニル床シート (半硬質)	CT	○ 2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
○ コンポジションビニル床シート (軟質)	CTS	○ 2.5	東リ製 M-スリット																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
● 置き敷きビニル床シート	FOA	● 5.0	LL300同等以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
種 類	性 能	厚 さ (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
○ 帯電防止床シート	※ 体積抵抗値 1.0×10 ⁹ Ω以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
○ 帯電防止床材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
種 類	寸 法 (mm)	厚 さ (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
○ 塩化ビニル系	※ 300mm角																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
○ レジコンクリート系	※ 150mm角																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
○ 磁器又はセラミックタイル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
種 類	寸 法 (mm)	厚 さ (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
● 軟質 ○ 硬質	○ 60 ● 75 ○ 100 ○	※ 1.5 ○ 2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
色 柄	厚 さ (mm)	寸 法 (mm)	品 質 ・ 規 格																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
カーベットの種類等	施 工 箇 所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
t=6.5 500角 1種A-タイプ	休憩室																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
種 別	樹 種	厚 さ (mm)	下 張 り	工 法	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
○ フローリング	※ なら	※ 15	※ あり	○ 釘留め工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
○ フローリング	○	○	○ なし	○ 接着工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
○ フローリング	※ なら	※ 15	○	○ 特殊埋込工法	○ 防水処理足金物付																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
○ フローリング	○	○	○	○ 接着工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
種 別	樹 種	厚 さ (mm)	下 張 り	工 法	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
○ 1×6タイプ				○ 釘留め工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
○ フローリング	※ なら	※ 15	※ あり	○ A種 ○ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
○ フローリング	○	○	○ なし	※ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
○				○ 接着工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
種 別	規 格 ・ 厚 さ (mm)	等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
● せつこうボード (GB-R)	※ 12.5 (不燃) ● 9.5 (準不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
○ 化粧せつこうボード (GB-D)	○ 杉板模様 ○ 12.5 (不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	● トラバーチン模様 (経緯下地は専用のものとする)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
○ 不燃積層せつこうボード (GB-NC)	○ トラバーチン模様 ○ 9.5 (不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	○ 模様なし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
○ シーリングせつこうボード (GB-S)	○ 15 (不燃) ○ 12.5 (不燃) ※ 9.5 (準不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
○ 強化せつこうボード (GB-F)	○ 21 (不燃) ○ 15 (不燃) ○ 12.5 (不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
○ ロックウール吸音ボード (RW-B)	※ 25 ○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
○ グラスウール吸音ボード (GW-B)	※ 25 ○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
○ 吸音あなきせつこうボード (GB-P)	○ 9.5 (準不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
○ ロックウール化粧吸音板 (DR)	内部用 フラット ○ 12 (不燃) ※ 9 (不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	立体的模様 ○ 15 (不燃) ※ 12 (不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	軒天用 フラット ○ 12 (不燃) ※ 9 (不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	立体的模様 ○ 15 (不燃) ※ 12 (不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
施 工 箇 所	設定高さ (mm)	地震時水平力	床仕上げ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
○ パネル構造		● 1.0 G ○ 0.6 G	○ タイルカーペット																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
事 務 所	100		● ビニル床材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
施 工 箇 所	設定高さ (mm)	地震時水平力	床仕上げ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		○ 1.0 G ○ 0.6 G	※ タイルカーペット																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			○ 帯電防止ビニル床材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
種 類	構造形式	構成基材	表面仕上	遮音性	H'内に取付ける建具																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
※ パネル式			※メラミン樹脂又は																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
○ スタッド式			アクリル樹脂焼付																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
○ スタッドパネル式			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
パネル表面材・仕上	パネル圧接装置の操作方法	遮音性能																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
種 類	寸 法 (mm)	色 彩	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
○ 黒板	※ 焼付け	※ 緑 ○ 黒	○ 曲面																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
○	○		○ スクリーン付引分け																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
○ ホワイトボード	※ ほうろう	※ 白 ○ 黒	○ 曲面																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	○		○ スクリーン付引分け																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
厚 さ (mm)	材 質	色	書 体	印刷等の種類	取付け形式																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
※ 5	※ アクリル板		※ 角太ゴシック	※ シルク印刷	● 平付型																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
○	○ アルミ板		○ 丸	○	○ 持出型																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
厚 さ (mm)	材 質	印刷等の種類	取付け形式	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
※ 5	○ アクリル板	※ シルク印刷	○ 平付型																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
○	※ アルミ板	○ 丸	○ 持出型																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
厚 さ (mm)	材 質	色	書 体	印刷等の種類	取付け形式																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
※ 5	※ アクリル板		※ 角太ゴシック	※ シルク印刷	○ 平付型																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
○	○ アルミ板		○ 丸	○	○ 持出型																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
形式	スラットの材種	開閉方式	スラットの幅 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
※ 横形	※ アルミ合金 ○	※ ギヤ式 ○ コード式	※ 25 ○ 35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
○ 縦形	○ アルミ	○	○ 80 ※ 100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
取付箇所	形 式	開閉操作方法	カーテン用切れの	ひだの種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	シグナル引	電動	手引	種別・品質・特殊加工等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	枠の材質	表面の材質	照明器具	配 線	品質・規格																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
○ 屋内	※ アルミ製 (B-2)		—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	○ ステンレス製 (SUS304)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
○ 屋外	※ アルミ製 (B-2)		※ あり ※ あり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	○ ステンレス製 (SUS304)		○ なし ○ なし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
SCALE		(株) 日匠設計	General Staff Staff																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
建築工事特記仕様書-5		一級建築士事務所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		一級建築士 第84790号																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		森田 恭介																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項
20 ユニット及びその他の工事	<p>21 洗面カウンター 材 種 ○メラミン樹脂化粧板張り(芯材:集成材)○人工大理石(品質 図示) 奥行(mm) ○約450 ○約600 ○</p> <p>22 流し台ユニット 種 類 部品寸法(mm) 規 格 仕 様 ○流し台 ○優良住宅部品 トラップ付き ○コンロ台 ○優良住宅部品 パックガード有り ○吊戸棚 ○優良住宅部品 高さ 約500 mm ○水切り棚 ○優良住宅部品 ステンレス製1段式 ●ミニキッチン 1050 IHクック(200V)、換気扇 カリナノ 同等以上</p> <p>23 非常用救助袋等 ※垂直降下式緩下機は消防法に基づく国家検定に合格したものとす。 形式 ○傾斜式 ○垂直式 品質・規格</p> <p>24 鍵箱 市販品 形式 ※釣下式 ○差込式 (●30 ○60 ○120 ○) 組用 () 個</p> <p>25 定礎 定礎石 ○御影石 文字掘込共 寸法 450×600×30 ○ 定礎銘板 ○銅板製 両面文字掘込共 寸法 B4版 厚さ 5mm ○ 定礎箱 ○銅板製 寸法 400×300×60 ○</p> <p>26 旗竿受金物 材質 ※ステンレス鋼(SUS304) (市販品 ※1箇所 ○箇所) 品質・規格</p> <p>27 旗ポール 材 質 形 式 地上高さ(m) 操作 方法 固定 方法 ※アルミニウム合金 ※テーパー型 ○6 ○10 ※ハンドル式 ○埋込式 ○ ○同一断面型 ○8 ○ ○ロープ式 ○ベース式 品質・規格</p> <p>28 煙突ライニング (20.2.11) 煙突用成形ライニング材及びキャスタブル耐火材 最高温度 ※400℃ ○650℃ 品質・規格</p> <p>29 間知石及びコンクリート間知ブロック (20.4.2) (20.4.3) 間知石の材質 ※花こう岩 ○ コンクリート間知ブロック 面の形状 ○長方形 ○正方形 ○六角形 ○H型 質量区分 ○ブロックA ○ブロックB 地業の材料 ※再生クラッシュラン ○ 練積みの工法 ○谷積み ○布積み (目塗り ○行う) 伸縮目地材の材質、厚さ</p> <p>30 敷地境界石標 種別 ○花こう石類(文字記号入り) ※コンクリートブロック製(市販品)</p> <p>31 車止め 形 式 材 質 柱径・肉厚(mm) 高さ(mm) ※固定式 ※スチール ○φ76.3 t=2.0 ○GL+700 (○スリット付き) ○ ●φ139.8 ●GL+850 基礎 無筋コンクリート造 400×400 H400程度 杉田エース機 バリカー ビラー型同等以上</p> <p>32 フェンス 表 面 仕 上 等 種 類 門扉の仕様 ※垂れめつき ○樹脂塗装 ●メッシュフェンス ○エクスパンションフェンス ○片開き ○ビニル被覆 ○ ○ネットフェンス ○ ○両開き ●引戸 W4000×H=1000 朝日スチール工業機 UNタイプ同等以上 ●フェンス H=1000 朝日スチール工業機 UNフェンス同等以上 ●フェンス H=1200 朝日スチール工業機 UNフェンス同等以上 ●門扉 W=900×H1200(南京錠付) 朝日スチール工業機 UN門扉同等以上 ●ガードパイプ H=1100 朝日スチール工業機 ガードパイプ同等以上</p> <p>33 郵便受け ステンレス レターボックス ポスター一体型 R915 杉田エース機同等以上</p> <p>24 ホースカ掛け カート洗浄 壁(3ヶ所) 杉田エース機 163-413 同等以上</p> <p>25 厨房機器 機中西製作所、機アイホー、日本調理機械 同等以上</p> <p>26 ボンベ庫 50キロ 20本収納タイプ 機ホクエイBN-10000 同等以上</p> <p>27 ゴミ置き場 ゴミ置き場 ゴミストッカー 四国化成工業機同等以上 ※仕切り板 1ヶ所</p> <p>28 プラットフォーム 衝撃吸収ゴム やまつ POD-7070 同等品以上</p>	<p>21 排水工 ①排水管 (21.2.1) (21.2.3) 材 種 (表21.2.1) 管 の 種 類 接合方法 ○遠心鉄筋コンクリート管 ※外圧管(※1種 ○2種) ○砂利 ○ゴム輪 ●硬質塩化ビニル管 ※VP ○VU ●接着 ○ゴム輪 ○硬質塩化ビニル管継手 ※DV ○VU継手</p> <p>●側境の形状および寸法 図示 ○() ○排水柵の種類 図示 ○()</p> <p>○鋼鉄製マンホールふたの種類 種 類 適用 荷 重 (安全荷重) ○水封形 ○密閉形(フタハッチ式) ○T-2用(5KN) ○T-6用(115KN) ○中蓋付密閉形 ○簡易密閉形(ハッチ式) ○T-20用(50KN)</p> <p>●グレーチングふた 種 類 材 質 形 式 適用 荷 重 タイプ 上面形状 ●溝ふた用 ●鋼製 受枠 ○なし ○歩行用 ○普通目 ○平形 ○柵ふた用 ○スチール製 ○あり ○T-2用 ※細目 ※凹凸形 ○嵩上げ用 ○鋼鉄製 ●図示 ○T-6用 ○U字溝用 ○樹脂製 ポルト固定 ○なし ○T-14用 ●図示 ●T-20用</p> <p>※ホーコス機・カネソウ機・下田コック機 同等以上</p> <p>③コンクリート側溝 (22.9.2) 鉄筋コンクリートL形のJISによる呼び名 ○250A ※250B ○ コンクリートL形のJISによる呼び名 ○250A ※250B ○ 鉄筋コンクリートU形のJISによる呼び名 ○240 ○300A ○360A ○ 現場打ちコンクリートの設計基準強度 $F_c(N/mm^2)$ ○1.8 ○ 地業の材料 横仕4.6.2(a) ○C-40 ※RC-40</p>	<p>22 舗装工 6 透水性舗装 (22.7.3) ~ (22.7.6) アスファルト 車道部 ※リア改質77771型 ○ (22.7.3) 歩道部 ※ストレートアスファルト ○ フィルタ層の厚さ ※車道部150mm、歩道部50mm ○ 透水性77771混合物の抽出試験 ○行う ※行わない 舗装厚さの試験 ※行う ○行わない</p> <p>7 排水性舗装 (22.8.3) ~ (22.8.6) アスファルト ○リア改質77771型 ※改質アスファルトⅡ型 アスファルト混合物の抽出試験 ○行う ※行わない 舗装厚さの試験 ※行う ○行わない</p> <p>8 ブロック系舗装 (22.9.3) ○コンクリート平板舗装 種 類 寸法(mm) 厚さ(mm) 目 地 ※普通平板(N) ○カラー平板(C) ※300角 ※60 ※砂 ○洗出平板(N) ○擬石(S) ○ ○ ○ ○モルタル 品質・規格</p> <p>○インターロッキングブロック舗装 種 類 厚 さ (mm) 色 彩 及 び 表 面 加 工 等 ※標準ブロック ○京エコーガ 車道部 ※80 ○ ※標準品 ○透水性ブロック 歩道部 ※60 ○80 ○ ○植生ブロック ○60 ※80 ○100 ○ 品質・規格</p> <p>○鋪石舗装 種 類 厚 さ (mm) 工 法 規 格 品 ※小鋪石(花崗岩) ※80~100 ※うろこ張り ※2等品 ○ ○ ○ ○ 品質・規格</p> <p>9 縁石 (22.10.2) 歩車道境界ブロックのJISによる呼び名 ※A ○ 地先境界ブロックのJISによる呼び名 ※A ○C ○ 砂利地業の厚さ ※100mm ○</p> <p>10 砂利敷き (22.11.1) (22.11.2) 通 路 ※A種 ○B種 建物周囲その他 ○A種 ※B種 ※下敷きの使用材料は再生クラッシュランとする</p> <p>11 白線引き 種 類 ○溶融式 ○ペイント式 幅 (cm) ○15 ○</p>	<p>23 植栽及び屋上緑化工事 6 屋上緑化 (23.5.3) ○屋上緑化システム 排水層 ※軽量骨材 厚さ () ○板状成形品 土壌層 ※改良土 厚さ () ○人工軽量土 厚さ () ○屋上緑化軽量システム 見切材 ○() 舗装材 ○() 水抜き管 ○() マット材 ○()</p> <p>樹木の種類、寸法、数量等 図示による ○下表による 種 類 寸 法 数 量 備 考</p> <p>芝・地被類の種類 ※図示による ○こららい芝(※目地張り ○) ○野芝 (※目地張り ○) ○セダム類 (○カット ○ふるい ○プラグ苗 ○) かん水装置 ○設置する() ○設置しない 支柱材 (23.3.2)による</p>			
22 植栽及び屋上緑化工事	<p>1 路床 (22.2.3) (22.2.5) 盛土に用いる材料 ○A種 ※B種 ○C種 ○D種 (表2.2.1) 路床安定処理用材料 ※添加材料による安定処理 (表22.2.2) 種 類 ○地盤改良材 () ○高炉セメントB種 ○普通ポルトランドセメント ○生石灰 特号 ○生石灰 1号 ○フライアッシュセメントB種 ○消石灰 特号 ○消石灰 1号 添加量 (kg/m3) 路床土の支持力比(CBR)試験 ○行う (※乱した土 ○乱さない土) 路床締め度の試験 ○行う ○行わない 砂の粒度試験 ○行う ○行わない</p> <p>2 路盤 (22.3.3) (22.3.5) 材料 ※再生クラッシュラン (RC-40) ○クラッシュラン (C-40) ○クラッシュ鉄鋼スラグ (CS-40) 路盤締め度の試験 ○行う</p> <p>3 アスファルト舗装 (22.4.2) ~ (22.4.6) 舗 装 の 種 類 車道部基層 カラー舗装の種類 ※アスファルト舗装 ※ ※顔料混入加熱アスファルト混合物 アスファルト ※再生アスファルト ○ストレートアスファルト</p> <p>再生加熱アスファルト混合物の種類 区分 ※一般地域 ○寒冷地域 表層 ※密粒度アスファルト混合物 (13) ※密粒度アスファルト混合物 (13F) ○細粒度アスファルト混合物 (13) ○細粒度アスファルト混合物 (13F) 基層 ※粗粒度アスファルト混合物 (20)</p> <p>シールコート ※行わない ○行う (施工範囲) アスファルト混合物の抽出試験 ○行う ※行わない アスファルト締め度、厚さの試験 ※行う ○行わない</p> <p>4 コンクリート舗装 (22.5.2) ~ (22.5.6) 早強セメント ※使用しない ○使用する 注入材料 ※低弾性タイプ ○高弾性タイプ コンクリート版厚さの試験 ○行う ※行わない</p> <p>5 カラー塗装 (22.6.3) ~ (22.6.6) 種 類 部 位 配合その他 ※加熱系77771混合物 ○車道部 添加剤 ○着色骨材 ○自然石 ○歩道部 結合材 ○77771 ○石油樹脂(添加量) 77771混合物等の抽出試験 ○適用する ※適用しない 車道部の基層 ○適用する ※適用しない ○常温系樹脂系混合物 ○常温系ニート工法 ○常温系塗布工法</p>	<p>23 植栽及び屋上緑化工事 1 植栽基盤整備 (23.2.2) (23.2.3) ※行う 樹木の樹高 有効土層の厚さ (cm) 工 法 整 備 範 囲 12m以上 ※100 ○120 ○150 ※A種 ※補込み部分 7~12m未満 ※80 ○100 ○B種 ○葉張りの範囲 3~7m未満 ※60 ○80 ○C種 (樹高7m以上) 3m未満 ※50 ○60 ○D種 ○図示 芝、地被類 ※20 ※B種 ○ ※補栽範囲 ○</p> <p>※工法D種以外の工法で、現状地盤高と計画地盤高が同一でない場合は、計画地盤高から有効土層とする。ただし、計画地盤高が現状地盤高より高い場合は、計画地盤高まで補込み用土で盛土を行う。 土壌改良材 ※行う (※バーク堆肥 ○下水汚泥コンポスト) 施工箇所 ※補込み部分 ○図示 補込み用土 ※現場発生土の良質土 ○客土 (※畑土 ○黒土)</p> <p>2 樹木の種類等 (23.3.2) 樹木の種類、寸法、数量等 ※図示による ○下表による 種 類 寸 法 数 量 備 考</p> <p>3 支柱材、幹巻き用材料 (23.3.2) 支柱材 ※杉(焼き丸太) ○竹 ○ひのき ○から松(皮はぎ) 形式 ※図示 ○ 防腐処理方法 ※加圧式防腐処理丸太 ○ 幹巻き用テープ ※幹巻き用テープ ○わら及びこも</p> <p>4 芝 (23.4.2) (23.4.3) (23.2.3) 種 別 芝 張 り の 工 法 客 土 平地 切土法面 盛土法面 ※行わない ○こららい芝 ※目地張り ※べた張り ※筋芝張り ○行う ※畑土 ○野芝 ○ ○ ○ ○ ○黒土</p> <p>5 新植、移植樹木、芝等の枯補償 (23.3.4~.6) ※引渡しの日から1年 ○引渡しの日から 年</p>					

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

DATE No. A-008

 (株)日匠設計
 一級建築士事務所
 一級建築士 第84790号
 森田 恭介

SCALE
 建築工事特記仕様書 - 6

項目	区分	基礎	地盤	躯体	屋根	外装	設備	備考	項目	区分	基礎	地盤	躯体	屋根	外装	設備	備考	項目	区分	基礎	地盤	躯体	屋根	外装	設備	備考
仮囲い・足場・機等の架け、維持、補修		●							雨水排水管（外種）（第一会所までの横引き管を含む）		●							煙感知器連動の防火戸・防火防煙シャッター及び防煙垂れ壁		●						
整理員事務所の架け、備品、維持、補修		●							同上（内種）（第一会所までの横引き管を含む）		●							同上 レリーズ			●					
整理員事務所の事務員、工事現場保安要員		●							屋外排水管（雨水）（雨水側を含む）		●							同上 動作煙感知器及び電気配管・配線・接続			●					
工事用電話・電力・上水・下水・ガス等の支保具、使用料		●	●	●					同上（汚水）（汚水側を含む）			●						同上 動作表示及び電気配管・配線・接続			●					
建物引き渡し時までの高圧受電設備（本設電気）の基本料及び使用料を含む		●	●	●					同上（雑排水）（雑排水側を含む）			●						同上 制御盤の一次側電気配管・配線及び接続（予備電源共）			●					
その他の仮設建物及び機械器具等		●	●	●					玄関出入口の床排水マット下の排水側（仕上げを含む）		●							防煙ダンパ及び温度ヒューズ付防煙ダンパ				●				
									同上 排水金具		●							同上 動作煙感知器及び電気配管・配線・接続			●					
R C造・C B造のスリーブ・箱入れ		●	●	●					同上 排水管及び接続		●							同上 動作表示及び電気配管・配線・接続			●					
同上 貫通箇所の補強		●							床下ビット及び昇降ビット（仕上げを含む）		●							同上 遠方復帰用電気配管・配線・接続			●					
S造・S R C造・R C造及びA L Cパネルのスリーブ・箱入れ		●							同上 通気管・排水管									同上 制御盤			●					
同上 貫通箇所の補強		●							同上 排水側（仕上げを含む）									同上 制御盤の一次側電気配管・配線及び接続（予備電源共）			●					
P C部材の貫通・開口補強等、押込み部品の取付け		●	●	●			部品は各工事支給		同上 排水側内設置の水中ポンプ									床下ビット及び昇降ビット（仕上げを含む）								
R C造のスラインサート									同上 水中ポンプからの排水管及び接続									同上 排煙口								
P C造のスラインサート									地階二重壁内排水溝および水抜管（仕上げを含む）									同上 動作表示								
防火区画・防火壁を貫通するダクト・配管等の防火措置		●	●	●					同上 湧水槽（仕上げを含む）									同上 一次側電気配管・配線及び接続								
									同上 湧水槽内設置の水中ポンプ									同上 二次側電気配管・配線及び接続								
点検口（壁）									同上 屋外雨水側までの排水管及び接続									屋内消火栓箱総合盤（操作機構を含む）				●				
同上（天井）		●							ドライエアリテール（仕上げを含む）									同上 盤組込みの発煙機・ベル・表示灯及び起動押し印				●				
同上（コンクリートシャフト）		●	●	●					同上 雨水排水側（仕上げを含む）									衛生設備の制御盤				●				
同上 位置出し		●							同上 雨水排水側内設置の水中ポンプ									同上 一次側電気配管・配線及び接続				●				
同上 位置の指定		●	●	●					同上 屋外雨水側までの排水管及び接続									同上 二次側電気配管・配線及び接続				●				
照明器具・スピーカーの天井切込み及び補強・補修		●							防火水櫃（R C造）（仕上げを含む）		●							ユニット形消火栓ポンプ・スプリンクラーポンプ・自動給水装置等の付属制御盤					●			
同上 位置出し		●							消火水櫃（R C造）（仕上げを含む）									同上 一次側電気配管・配線及び接続					●			
同上 位置の指定		●																同上 二次側電気配管・配線及び接続					●			
換気扇の取付け工事									据え付け流し（既製品）（据え付けを含む）		●							湧水槽・雨水排水槽の液面電極工事					●			
同上 取付け枠（木枠）									同上 排水金物			●						汚水槽・雑排水槽の液面電極工事					●			
同上 取付け枠（木枠以外）									同上 接続工事			●						受水槽・高床水槽の液面電極工事					●			
同上 電気配管・配線及び接続									据え付け流し（特注品）（オーバーフロー付）		●							膨張水槽の液面電極工事								
同上 リモートスイッチ取付け							部品は各工事支給		同上 排水金物（オーバーフロー無）									液面電極以外の水位制御器（フロースイッチ等）								
同上 天井切込み及び補強・補修		●							同上 排水金物（オーバーフロー無）									膨張水槽・クーリングタワー等への給水管の接続								
同上 位置出し		●							送り付流し									空調設備の制御盤								
同上 位置の指定		●							同上 排水金物（オーバーフロー付）									同上 一次側電気配管・配線及び接続								
吹出口・吸込口の天井切込み及び補強・補修		●							同上 排水金物（オーバーフロー無）									同上 機器連動インテロック（火災発生時の空調機停止を含む）								
同上 位置出し		●							洗濯パン（据え付けを含む）									同上 遠方操作機器の取付け								
同上 位置の指定		●							同上 接続工事									同上 遠方操作用機器の取付け								
換気扇の取付け工事									浴槽（風呂蓋と接続するもの）（据え付けを含む）									同上 遠方操作用電気配管・配線及び接続								
同上 取付け枠（木枠）									同上（風呂蓋と接続しないもの）（据え付けを含む）									自動制御機器の計装盤								
同上 取付け枠（木枠以外）									ユニットバス（据え付けを含む）									同上 一次側電気配管・配線及び接続（電源供給）								
同上 電気配管・配線及び接続									同上 接続工事									自動制御用電気配管・配線及び接続								
同上 リモートスイッチ取付け							部品は各工事支給		風呂釜									空調機器の一次側電気配管・配線及び接続								
同上 天井切込み及び補強・補修		●							留置室・保護室の手洗（据え付けを含む）									ファンコイルユニットのリモートスイッチの機器取付け・電気配管・配線及び接続（但し機器は別途）								
同上 位置出し		●							同上 排水金物									セパレート型空調機の二次側電気配管・配線及び接続								
同上 位置の指定		●							同上 接続工事									空調機器のドレン排水（最寄り会所への接続を含む）								
換気扇の取付け工事									新開機器（据え付けを含む）									地下貯油槽（附属品を含む）								
同上 取付け枠（木枠）									同上 給排水・ガス接続工事									同上 透隔油面計								
同上 取付け枠（木枠以外）									同上 一次側電気配管・配線及び接続工事									同上 透隔油面計の取付け								
同上 電気配管・配線及び接続									換気フード									同上 透隔油面計用一次側電気配管・配線及び接続								
同上 リモートスイッチ取付け									同上 接続工事									同上 透隔油面計用二次側電気配管・配線及び接続								
同上 天井切込み及び補強・補修		●							同上 フード通りに取付ける蓋板（材質はフードと同材質とする）									同上 透隔注油口に設ける第3種接地工事								
同上 位置出し		●							自動扉									同上 R C造外部工事（コンクリート打ち放しまで）								
同上 位置の指定		●							同上 一次側電気配管・配線及び接続									同上 R C造外部の仕上げ								
換気扇の取付け工事									同上 二次側電気配管・配線及び接続									同上 杭								
同上 取付け枠（木枠）									電動シャッター・電動スクリーン及び電動カーテン									同上 杭頭処理及び杭頭補強								
同上 取付け枠（木枠以外）									同上 一次側側電気配管・配線及び接続									解体工事 既存建物撤去工事								
同上 電気配管・配線及び接続									同上 リモートスイッチの機器取付け・電気配管・配線及び接続									同上 既存設備撤去工事（切り離しは各設備）								
同上 リモートスイッチ取付け									内照式 案内板・指示板・看板等（照明器具を含む）									浄化槽躯体撤去・油タンク躯体撤去								
同上 天井切込み及び補強・補修		●							同上 一次側側電気配管・配線及び接続									浄化槽汚物抜き取り								
同上 位置出し		●							身障者用手摺		●							油タンク								
同上 位置の指定		●																フェンス・機室・樹木・門扉・土間舗								
換気扇の取付け工事																		屋外設備配管類・会所等								
同上 取付け枠（木枠）																										
同上 取付け枠（木枠以外）																										
同上 電気配管・配線及び接続																										
同上 リモートスイッチ取付け																										
同上 天井切込み及び補強・補修		●																								
同上 位置出し		●																								
同上 位置の指定		●																								

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

SCALE

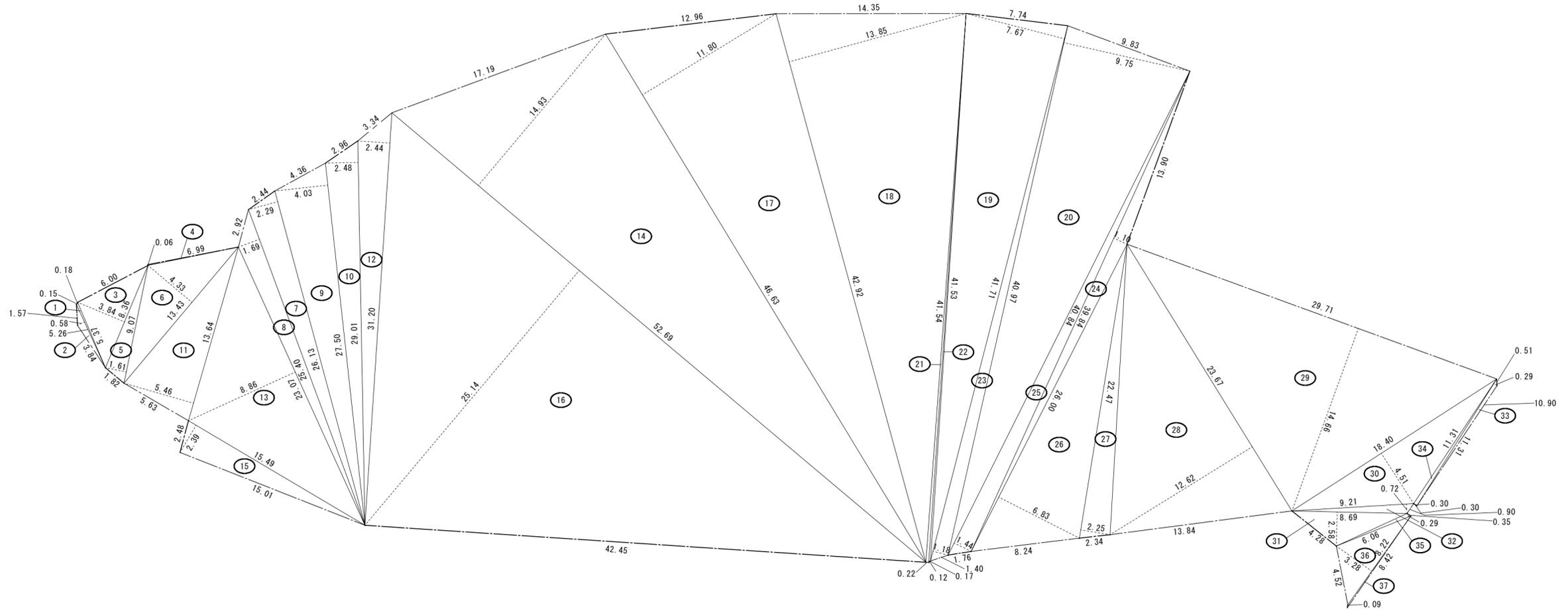
工事区分表

S=1/50

DATE No. A-009

(株)日匠設計
一級建築士事務所
一級建築士 第84790号
森田 恭介

General Staff Staff



番号	底辺	高さ	倍面積	面積	番号	底辺	高さ	倍面積	面積
1	5.37	0.15	0.8055	0.40275	21	41.54	0.22	9.1388	4.56940
2	5.26	0.58	3.0508	1.52540	22	41.53	0.12	4.9836	2.49180
3	8.36	3.84	32.1024	16.05120	23	41.71	1.18	49.2178	24.60890
4	6.99	0.06	0.4194	0.20970	24	39.84	1.10	43.8240	21.91200
5	9.07	1.61	14.6027	7.30135	25	40.84	1.44	58.8096	29.40480
6	13.43	4.33	58.1519	29.07595	26	26.00	6.83	177.5800	88.79000
7	26.13	2.29	59.8377	29.91885	27	22.47	2.25	50.5575	25.27875
8	25.40	1.69	42.9260	21.46300	28	23.67	12.62	298.7154	149.35770
9	27.50	4.03	110.8250	55.41250	29	29.71	14.66	435.5486	217.77430
10	29.01	2.48	71.9448	35.97240	30	18.40	4.51	82.9840	41.49200
11	13.64	5.46	74.4744	37.23720	31	8.69	2.58	22.4202	11.21010
12	31.20	2.44	76.1280	38.06400	32	9.21	0.72	6.6312	3.31560
13	23.07	8.86	204.4002	102.20010	33	11.31	0.29	3.2799	1.63995
14	52.69	14.93	786.6617	393.33085	34	11.31	0.30	3.3930	1.69650
15	15.49	2.39	37.0211	18.51055	35	6.06	0.29	1.7574	0.87870
16	52.69	25.14	1,324.6266	662.31330	36	8.22	3.28	26.9616	13.48080
17	46.63	11.80	550.2340	275.11700	37	8.42	0.09	0.7578	0.37890
18	42.92	13.85	594.4420	297.22100					
19	41.71	7.67	319.9157	159.95785					
20	40.97	9.75	399.4575	199.72875					
合計									3,019.29390
敷地面積									3,019.29 m ²

京丹波町立瑞穂学校給食センター 新築工事

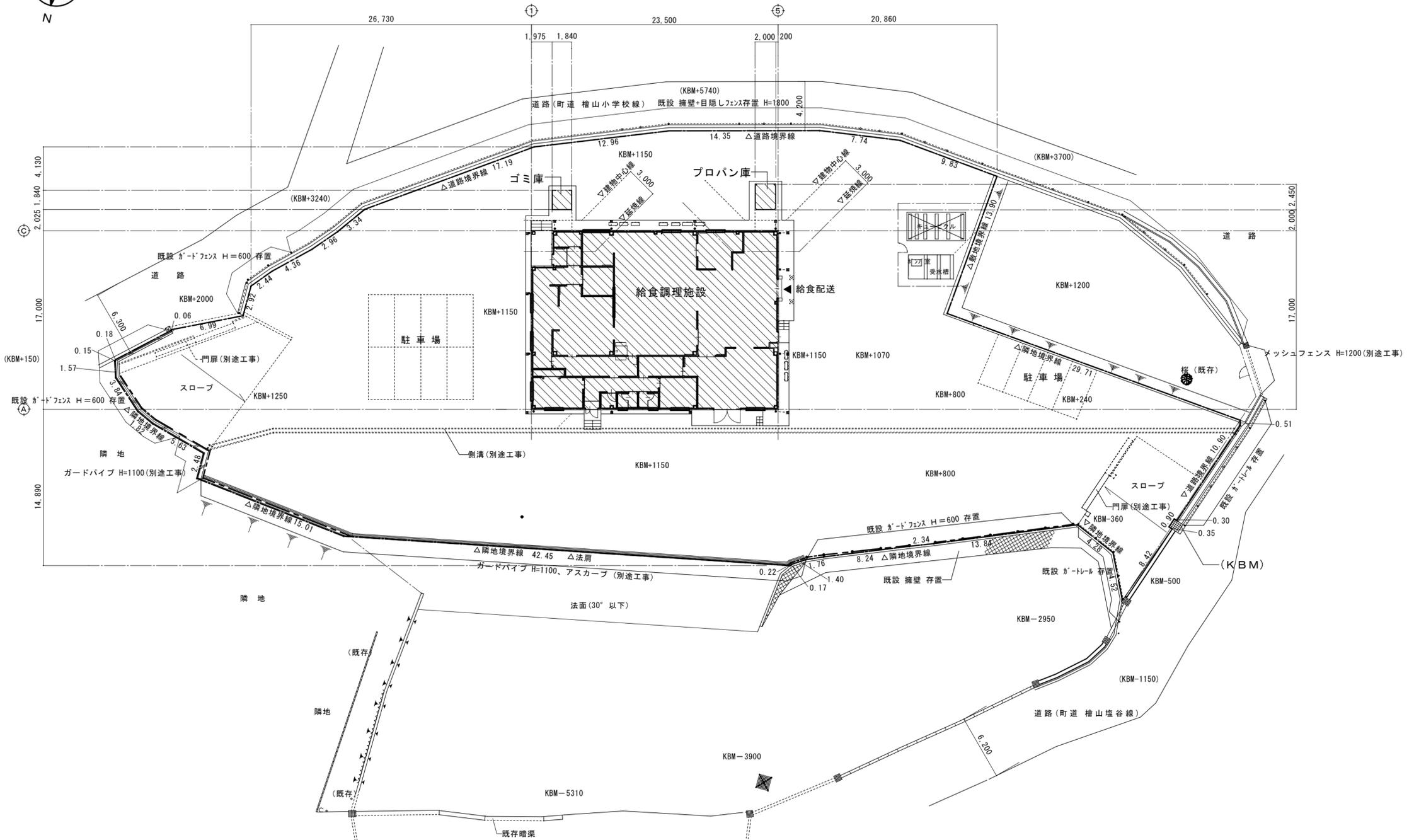
敷地求積図

SCALE

S=1:250
S=1:350 (A3)

(株)日匠設計
一級建築士事務所
一級建築士 第84790号
森田 恭介

DATE	No. A-010	
General	Staff	Staff



参考仮設計画
 : 敷地境界近くに 仮囲い H=2.0m 鉄板 無塗装品設置
 : 工事車両出入り口 シートゲート W=3.6×H=4.5 1か所設置
 ※ 仮設計画作成のうえ監督職員の承諾を受けた後、施工する。

設計GL=KBM+1150

- ※ 駐車場は屋根なし (キュービクル、受水槽は建築物ではない)
- ※ 敷地内通路 : 1.5m以上確保
- ※ 日影による中高層の建築物の制限について、建築物高さ10m>のため、制限なし
- ※ 当敷地は特定緑化地域ではない為緑化義務はなし (市街化区域のみ対象)
- ※ 福祉のまちづくり条例適用対象外 (作業場、工場等 : 床面積3,000㎡超のみ対象)

京丹波町立瑞穂学校給食センター 新築工事

SCALE
 配置図 S=1:300
 S=1:450 (A3)

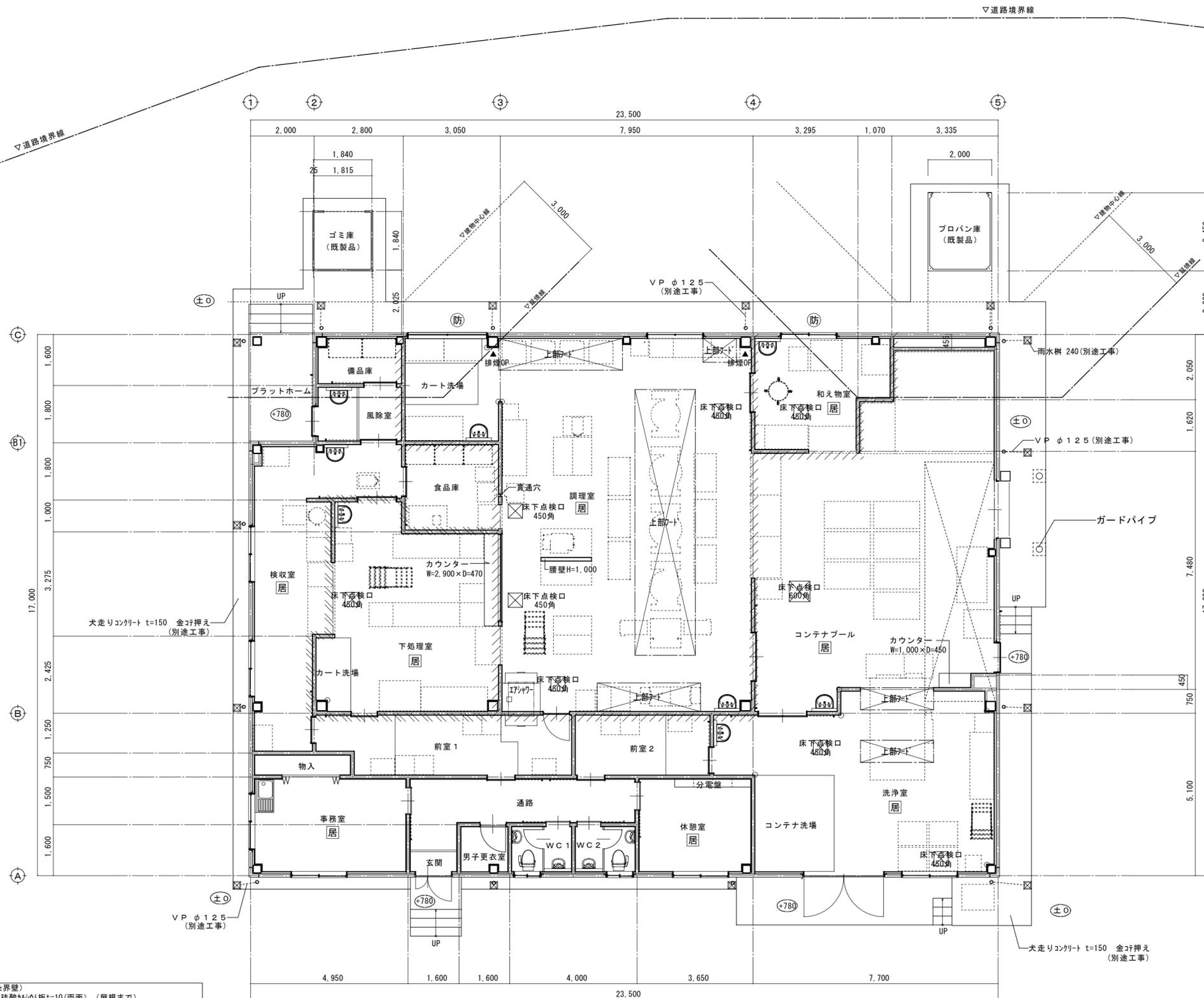
DATE	No.	A-011	
(株)日匠設計 一級建築士事務所 一級建築士 第84790号 森田 恭介		General	Staff
		Staff	Staff

室名		天井高	内装制限	床	巾木	壁	塗装	天井	廻縁	天井下地	備考	
1階	玄関・通路	玄関	2.520	—	珪藻土下地t=30 磁器質100角タイル貼り	ケイ酸カルシウム板t=6.0mm下地 磁器質100角タイル張り H=100	石膏ボードt=9.5+t=12.5下地ビニルクロス張り		化粧石膏ボードt=9.5張り	塩ビ	LGS	ステンス框(面取)、下足箱
		通路	2.500	—	珪藻土金コシ押It=30 塩ビ床シートt=2.5mm張り	ソト巾木 H=75	石膏ボードt=9.5+t=12.5下地ビニルクロス張り		化粧石膏ボードt=9.5張り	塩ビ	LGS	
事務室	事務室	事務室	2.500	—	珪藻土金コシ押It=30 OA床下地塩ビ床タイルt=5.0	ソト巾木 H=75	石膏ボードt=9.5+t=12.5下地ビニルクロス張り		化粧石膏ボードt=9.5張り	塩ビ	LGS	木製カーテンBOX、天井点検口450角
		物入	2.500	—	珪藻土金コシ押It=30 OA床下地塩ビ床タイルt=5.0	ソト巾木 H=75	石膏ボードt=9.5下地ケイ酸カルシウム板t=6.0張り	EP塗り	化粧石膏ボードt=9.5張り	塩ビ	LGS	行事予定板(ホワイトボード)
休憩室	休憩室	休憩室	2.500	—	珪藻土金コシ押It=30 タイルカーペットt=6.5mm張り	ソト巾木 H=75	石膏ボードt=9.5+t=12.5下地ビニルクロス張り		化粧石膏ボードt=9.5張り	塩ビ	LGS	木製カーテンBOX、天井点検口450角
男子更衣室	男子更衣室	男子更衣室	2.500	—	珪藻土金コシ押It=30 塩ビ床シートt=2.5mm張り	ソト巾木 H=75	石膏ボードt=9.5下地ケイ酸カルシウム板t=6.0張り	EP塗り	化粧石膏ボードt=9.5張り	塩ビ	LGS	
風除室	踏込 風除室	踏込	2.500	—	珪藻土金コシ押It=30 MMA樹脂塗床t=3.0	珪藻土t=30下地 MMA樹脂塗床t=3.0 H=500 壁下端見切:塩ビ製 入り隅部:R=50面取	ケイ酸カルシウム板t=10.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ		ケイ酸カルシウム板t=8.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ	塩ビ	LGS	ステンス框(面取)、エアカーテン
		風除室	2.500	—	珪藻土金コシ押It=30 MMA樹脂塗床t=3.0	珪藻土t=30下地 MMA樹脂塗床t=3.0 H=500 壁下端見切:塩ビ製 入り隅部:R=50面取	ケイ酸カルシウム板t=10.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ		ケイ酸カルシウム板t=8.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ	塩ビ	LGS	ステンス排水溝 φ100、天井点検口450角
備品庫	備品庫	備品庫	2.500	—	珪藻土金コシ押It=30 MMA樹脂塗床t=3.0	珪藻土t=30下地 MMA樹脂塗床t=3.0 H=500 壁下端見切:塩ビ製 入り隅部:R=50面取	ケイ酸カルシウム板t=10.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ		ケイ酸カルシウム板t=8.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ	塩ビ	LGS	ステンス排水溝 φ100
検収室	備品庫	備品庫	2.500	—	珪藻土金コシ押It=30 MMA樹脂塗床t=3.0	珪藻土t=30下地 MMA樹脂塗床t=3.0 H=500 壁下端見切:塩ビ製 入り隅部:R=50面取	ケイ酸カルシウム板t=10.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ		ケイ酸カルシウム板t=8.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ	塩ビ	LGS	ステンス排水溝 φ100×2か所
下処理室	下処理室 カート洗場	下処理室	2.600	建告1436号四ハ(4) (下地仕上不燃)	珪藻土金コシ押It=30 MMA樹脂塗床t=3.0	珪藻土t=30下地 MMA樹脂塗床t=3.0 H=500 壁下端見切:塩ビ製 入り隅部:R=50面取	ケイ酸カルシウム板t=10.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ (建告第1400号)		ケイ酸カルシウム板t=8.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ (建告第1400号)	塩ビ	LGS	細目ステンスグレーチング、カウンタ
		カート洗場	2.600	建告1436号四ハ(4) (下地仕上不燃)	珪藻土金コシ押It=30 MMA樹脂塗床t=3.0 (t=100段落)	珪藻土t=30下地 MMA樹脂塗床t=3.0 H=500 壁下端見切:塩ビ製 入り隅部:R=50面取	ケイ酸カルシウム板t=10.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ (建告第1400号)		ケイ酸カルシウム板t=8.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ (建告第1400号)	塩ビ	LGS	ステンス排水溝 φ100、カート洗浄ホース掛け 天井点検口450角、樹脂製コーナガードH=1000
食品庫	食品庫	食品庫	2.500	—	珪藻土金コシ押It=30 MMA樹脂塗床t=3.0	珪藻土t=30下地 MMA樹脂塗床t=3.0 H=500 壁下端見切:塩ビ製 入り隅部:R=50面取	ケイ酸カルシウム板t=10.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ		ケイ酸カルシウム板t=8.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ	塩ビ	LGS	ステンス排水溝 φ100
調理室	調理室 カート洗場	調理室	2.600	—	珪藻土金コシ押It=30 MMA樹脂塗床t=3.0	珪藻土t=30下地 MMA樹脂塗床t=3.0 H=500 壁下端見切:塩ビ製 入り隅部:R=50面取	ケイ酸カルシウム板t=10.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ 電気フライヤー(油)廻り:細目ステンスグレーチング		ケイ酸カルシウム板t=8.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ	塩ビ	LGS	細目ステンスグレーチング 手洗い、ジェットウォッシュ、厨房機器、床下点検口450角
		カート洗場	2.600	—	珪藻土金コシ押It=30 MMA樹脂塗床t=3.0 (t=100段落)	珪藻土t=30下地 MMA樹脂塗床t=3.0 H=500 壁下端見切:塩ビ製 入り隅部:R=50面取	ケイ酸カルシウム板t=10.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ		ケイ酸カルシウム板t=8.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ	塩ビ	LGS	ステンス排水溝 φ100、カート洗浄ホース掛け 天井点検口450角、樹脂製コーナガードH=1000
和え物室	和え物室	和え物室	2.600	—	珪藻土金コシ押It=30 MMA樹脂塗床t=3.0	珪藻土t=30下地 MMA樹脂塗床t=3.0 H=500 壁下端見切:塩ビ製 入り隅部:R=50面取	ケイ酸カルシウム板t=10.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ		ケイ酸カルシウム板t=8.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ	塩ビ	LGS	細目ステンスグレーチング 手洗い、ジェットウォッシュ、厨房機器 天井点検口450角、床下点検口450角
コンテナプール	コンテナプール	コンテナプール	2.600	建告1436号四ハ(4) (下地仕上不燃)	珪藻土金コシ押It=30 MMA樹脂塗床t=3.0	珪藻土t=30下地 MMA樹脂塗床t=3.0 H=500 壁下端見切:塩ビ製 入り隅部:R=50面取	ケイ酸カルシウム板t=10.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ (建告第1400号)		ケイ酸カルシウム板t=8.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ (建告第1400号)	塩ビ	LGS	細目ステンスグレーチング、エアカーテン、ドッグシェルター 手洗い、ジェットウォッシュ、厨房機器、カウンタ 樹脂製コーナガードH=1000、床下点検口450角
洗浄室	洗浄室 コンテナ洗場	洗浄室	2.600	建告1436号四ハ(4) (下地仕上不燃)	珪藻土金コシ押It=30 MMA樹脂塗床t=3.0	珪藻土t=30下地 MMA樹脂塗床t=3.0 H=500 壁下端見切:塩ビ製 入り隅部:R=50面取	ケイ酸カルシウム板t=10.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ (建告第1400号)		ケイ酸カルシウム板t=8.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ (建告第1400号)	塩ビ	LGS	細目ステンスグレーチング、床下点検口450角 手洗い、ジェットウォッシュ、厨房機器
		コンテナ洗場	2.600	建告1436号四ハ(4) (下地仕上不燃)	珪藻土金コシ押It=30 MMA樹脂塗床t=3.0 (t=100段落)	珪藻土t=30下地 MMA樹脂塗床t=3.0 H=500 壁下端見切:塩ビ製 入り隅部:R=50面取	ケイ酸カルシウム板t=10.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ (建告第1400号)		ケイ酸カルシウム板t=8.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ (建告第1400号)	塩ビ	LGS	ステンス排水溝 φ100、カート洗浄ホース掛け 樹脂製コーナガードH=1000
前室	前室1 前室2	前室1	2.500	—	珪藻土金コシ押It=30 MMA樹脂塗床t=3.0	珪藻土t=30下地 MMA樹脂塗床t=3.0 H=500 壁下端見切:塩ビ製 入り隅部:R=50面取	ケイ酸カルシウム板t=10.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ		ケイ酸カルシウム板t=8.0下地 抗菌防カビ 塗料塗り 目地・タッピングビス 目ツツシ	塩ビ	LGS	ステンス框(面取)、下足箱、鏡 手洗い、ジェットウォッシュ、厨房機器、鏡
		前室2										
WC	WC1 WC2	WC1	2.500	—	珪藻土下地t=30 磁器質50角タイル貼り	ケイ酸カルシウム板t=6.0mm下地 磁器質100角タイル張り H=100	ケイ酸カルシウム板t=6.0mm下地 磁器質100角タイル張り		化粧石膏ボードt=9.5張り	塩ビ	LGS	ステンス排水溝 φ100
		WC2										

※(建築基準法上)内装制限:壁(H≥1,200)及び天井が対象。
 ※火気使用室(ガス使用):調理室、和え物室
 ※内装材は、建築基準法第28条の2で規定する範囲において、F☆☆☆☆(規制対象外のホルムアルデヒド発散建築材料)以上の建築材料を使用すること。
 又、天井裏等はF☆☆☆ (第3種ホルムアルデヒド発散建築材料)以上の建築材料を使用すること。

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事
 SCALE
 内部仕上表

DATE No. A-013
 (株)日匠設計
 一級建築士事務所
 一級建築士 第84790号
 森田 恭介
 General Staff Staff



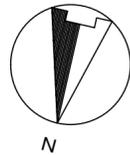
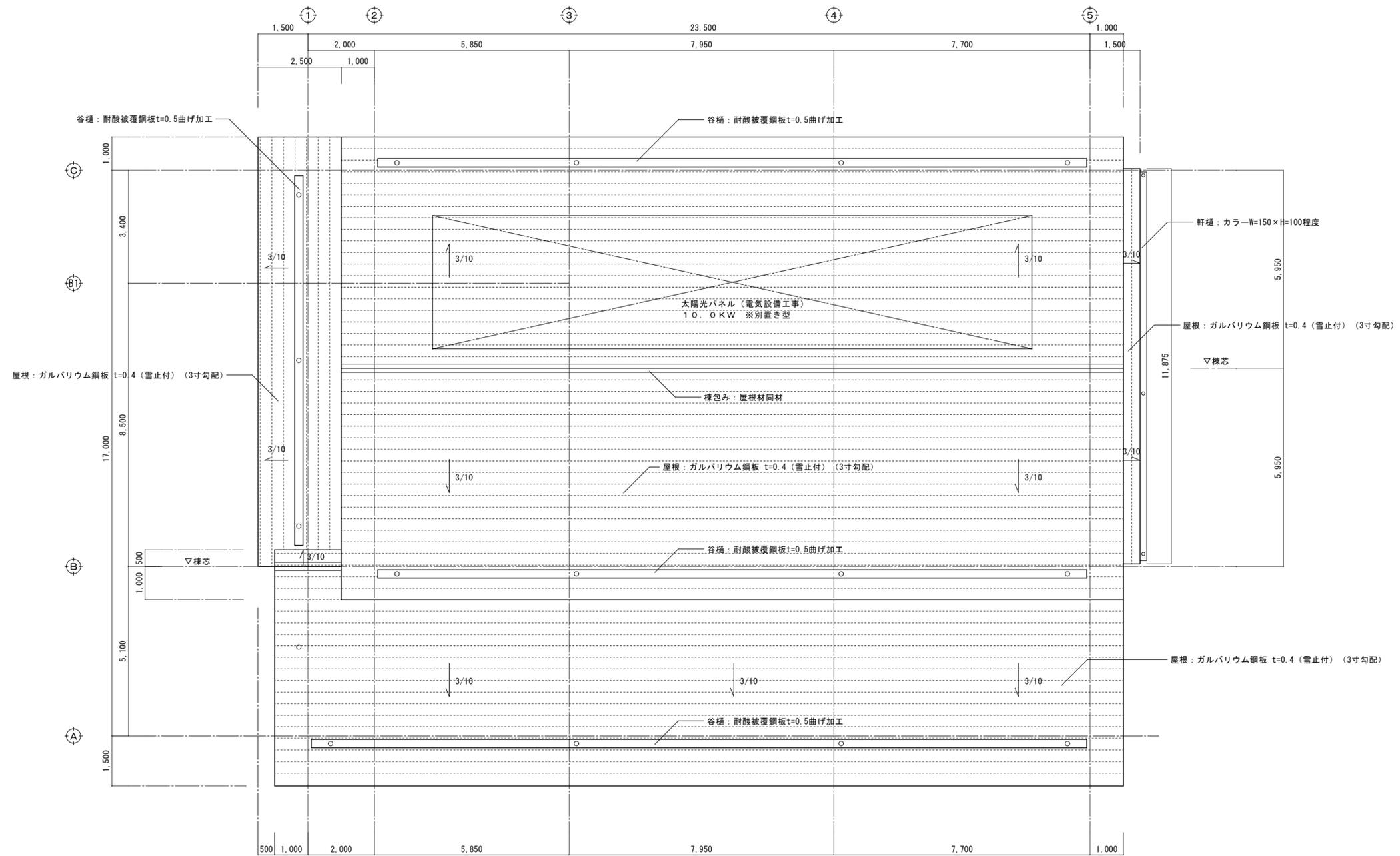
	防火上主要な間仕切り壁 (法令第114条界壁) : LGS (W=90) + 石膏ボード t=9.5 + 建築用断熱材 t=10 (両面) (屋根まで)
	不燃区画壁 (法第35条の3) : LGS (W=90) + 石膏ボード t=12.5 (片面) (屋根まで)
	防火設備 (20分遮炎性能) (建告第1360号、EB-9102)
	居室

※火気使用室 (ガス使用) : 調理室、和え物室
 ※排煙OPの高さ : (壁面) H=FL+800~1,500以下

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

SCALE
 平面図 S=1:100

 (株)日匠設計 一級建築士事務所 一級建築士 第84790号 森田 恭介	DATE	No.
	General	Staff
	A-014	



京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

屋根平面図

SCALE

S=1:100

DATE

No.

A-015

(株)日匠設計

一級建築士事務所

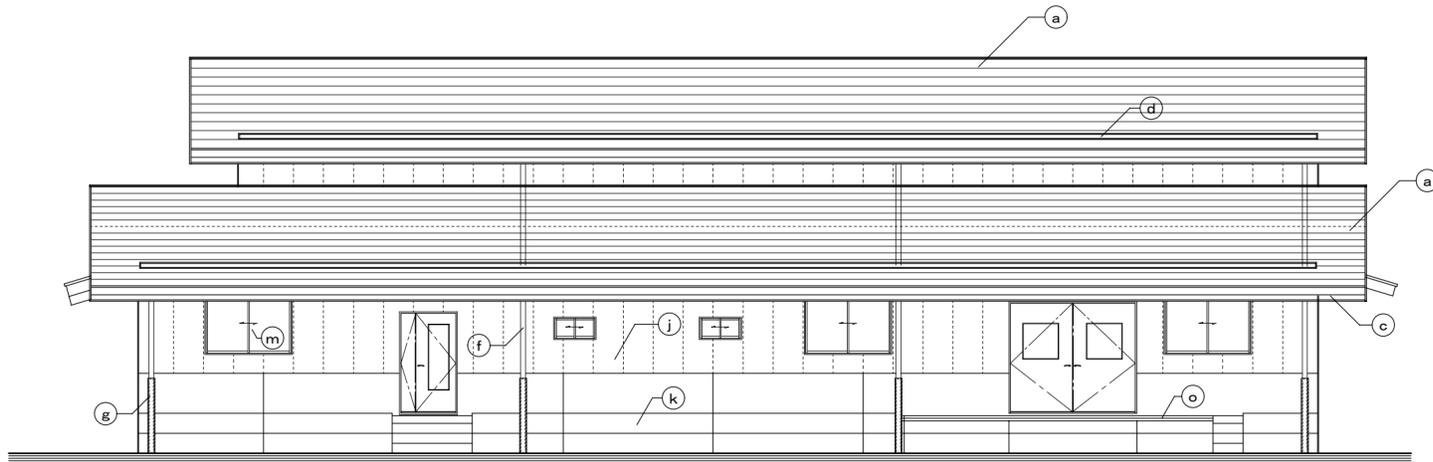
一級建築士 第84790号

森田 恭介

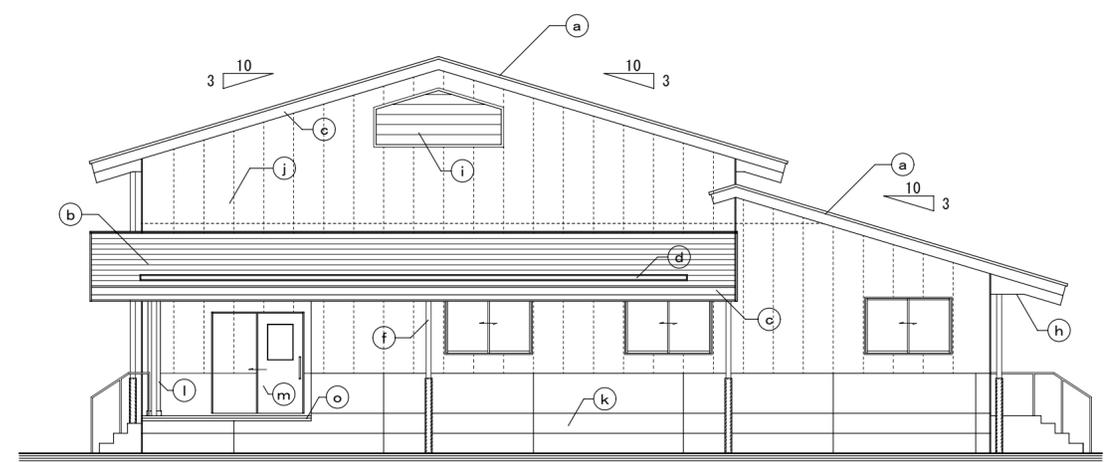
General

Staff

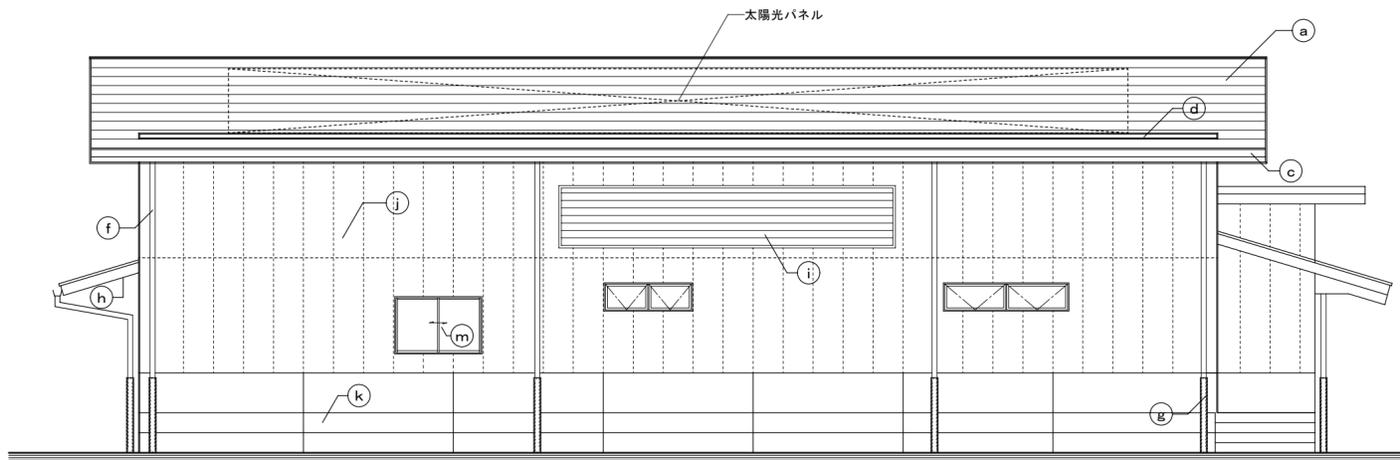
Staff



北立面図



東立面図



南立面図



西立面図

■外部仕上凡例

番号	部位	仕上	番号	部位	仕上
Ⓐ	屋根	横葺 (段ℓ-726N) ガルバリウム鋼板 t=0.4 雪止付	Ⓘ	ガラリ	アルミガラリ
Ⓑ	下屋	横葺 (段ℓ-726N) ガルバリウム鋼板 t=0.4 雪止付	⓵	外壁	A L C板 t=100 縦張 防水形複層塗材E ※ コーナー部: コーナーパネル
Ⓒ	鼻隠し	窯業系不燃外装装飾部材 破風板H・T 2段 (フクビ化学工業㈱) H=240+180 同等以上 (妻側: H=180)	⓶	腰壁	外壁巾木: コンクリート打放し仕上 H=1,600化粧目地ノ上、打放シコンクリート面用フッ素樹脂塗装 (目地: @≒3,000)
Ⓓ	箱樋	耐酸被覆鋼板t=0.5曲げ加工 W225×H200	⓷	鉄骨柱	鉄骨柱 2UE塗リステンレス巾木 H=100
Ⓔ	軒樋	カラーW=150×H=100程度	⓸	開口部	アルミサッシ電解着色
Ⓕ	縦樋	硬質塩化ビニル樹脂製 カラーVP100受金物φ1,200以下	⓹		ドックシェルター付オーバーヘッド扉 (手動) 下部: 搬送車両用ビット
Ⓖ	養生管	H=1,500 SGP 125A SOP2回塗リ	⓺		先端部衝撃吸収ゴム取付
Ⓗ	軒天	ケイ酸カルシウム板t=6.0底目地貼 E P塗リ (一部通気用有孔板)	⓻	屋外階段	コンクリート打放し 直押工 (目地入り)ノ上段鼻タイル、手摺: SUS製φ34 側面: 浸透性吸水防止剤塗リ

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

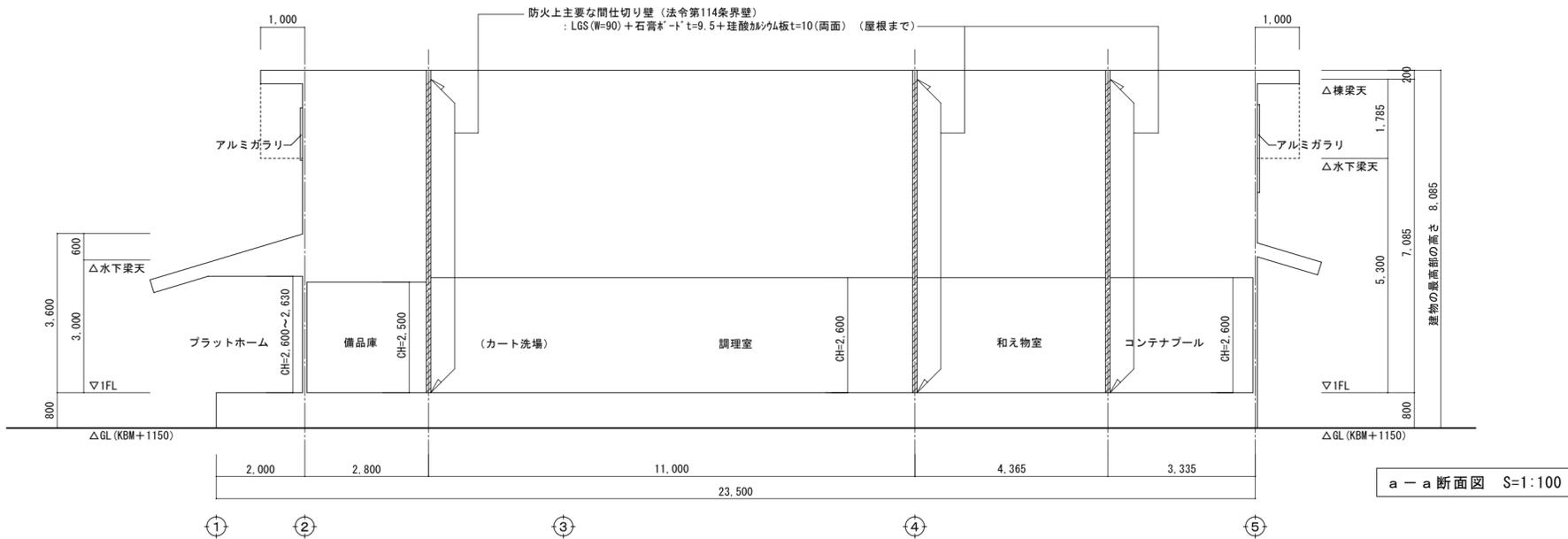
SCALE

立面図

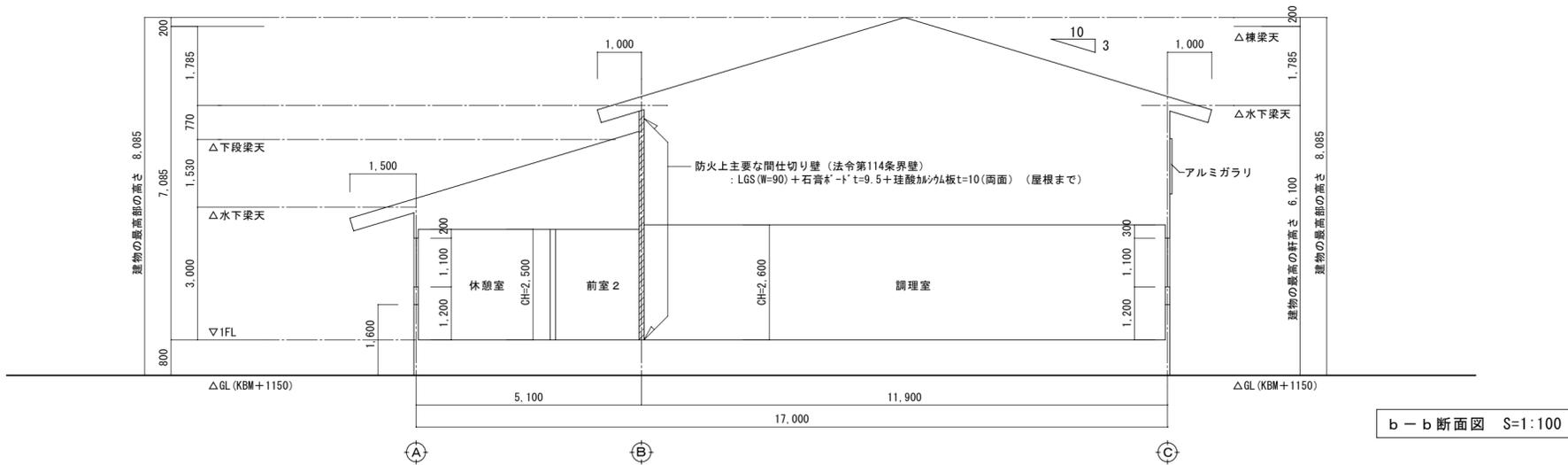
S=1:100

(株)日匠設計
一級建築士事務所
一級建築士 第84790号
森田 恭介

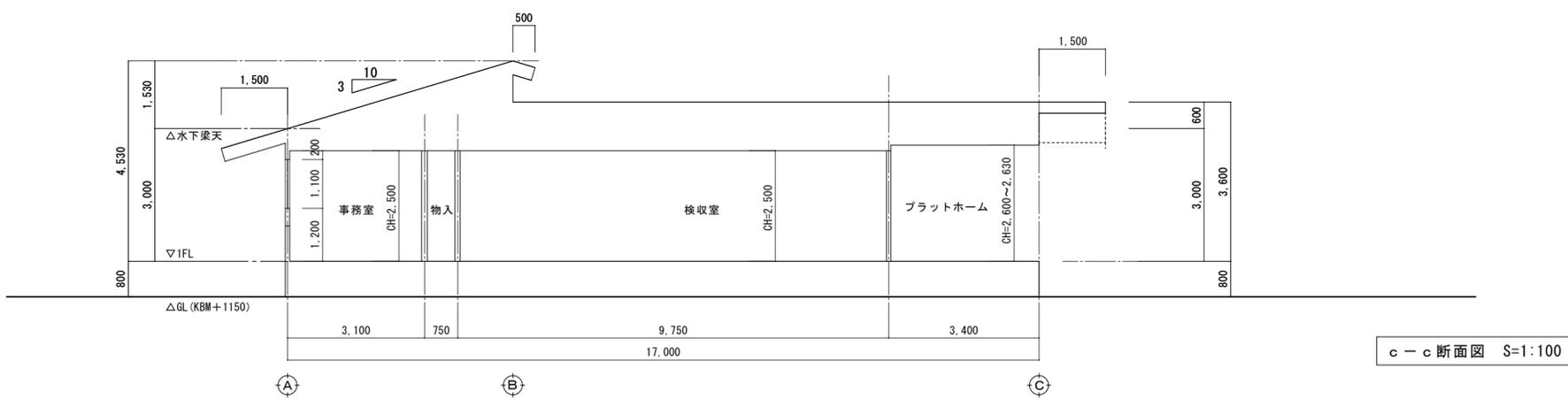
DATE	No. A-016	
General	Staff	Staff



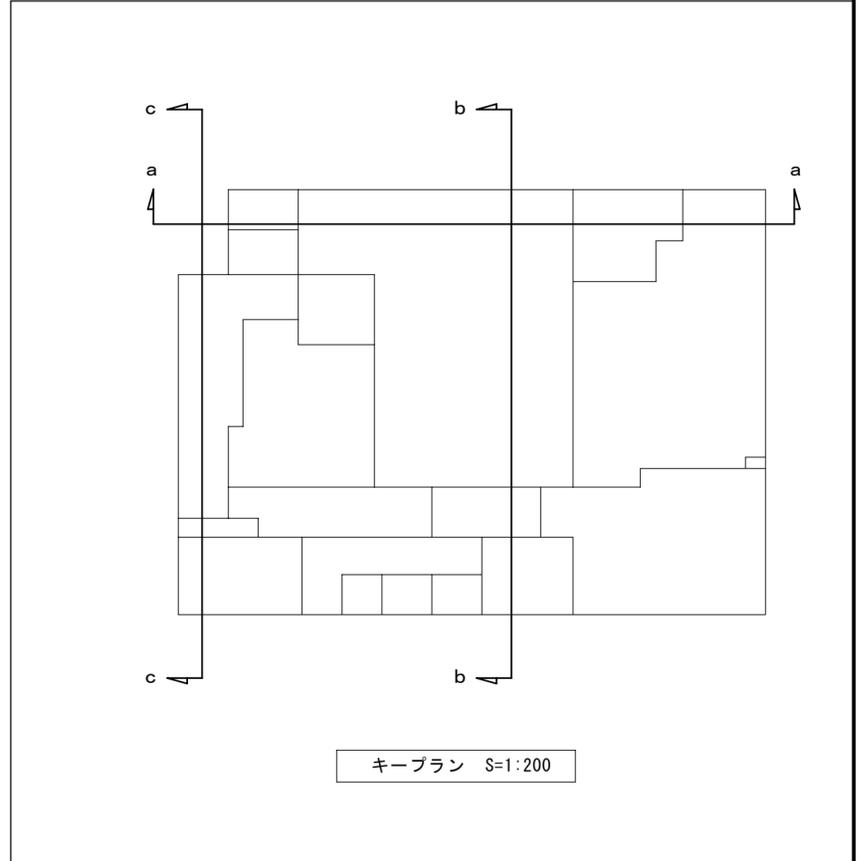
a - a 断面図 S=1:100



b - b 断面図 S=1:100



c - c 断面図 S=1:100



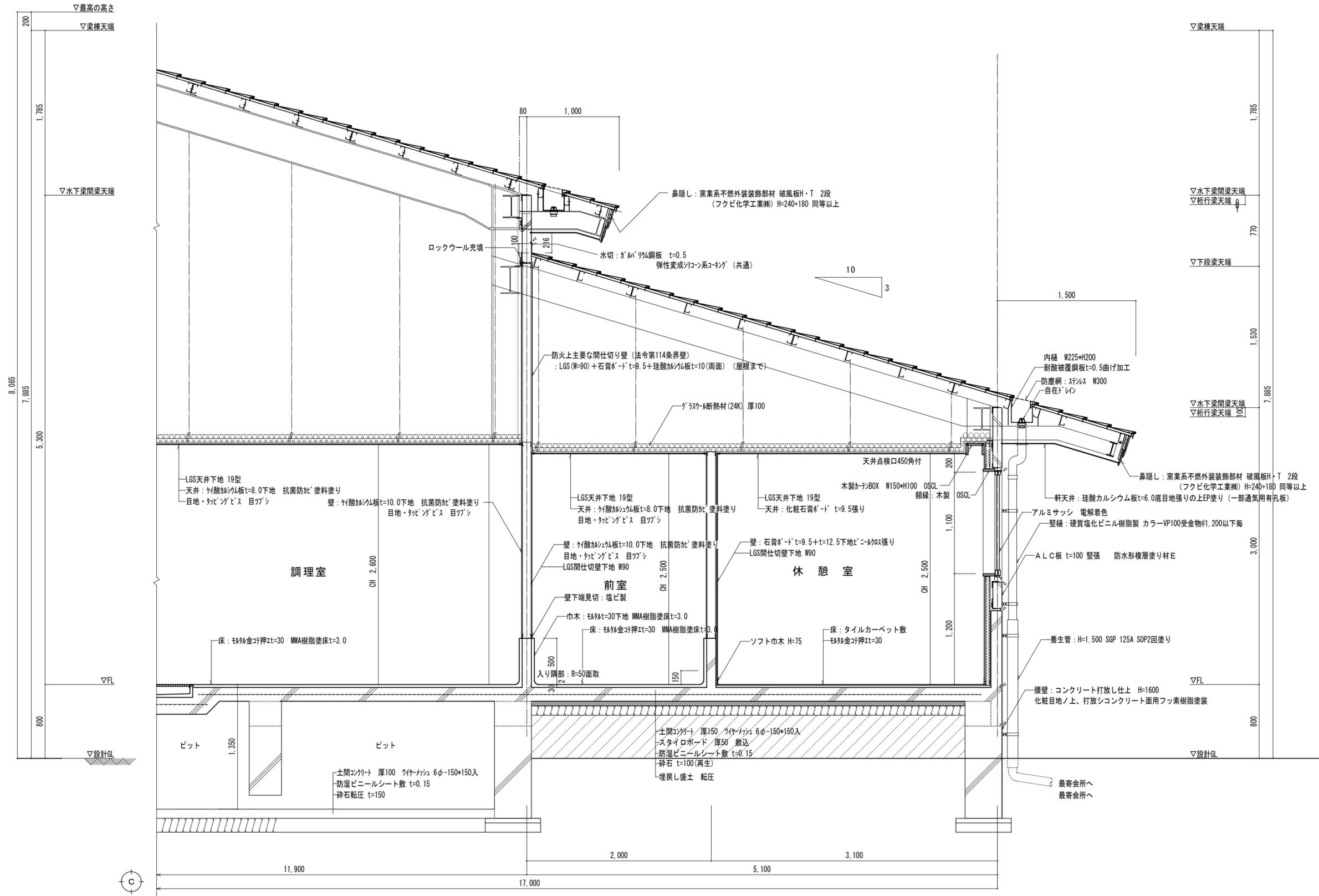
キープラン S=1:200

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

断面図

SCALE
S=1:100

 (株)日匠設計 一級建築士事務所 一級建築士 第84790号 森田 恭介	DATE	No. A-017	
	General	Staff	Staff



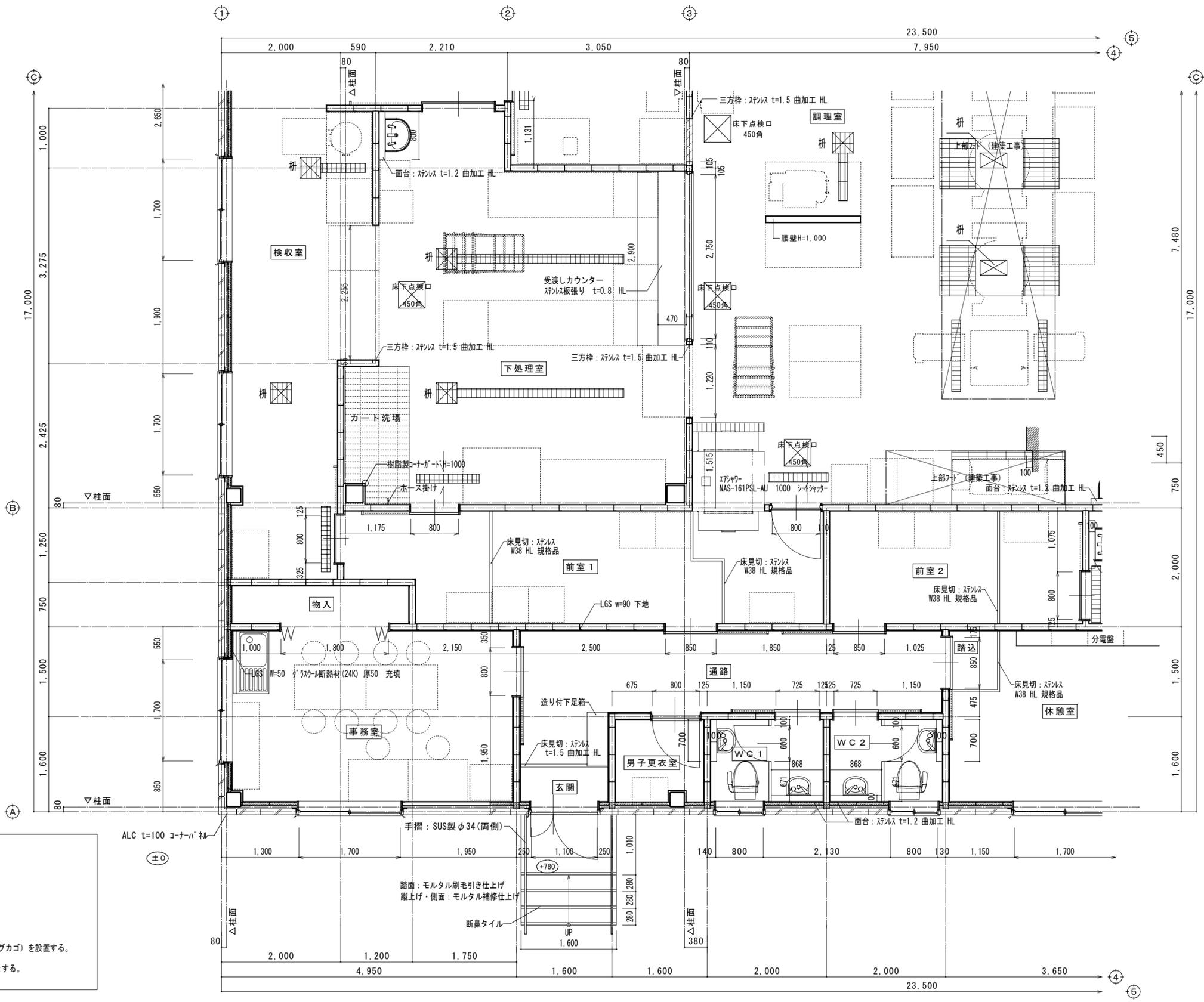
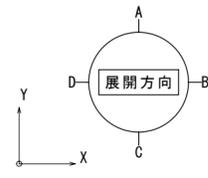
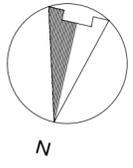
矩計図 - 2 1:30

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

SCALE S=1:30

矩計図 - 2

<p>(株)日匠設計 一級建築士事務所 一級建築士 第84790号 森田 恭介</p>	DATE	No.	
	General	Staff	Staff
	A-019		



- 【凡例】
- チェッカープレート
 - グレーチング
- ※柵には残菜カゴ (SUS製 パンチングカゴ) を設置する。
 ※グレーチングは、ノンスリップ仕様とする。

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

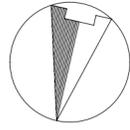
SCALE

平面詳細図 - 1

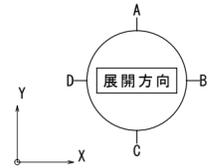
S=1:50

(株)日匠設計
 一級建築士事務所
 一級建築士 第84790号
 森田 恭介

DATE	No.	
	A-022	
General	Staff	Staff



N



Y

X

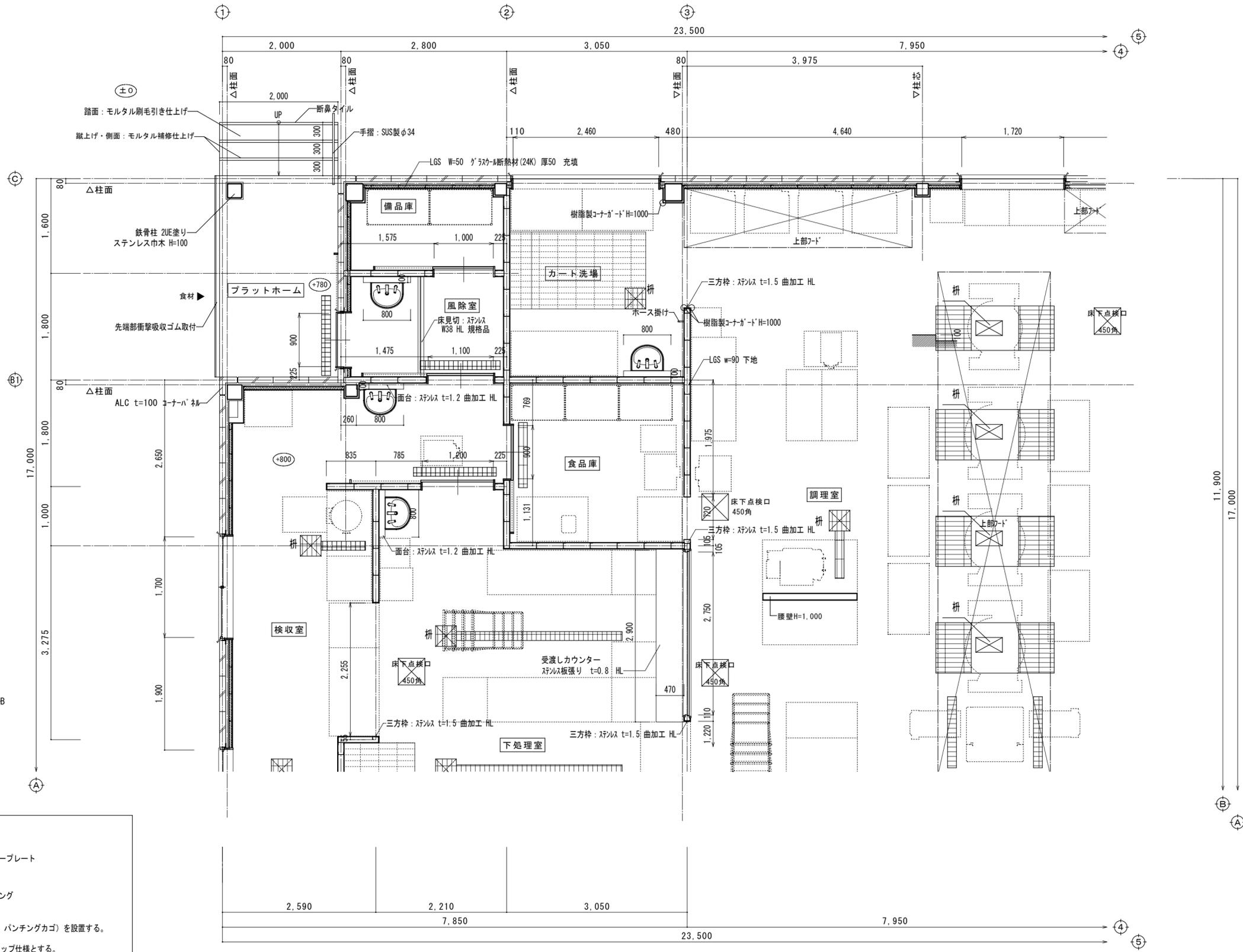
【凡例】

チェッカープレート

グレーチング

※例には残菜カゴ (SUS製 バンテングカゴ) を設置する。

※グレーチングは、ノンスリップ仕様とする。



京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

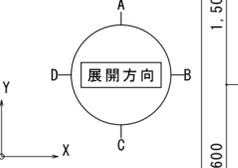
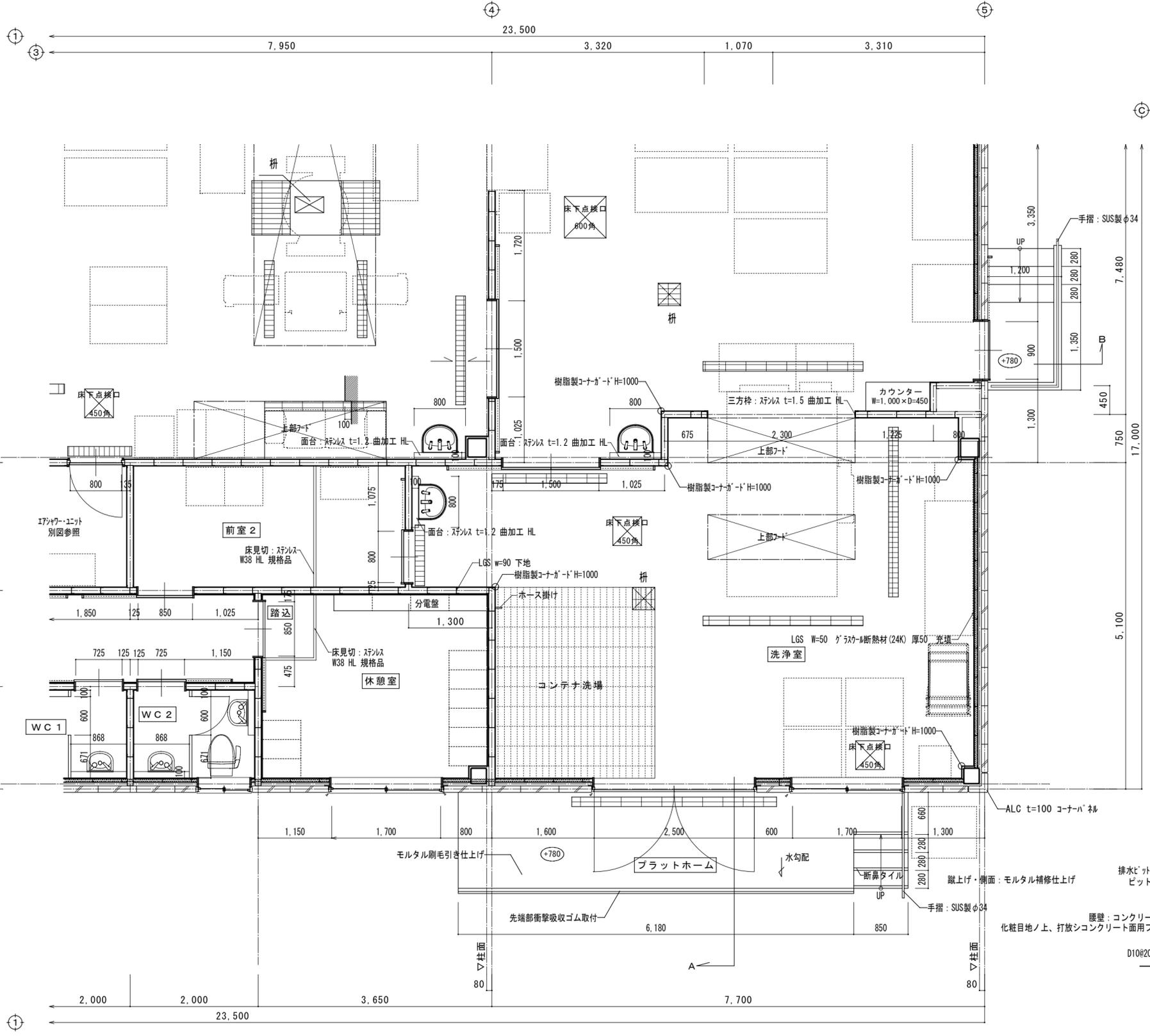
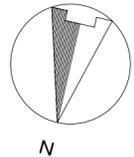
平面詳細図 - 2

SCALE

S=1:50

(株)日匠設計
一級建築士事務所
一級建築士 第84790号
森田 恭介

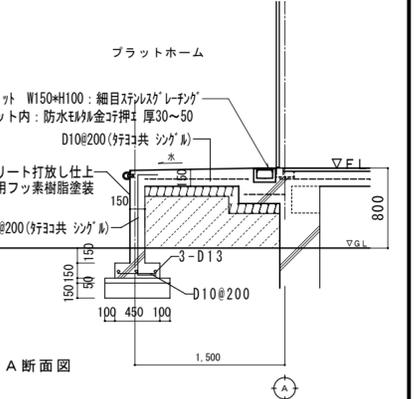
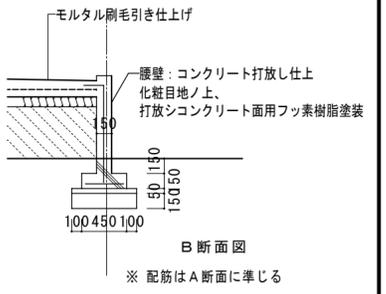
DATE	No. A-023	
General	Staff	Staff



【凡例】

 チェッカープレート
 グレーチング

※樹には残菜カゴ (SUS製パンチングカゴ) を設置する。
 ※グレーチングは、ノンスリップ仕様とする。

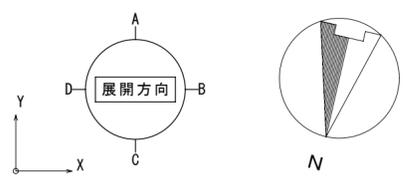
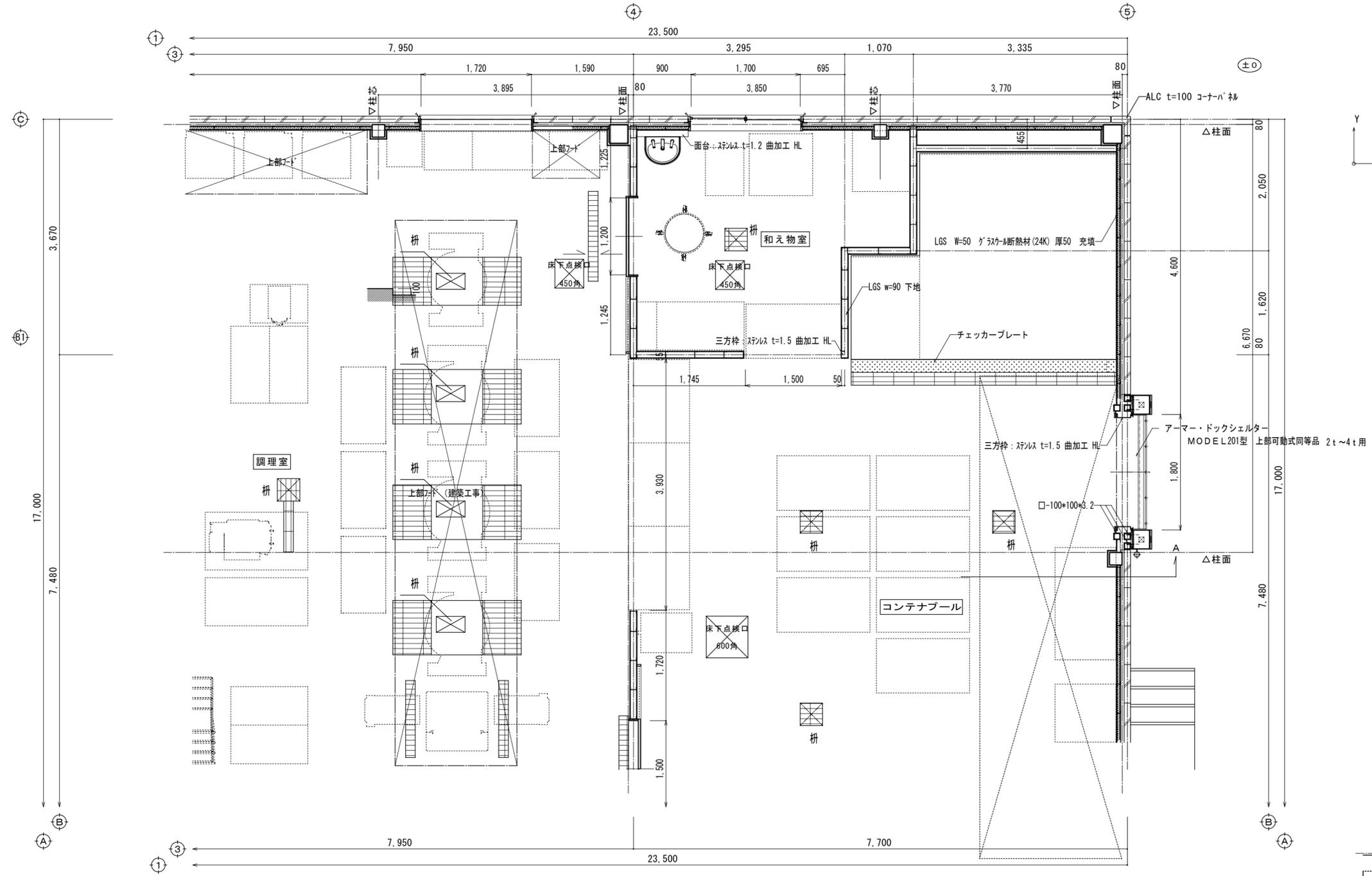


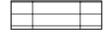
京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

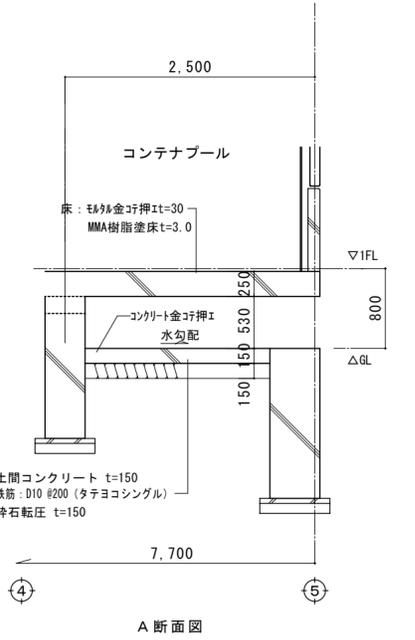
SCALE S:1:50

平面詳細図 - 3

(株)日匠設計 一級建築士事務所 一級建築士 第84790号 森田 恭介	DATE	No.
	General	Staff
		A-024



- 【凡例】
-  チェッカープレート
 -  グレーチング
- ※柵には残葉カゴ (SUS製 パンチングカゴ) を設置する。
 ※グレーチングは、ノンスリップ仕様とする。



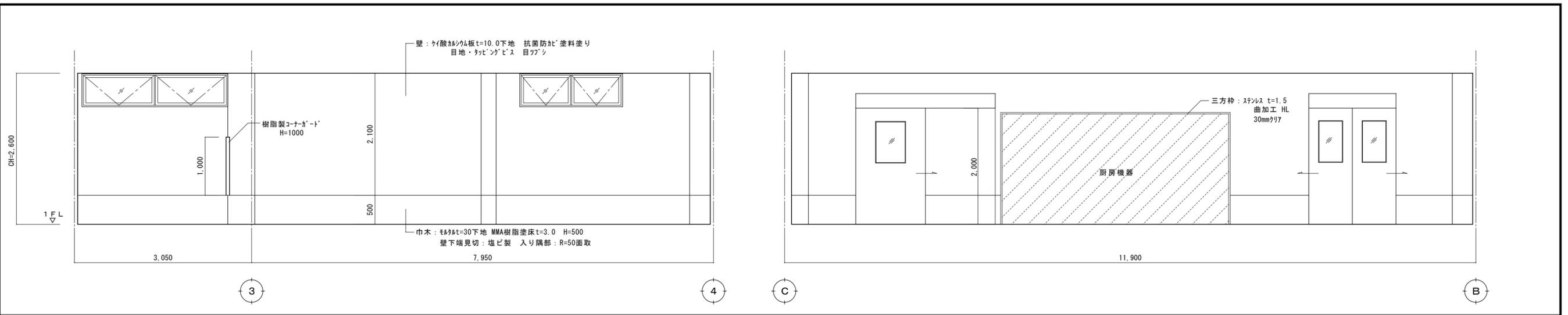
京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

SCALE

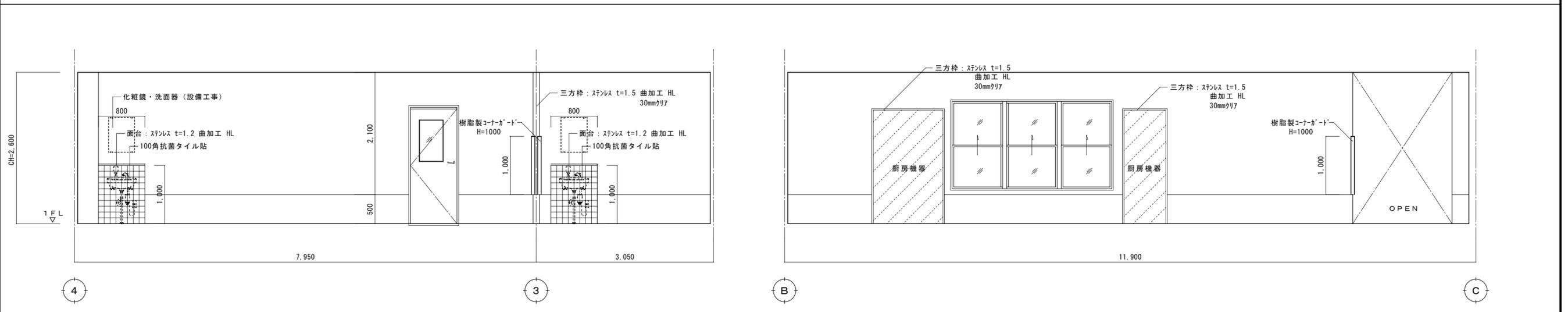
平面詳細図 - 4 S=1:50

 (株)日匠設計 一級建築士事務所 一級建築士 第84790号 森田 恭介	DATE	No.
	General	Staff

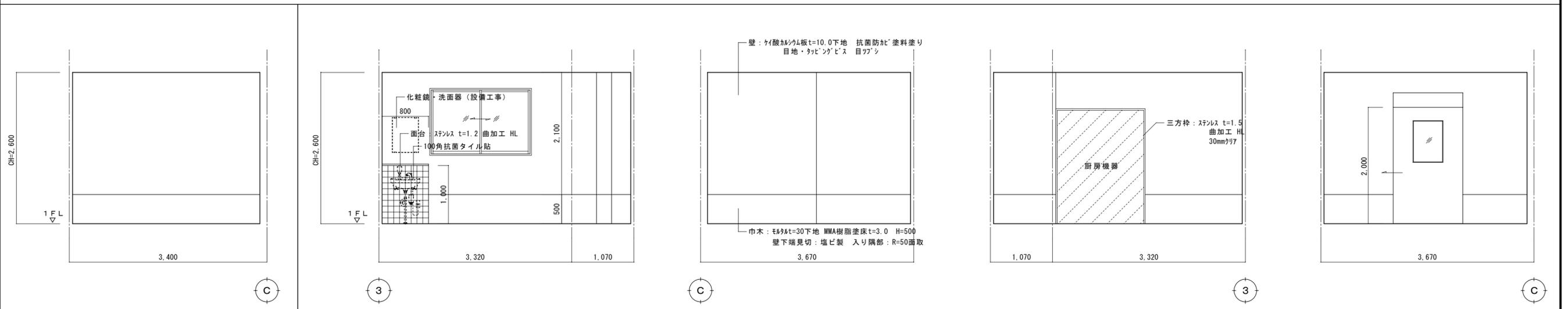
A-025



調理室



調理室



調理室

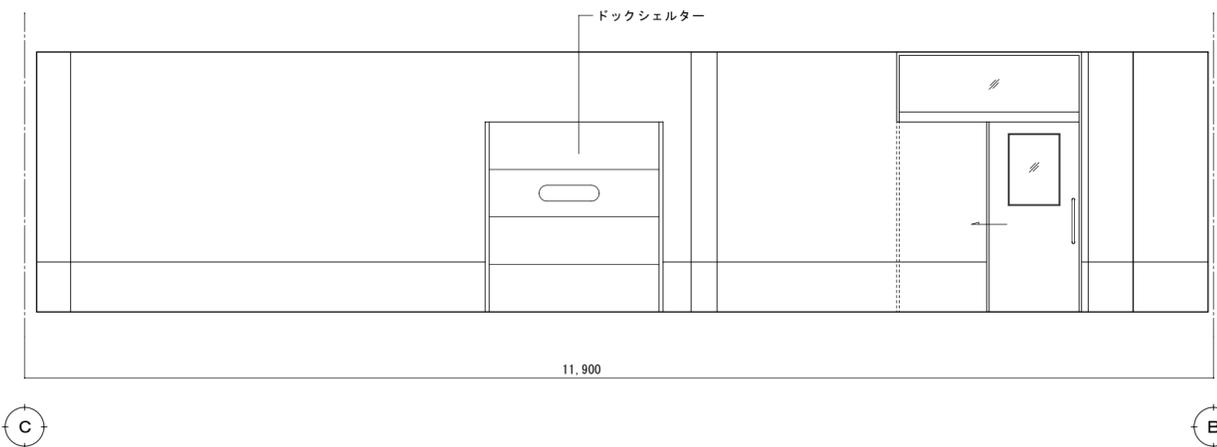
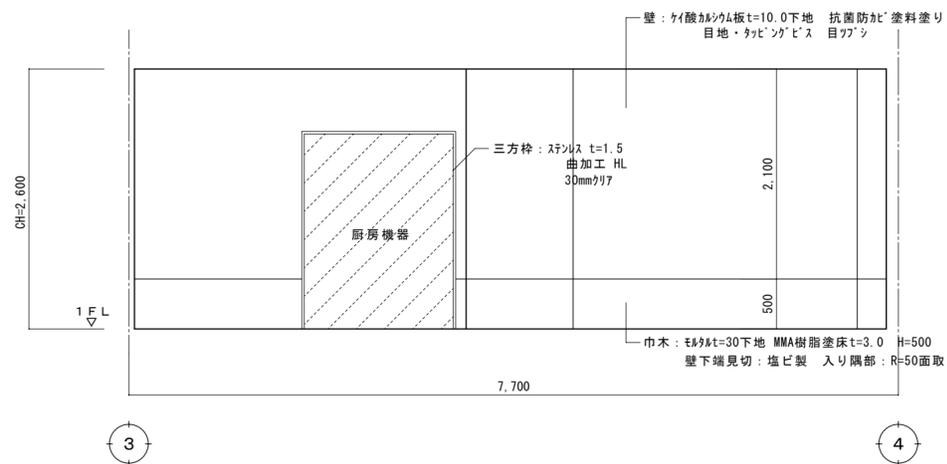
和え物室

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

展開図 - 1

SCALE
S:1:50

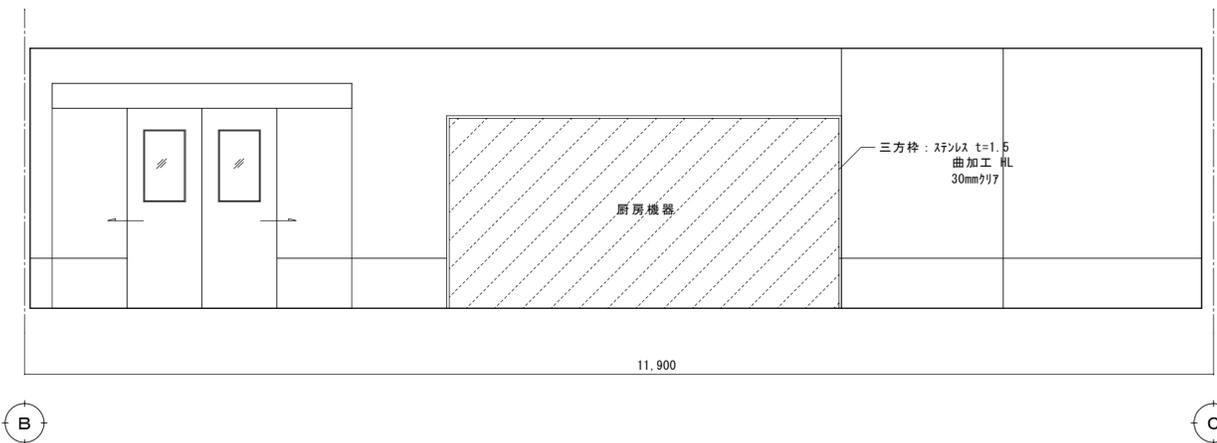
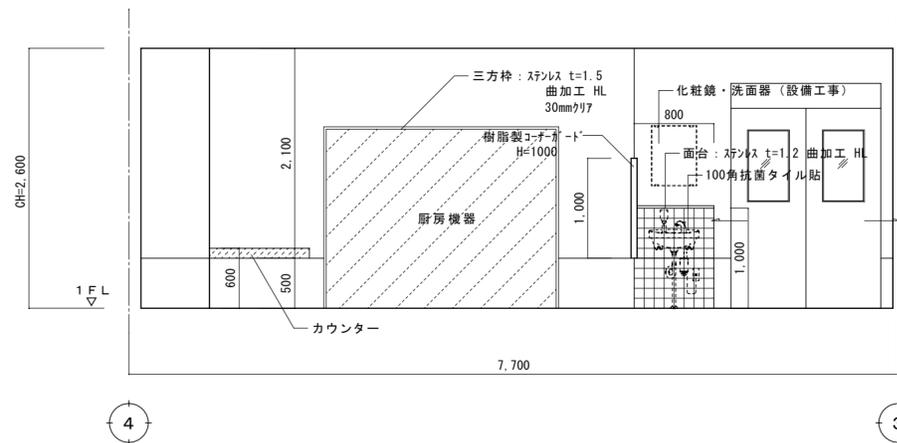
DATE		No.	
		A-026	
(株)日匠設計		General	Staff
一級建築士事務所			
一級建築士 第84790号			
森田 恭介			



コンテナプール

A

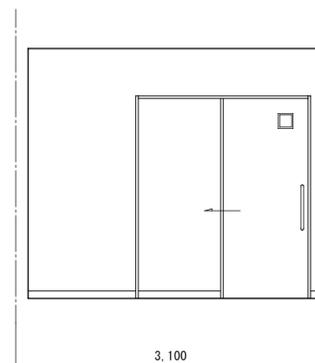
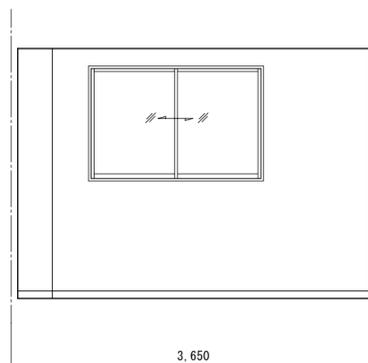
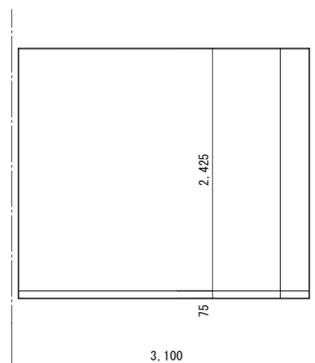
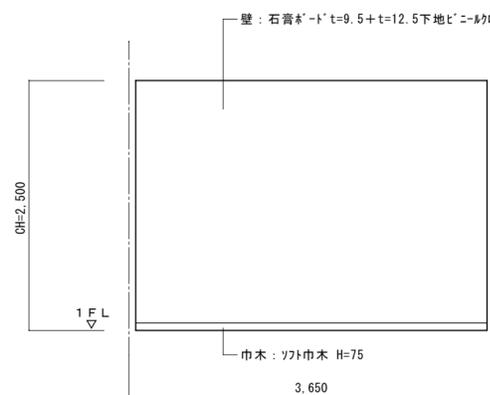
B



コンテナプール

C

D



休憩室

A

B

C

D

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

展開図 - 2

SCALE

S=1:50

(株)日匠設計
一級建築士事務所
一級建築士 第84790号
森田 恭介

DATE

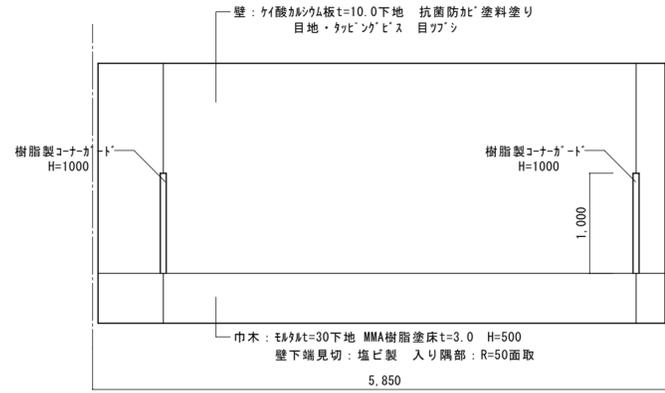
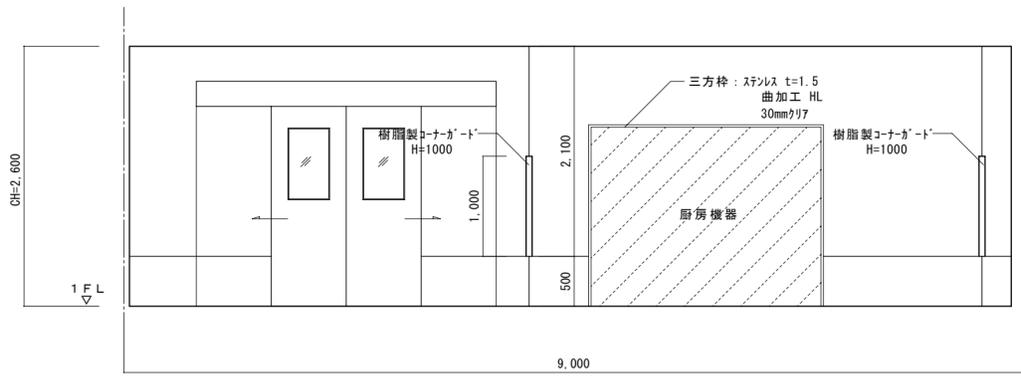
No.

A-027

General

Staff

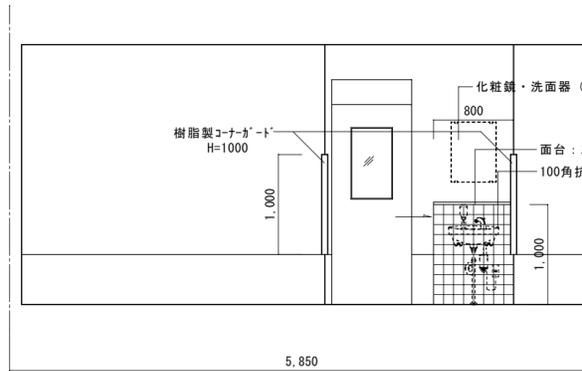
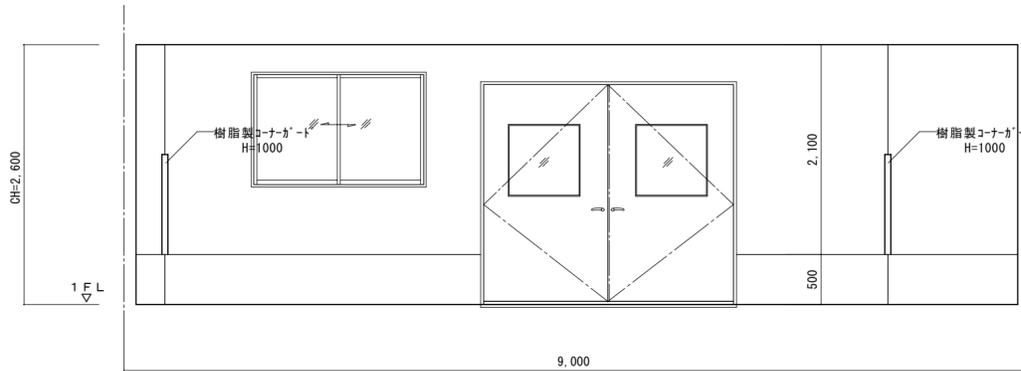
Staff



洗淨室

A

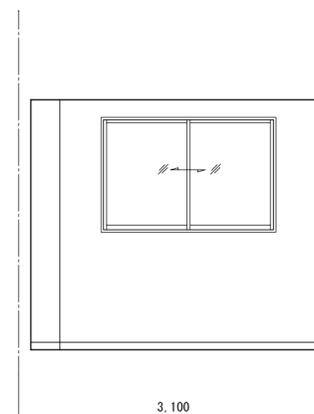
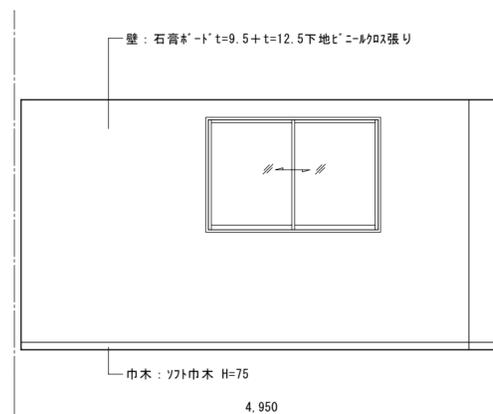
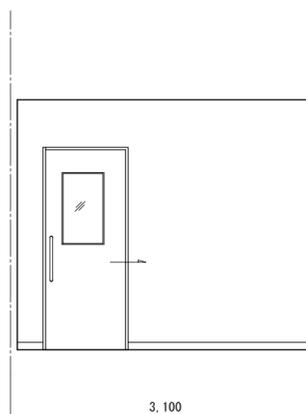
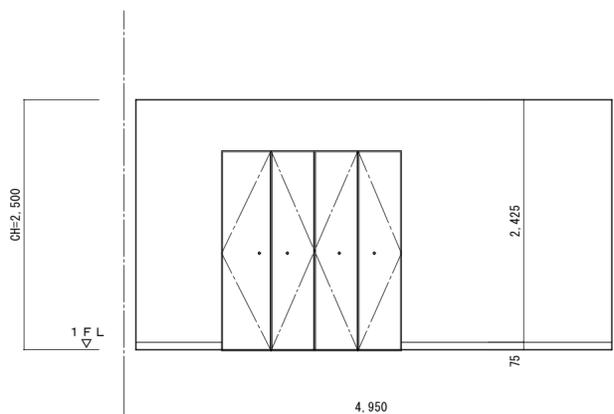
B



洗淨室

C

D



事務室

A

B

C

D

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

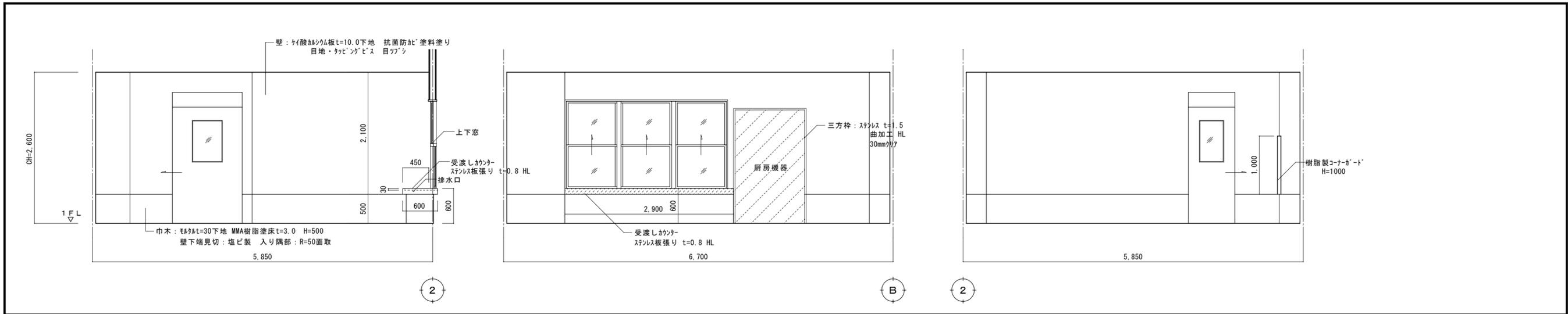
SCALE

展開図 - 3

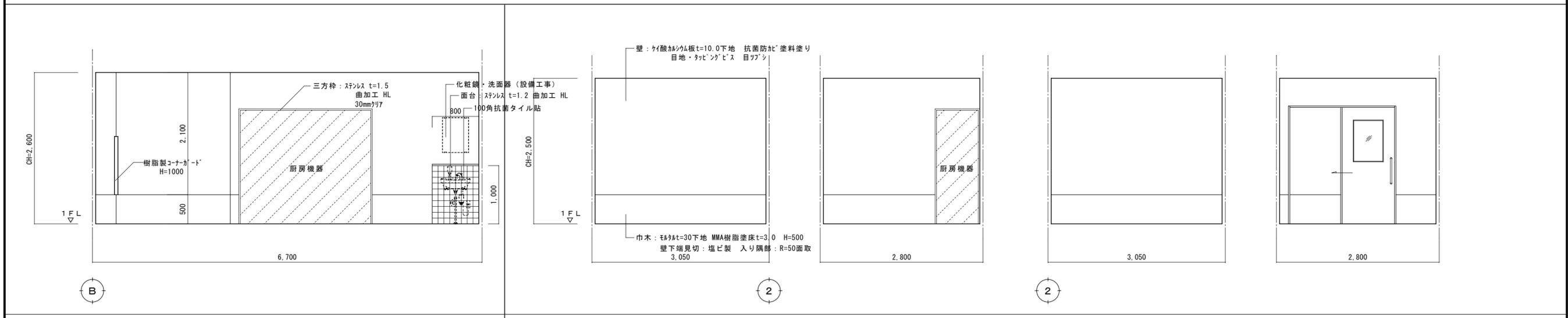
S=1:50

(株) 日匠設計
一級建築士事務所
一級建築士 第84790号
森田 恭介

DATE	No. A-028	
General	Staff	Staff

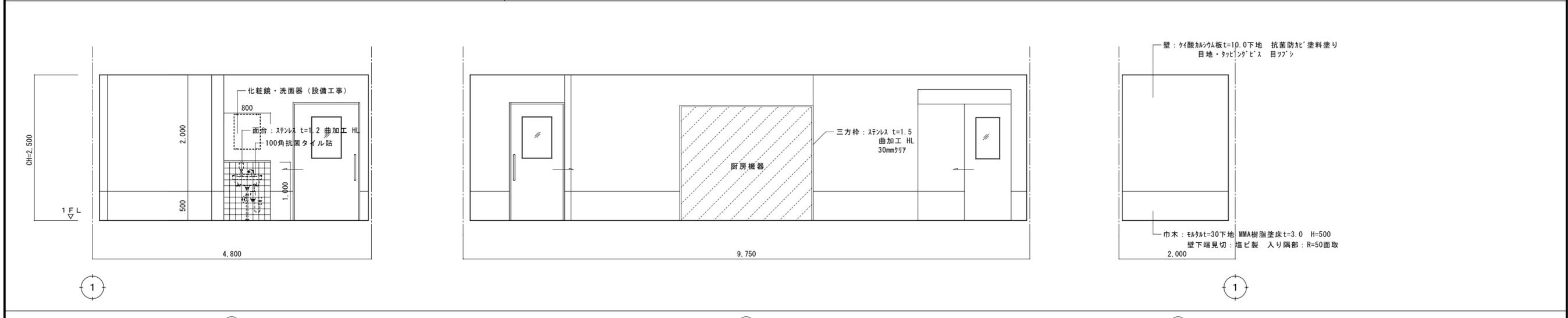


下処理室



下処理室

食品庫



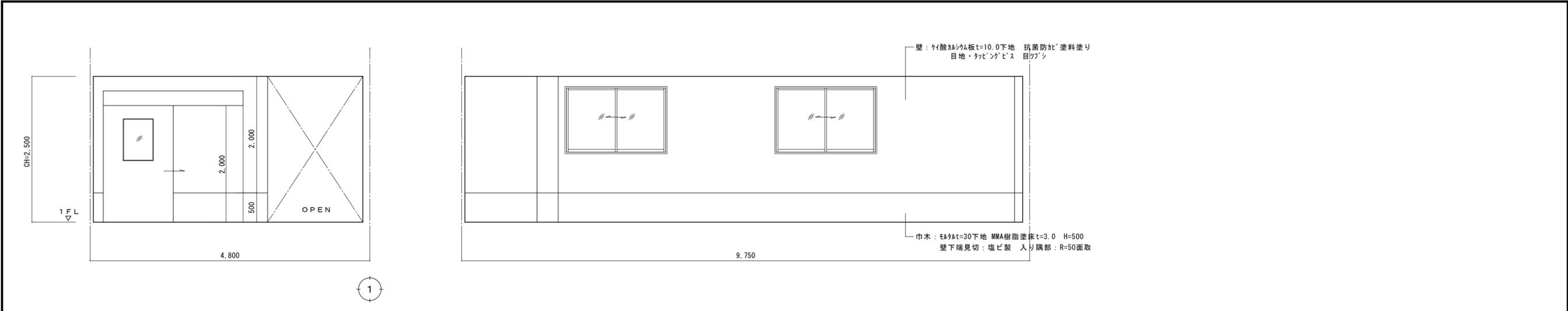
検収室

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

(株)日匠設計
一級建築士事務所
一級建築士 第84790号
森田 恭介

DATE	No.	
	A-029	
General	Staff	Staff

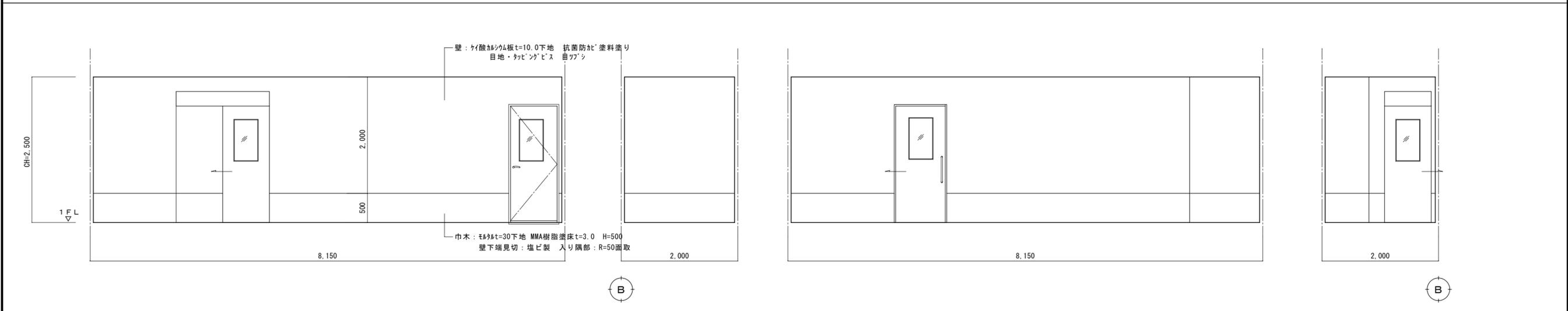
展開図 - 4 SCALE S=1:50



検収室

①

②



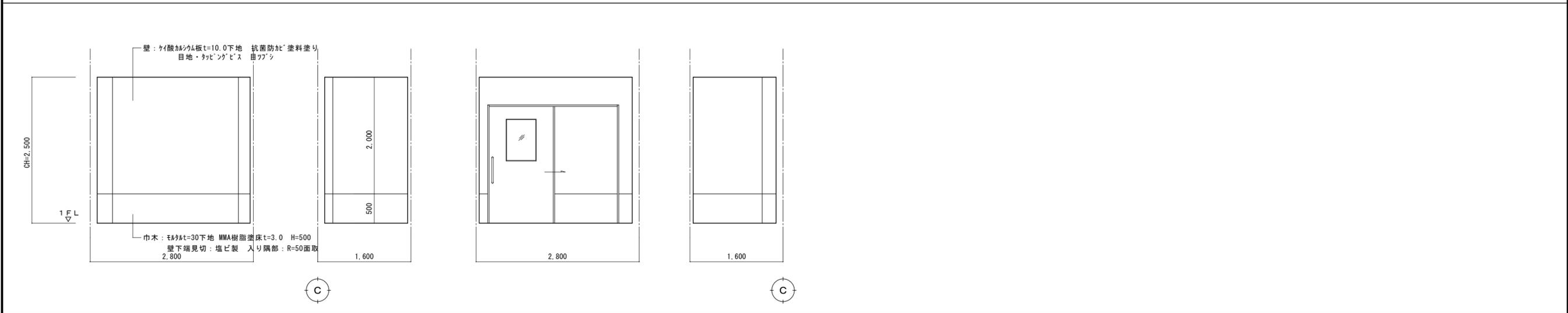
前室 1

③

④

⑤

⑥



備品庫

⑦

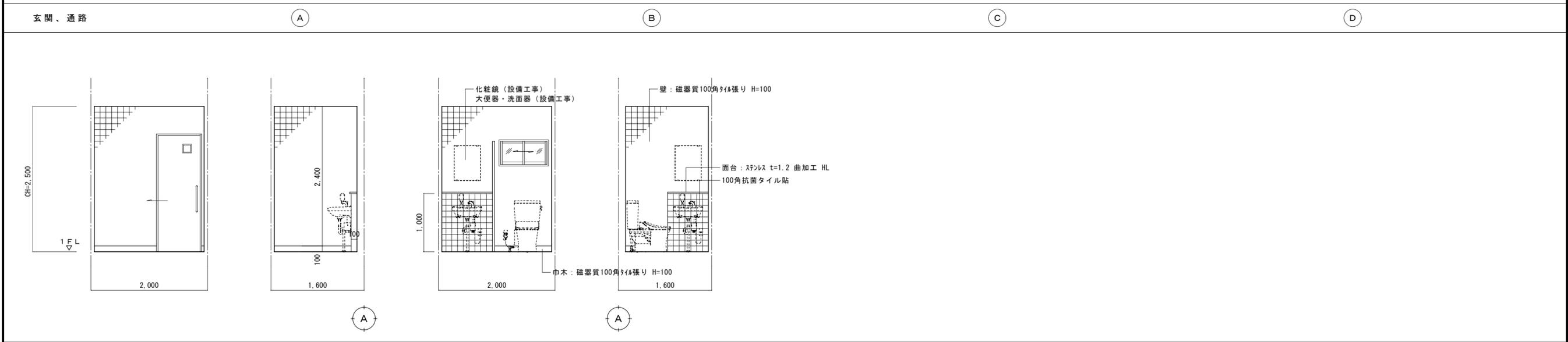
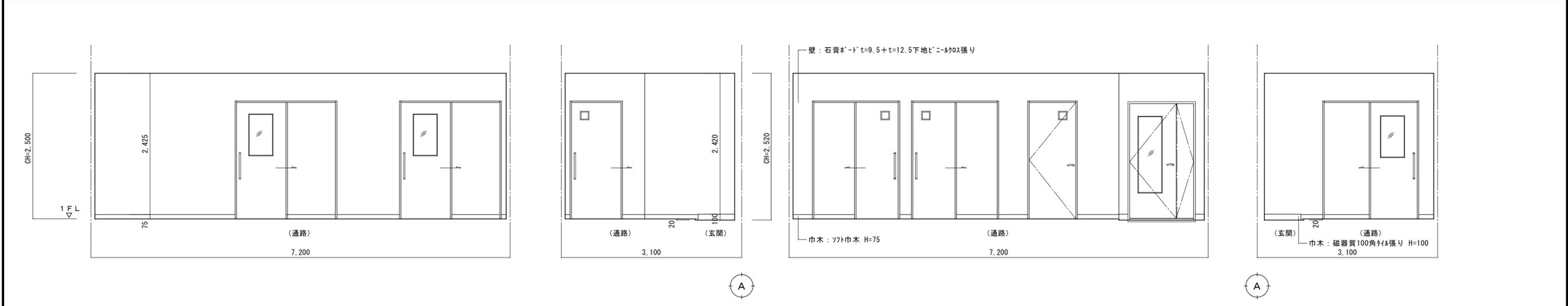
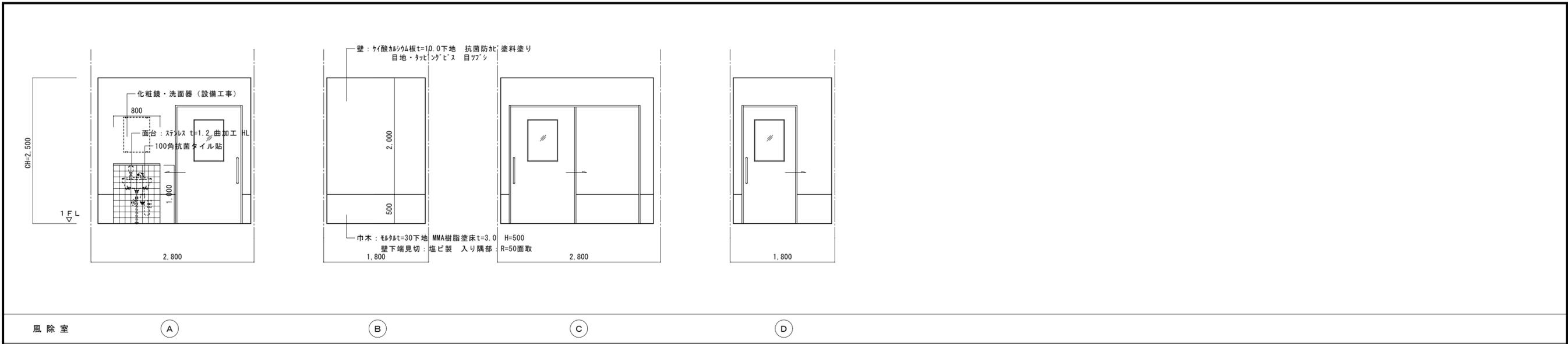
⑧

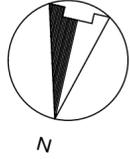
⑨

⑩

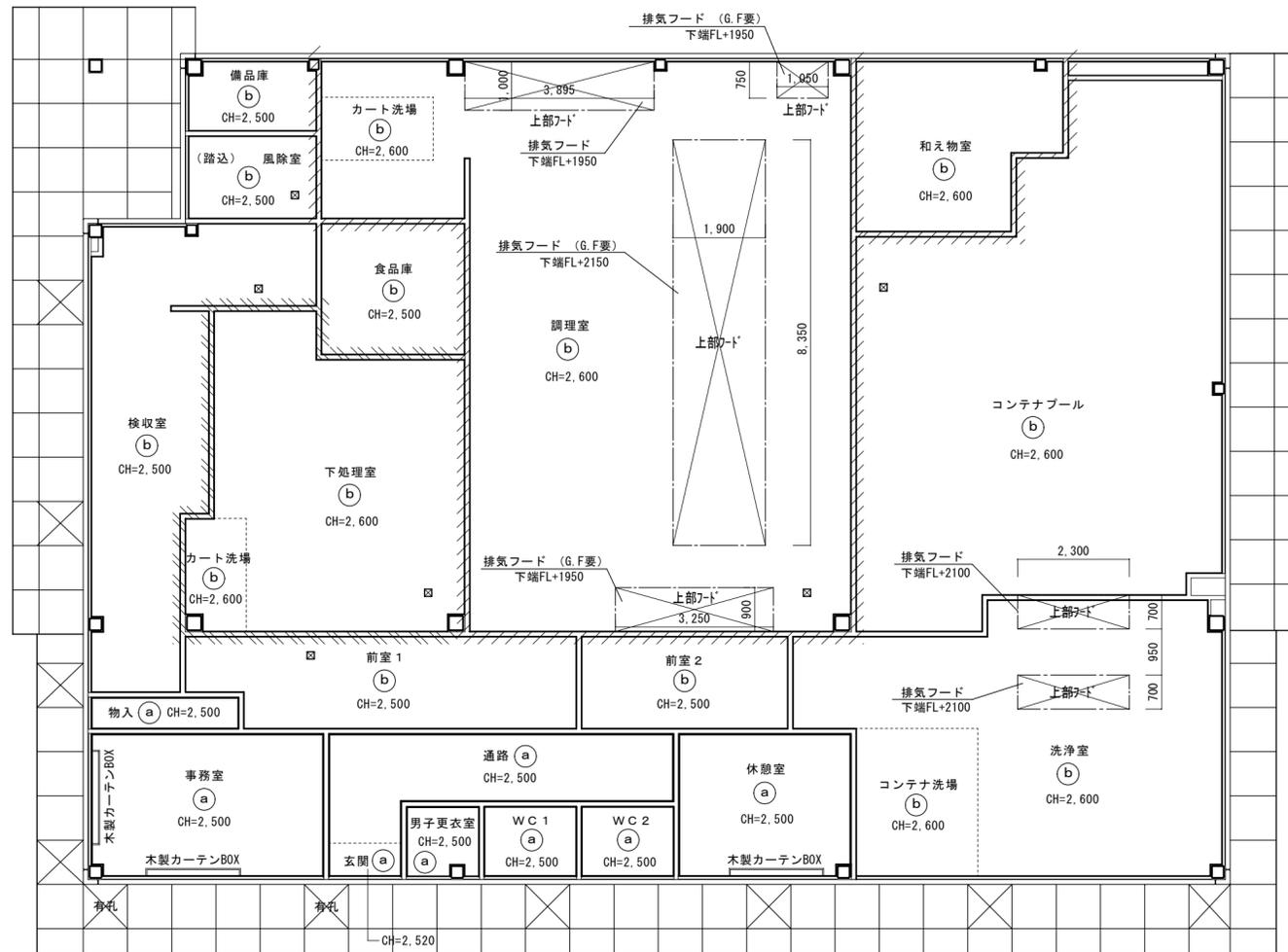
京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事
展開図 - 5
SCALE
S=1:50

 (株)日匠設計 一級建築士事務所 一級建築士 第84790号 森田 恭介	DATE	No. A-030	
	General	Staff	Staff

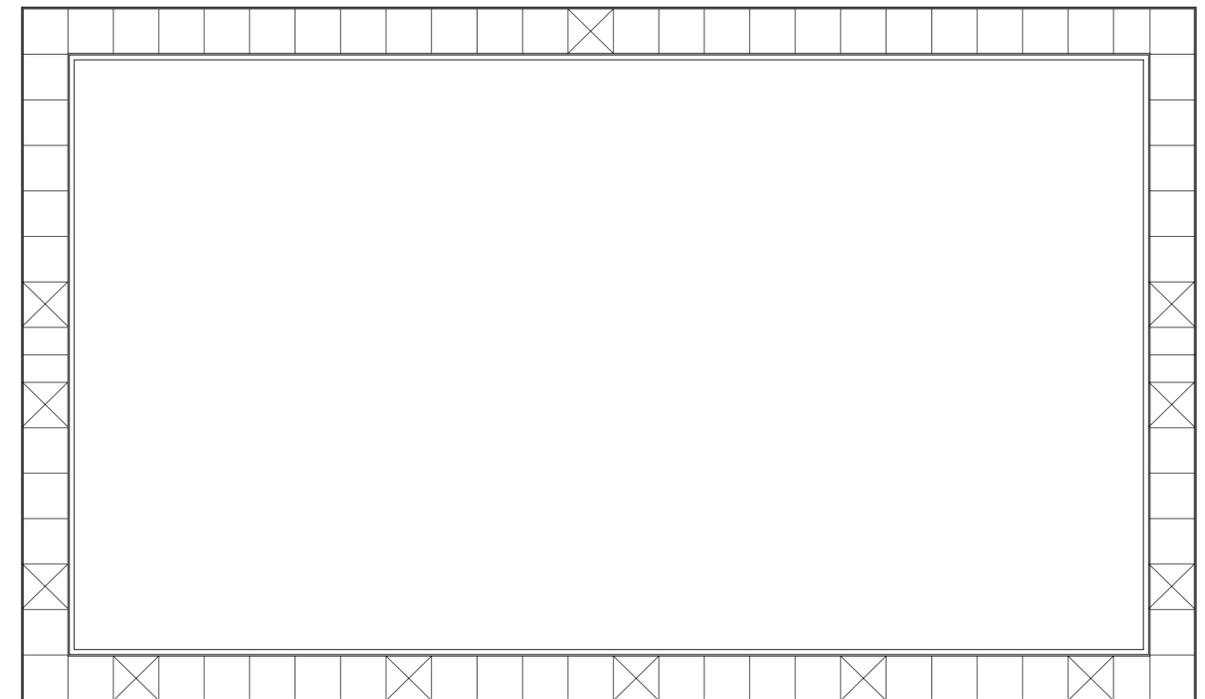




凡例	仕上表	下地
(a)	化粧石膏板 t=9.5張り	LGS
(b)	珪酸カルシウム板 t=8.0下地 抗菌防カビ塗料塗リ 目地・タビングレス 目ワッシ	LGS
(c)	軒天井：珪酸カルシウム板 t=6.0底目地張りの上EP塗リ (一部通気用有孔板)	LGS
☒	450角天井点検口 アルミ製 ※天井開口補強は本工事とする。	
	木製カーテンBOX (事務室、休憩室)：スプルー 150×100×t=24 SOP塗リ カーテンレールSUS製(ダブル) ※カーテン：別途	
	防火上主要な間仕切り壁 (法令第114条界壁) ：LGS (W=90) + 石膏板 t=9.5 + 珪酸カルシウム板 t=10 (両面) (屋根まで)	
	不燃区画壁 (法第35条の3) ：LGS (W=90) + 石膏板 t=12.5 (片面) (屋根まで)	
(防)	防火設備 (20分遮炎性能) (建告第1360号、EB-9102)	
	※火気使用室 (ガス使用)：調理室、和え物室	



天井伏図



京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

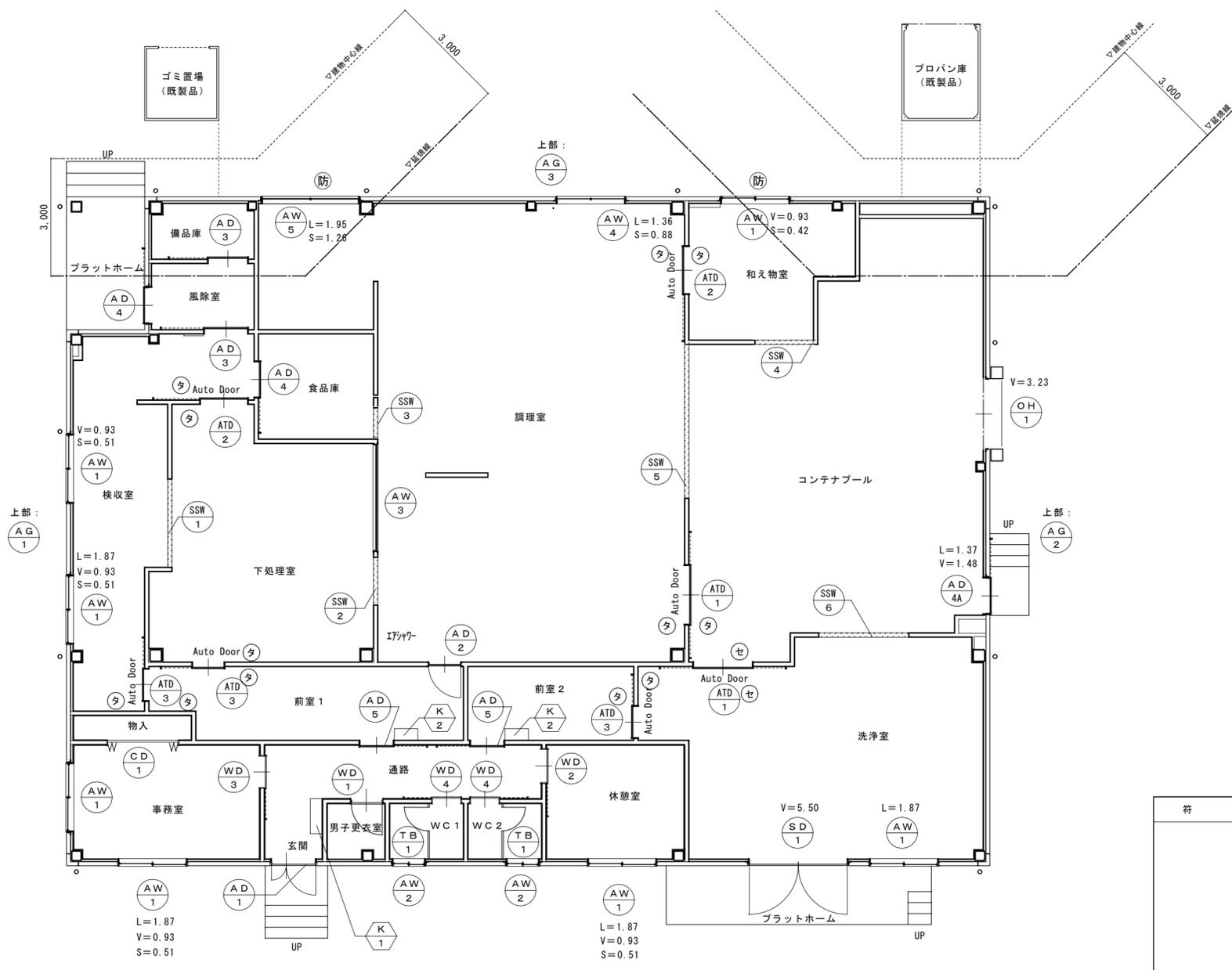
天井伏図

SCALE

S=1:100

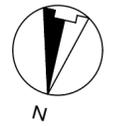
(株)日匠設計
一級建築士事務所
一級建築士 第84790号
森田 恭介

DATE	No. A-032		
General	Staff	Staff	



建具平面図、家具平面図

タ : タッチ式
セ : センサー式



符 号	① 造り付下足箱 S=1:50	② 造り付下足箱 S=1:50
姿 図		
場 所	玄関	前室 1、2
数 量 見 込	1ヶ所	2ヶ所
材 質 仕 上・硝 子	本体：ポリ合板（巾木：ラワン合板 ラッカー塗装）	本体：ポリ合板（巾木：ラワン合板 ラッカー塗装）
塗 装		
建 築 金 物		
備 考		

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事
SCALE
建具平面図、家具平面図 S=1:100
家具詳細図 S=1:20、50

(株)日匠設計
一級建築士事務所
一級建築士 第04790号
森田 恭介

DATE	No.
	A-033
General	Staff

符 号	(AW1) 引き違い窓(和え物室：防火設備) L=1.70×1.10=1.87㎡ V=1.70/2×1.10=0.93㎡ S(洗浄室、和え物室)=1.70/2×0.50=0.42㎡ S(検収室、事務室、休憩室)=1.70/2×0.60=0.51㎡	(AW2) 引き違い窓	(AW3) 上下窓	(AW4) 外倒し窓 L=0.85×0.80×2=1.36㎡ S=0.85×0.515×2=0.88㎡	(AW5) 外倒し窓(防火設備) L=1.22×0.80×2=1.95㎡ S=1.22×0.515×2=1.26㎡	
場 所	検収室、事務室、休憩室、洗浄室、和え物室	WC1、WC2	下処理室-調理室	調理室	調理室	
数 量 見 込	7ヶ所	70	1ヶ所	70	1ヶ所	70
材 質 仕 上 ・ 硝 子	アルミ 強化ガラスt=5.0(和え物室：網入型板ガラスt=6.8)	アルミ 強化ガラスt=5.0	アルミ 強化ガラスt=5.0	強化ガラスt=5.0	網入型板ガラスt=6.8	
塗 装	電解着色	電解着色	電解着色	電解着色	電解着色	
建 築 金 物	AP、水切、戸車、クレセント、ステンレス網戸	AP、水切、戸車、クレセント、ステンレス網戸	アルミ額縁、ストッパー、附属金物一式	AP、アルミ額縁、アルミ水切、手動開放装置、附属金物一式	AP、アルミ額縁、アルミ水切手動開放装置、附属金物一式	
備 考	他附属金物一式	他附属金物一式				
符 号	(AD1) 親子戸	(AD2) 片開き戸	(AD3) 片引き戸	(AD4) 片引き戸	(AD4A) 片引き戸 L=1.80×0.565+0.50×0.70=1.37㎡ V=0.78×2.0=1.56㎡	(AD5) 片引き戸
場 所	玄関	調理室-前室1	備品庫、検収室	食品庫、風除室	コンテナプール	前室1、前室2
数 量 見 込	1ヶ所	70	2ヶ所	70	1ヶ所	70
材 質 仕 上 ・ 硝 子	アルミ 強化ガラスt=5.0	アルミ 強化ガラスt=5.0	アルミ 強化ガラスt=5.0	アルミ 強化ガラスt=5.0	アルミ 強化ガラスt=5.0	アルミ 強化ガラスt=5.0
塗 装	電解着色	電解着色	電解着色	電解着色	電解着色	電解着色
建 築 金 物	レバーハンドル錠、ドアクローザー、戸当り、他附属金物一式	レバーハンドル錠、ドアクローザー、戸当り、他附属金物一式	引戸錠、スプリング押棒(L=600)、他附属金物一式	引戸錠、スプリング押棒(L=600)、他附属金物一式	引戸錠、スプリング押棒(L=600)、他附属金物一式	引戸錠、スプリング押棒(L=600)、他附属金物一式
備 考						
符 号	(ATD1) 両引き自動ドア	(ATD2) 片引き自動ドア	(ATD3) 片引き自動ドア	(AG1) アルミガラリ	(AG2) アルミガラリ	
場 所	調理室-コンテナプール、コンテナプール-洗浄室	検収室-下処理室、調理室-和え物室	下処理室-前室1、検収室-前室1、洗浄室-前室2	天井裏	天井裏	
数 量 見 込	2ヶ所	75	3ヶ所	70	1ヶ所	70
材 質 仕 上 ・ 硝 子	アルミ枠、断熱パネル(カラー鋼板) 強化ガラスt=5.0	アルミ枠、断熱パネル(カラー鋼板) 強化ガラスt=5.0	アルミ枠、断熱パネル(カラー鋼板) 強化ガラスt=5.0	アルミ	アルミ	
塗 装				電解着色	電解着色	
建 築 金 物	レール部：SUS#316L-、標準附属金物一式	レール部：SUS#316L-、標準附属金物一式	レール部：SUS#316L-、標準附属金物一式	他附属金物一式	他附属金物一式	
備 考	手かざし式光電センサー200V三相仕様 調理室-コンテナプール：タッチ式、コンテナプール-洗浄室：センサー式	手かざし式光電センサー200V三相仕様 タッチ式	手かざし式光電センサー200V三相仕様 タッチ式			

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

SCALE

建具表 - 1

S=1:50

 (株) 日匠設計 一級建築士事務所 一級建築士 第84790号 森田 恭介	DATE	No.
	General	Staff
	Staff	

A-034

符 号	③ A3 アルミガラリ	① SD1 両開き戸 V=2.50×2.20=5.50㎡	① SSM1 ステンレス開口三方枠	② SSM2 ステンレス開口三方枠	③ SSM3 ステンレス開口三方枠
姿 図					
場 所	天井裏	洗浄室	検収室-下処理室	下処理室-調理室	食品庫-調理室
数 量 見 込	1ヶ所 70	1ヶ所 70	1ヶ所 W=150×25	1ヶ所 W=150×25	1ヶ所 W=150×25
材 質 仕 上・硝 子	アルミ	スチール 強化ガラスt=5.0	ステンレスt=1.5 曲加工 HL 30mmφ17	ステンレスt=1.5 曲加工 HL 30mmφ17	ステンレスt=1.5 曲加工 HL 30mmφ17
塗 装	電解着色				
建 築 金 物	他附属金物一式	レバーハンドル錠、ドアクローザー、戸当り、ステンレス丁番			
備 考		他附属金物一式			
符 号	④ SSM4 ステンレス開口三方枠	⑤ SSM5 ステンレス開口三方枠	⑥ SSM6 ステンレス開口三方枠	① WD1 片開き戸	② WD2 片開き戸
姿 図					
場 所	和え物室-コンテナブル	調理室-コンテナブル	洗浄室-コンテナブル	男子更衣室	休憩室
数 量 見 込	1ヶ所 W=150×25	1ヶ所 W=150×25	1ヶ所 W=150×25	1ヶ所 36	1ヶ所 36
材 質 仕 上・硝 子	ステンレスt=1.5 曲加工 HL 30mmφ17	ステンレスt=1.5 曲加工 HL 30mmφ17	ステンレスt=1.5 曲加工 HL 30mmφ17	木製 ポリ合板	木製 ポリ合板
塗 装				SOP塗り	SOP塗り
建 築 金 物				ドアチェック、施錠、レバーハンドル、他附属金物一式	戸車、施錠、取手、他附属金物一式
備 考					
符 号	③ WD3 片開き戸	④ WD4 片開き戸	① OH1 ドックシェルター付オーバーヘッド扉(手動)	① CD1 クローゼットドア	① TB1 トイレブース
姿 図					
場 所	事務室	WC 1、WC 2	コンテナブル	物入-事務室	WC 1、WC 2
数 量 見 込	1ヶ所 36	2ヶ所 36	1ヶ所	1ヶ所 30	2ヶ所 40
材 質 仕 上・硝 子	木製 ポリ合板 型板ガラスt=4.0	木製 ポリ合板	カラー鋼板t=0.8	ポリ合板	メラミン化粧合板
塗 装	SOP塗り	SOP塗り		枠: SOP塗り	枠: SOP塗り
建 築 金 物	戸車、施錠、取手(L=600)、他附属金物一式	戸車、施錠、取手(L=600)、他附属金物一式	標準附属金物一式	プッシュ摘み取手、上下レール(埋込)、他附属金物一式	SUS鋼錠、アルミエッジ、ヒンジ、取手、戸当り表示錠、他附属金物一式
備 考					

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

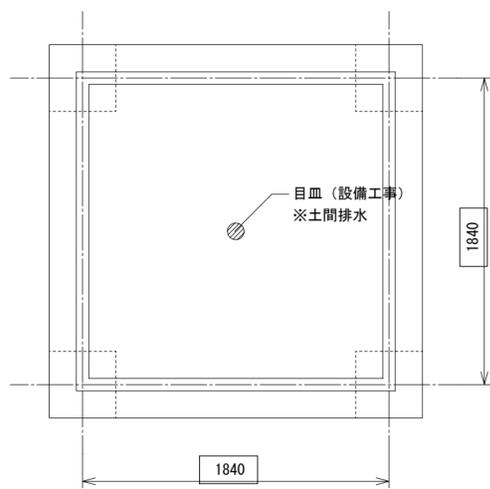
建具表 - 2

SCALE

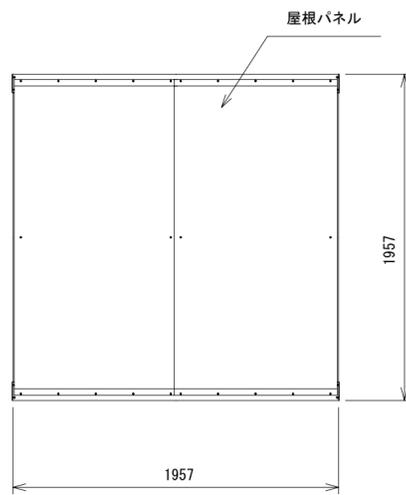
S=1:50

 (株)日匠設計 一級建築士事務所 一級建築士 第84790号 森田 恭介	DATE	No.
	General	Staff
	Staff	Staff

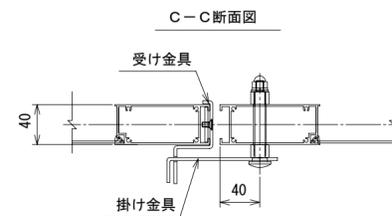
A-035



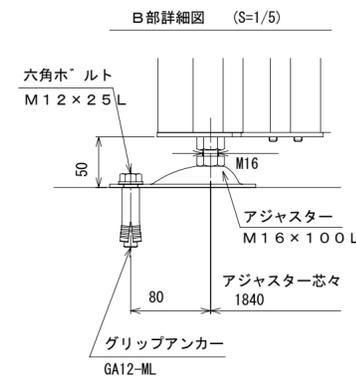
平面図 (S=1/30)



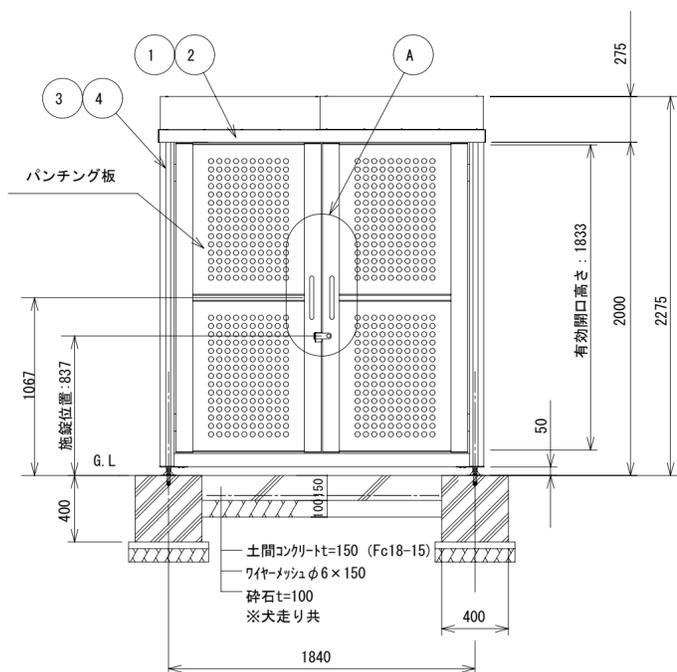
屋根伏図 (S=1/30)



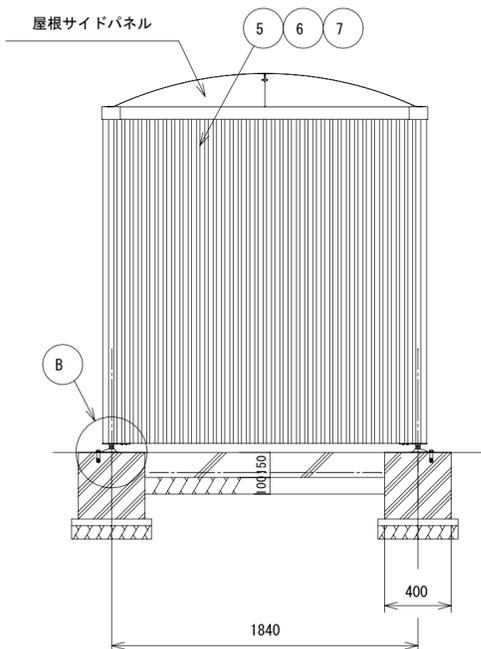
C-C断面図



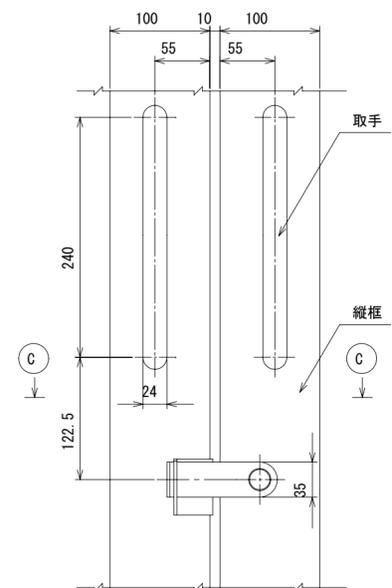
B部詳細図 (S=1/5)



立面図-1 (S=1/30)



立面図-2 (S=1/30)

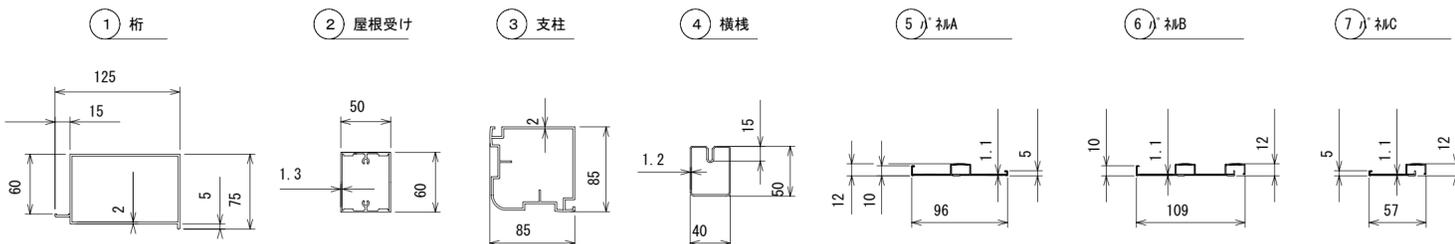


A部詳細図 (S=1/5)

※積雪荷重: 3000N/m² (306kgf/m²)
積雪が100cmを超えない内に雪下ろしを行うこと。

ボルト・ナット類	ステンレス (SUS304)
組立金具類	冷間圧延鋼板
取手	ADC12 (アルミダイキャスト) 溶剤塗装
錠金具	ステンレス (SUS304) バレル研磨
パンチング板	アルミ樹脂複合板
屋根サイドパネル	アルミ板材 陽極酸化・塗装複合皮膜
屋根パネル	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜 (SC)
7) パネルC	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜+石目調塗装 (BR)
6) パネルB	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜 (SC)
5) パネルA	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜+石目調塗装 (BR)
4) 横棧	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜
3) 支柱	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜 (SC)
2) 屋根受け	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜+石目調塗装 (BR)
1) 桁	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜
主要部材	仕様 (材質・塗装)
型式コード	GSPL-A2025-□□
商品名	ゴミストッカー-PL型 アルミ板屋根仕様 基本セット 開き戸式 ※オプション: 仕切り板 1ヶ所 (四国化成工業㈱同等)

主要部材断面図 (S=1/5)



型式コード	床の有無	側面パネル色
GSPL-A2025BR	有	BR
GSPL-A2025SC	有	SC
GSPL-NA2025BR	無	BR
GSPL-NA2025SC	無	SC

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

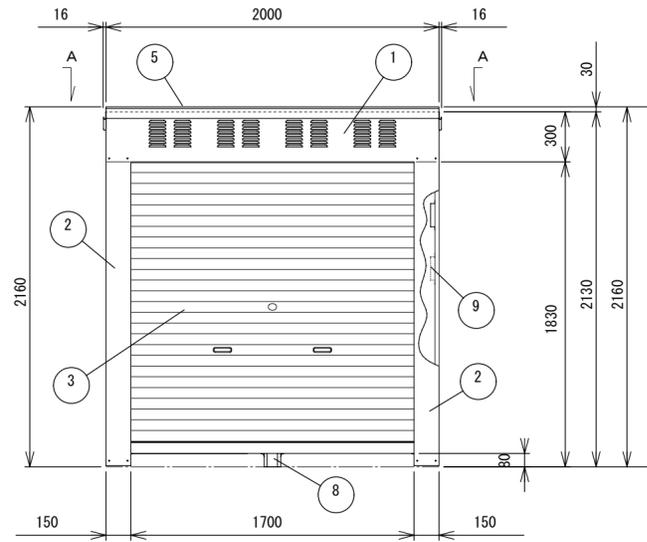
ゴミ庫詳細図

SCALE

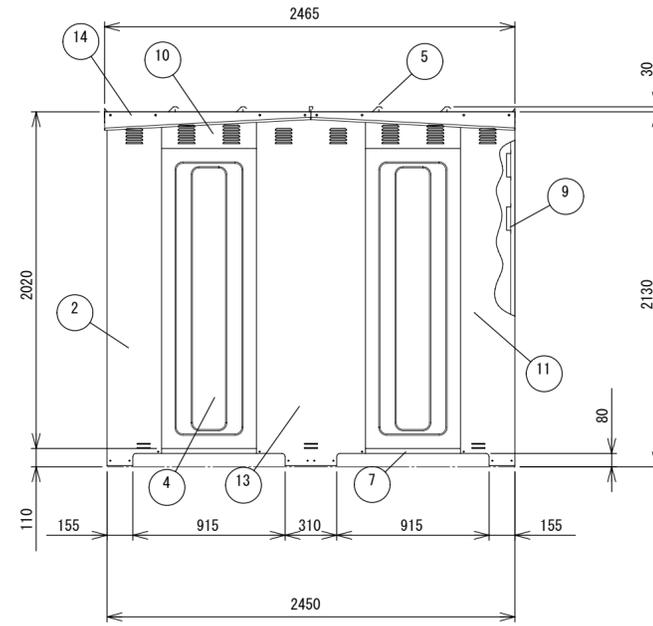
図示

(株)日匠設計
一級建築士事務所
一級建築士 第84790号
森田 恭介

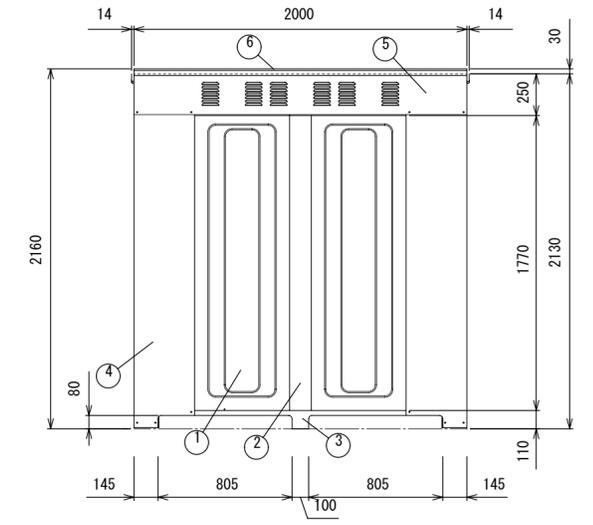
DATE	No.
	A-036
General	Staff



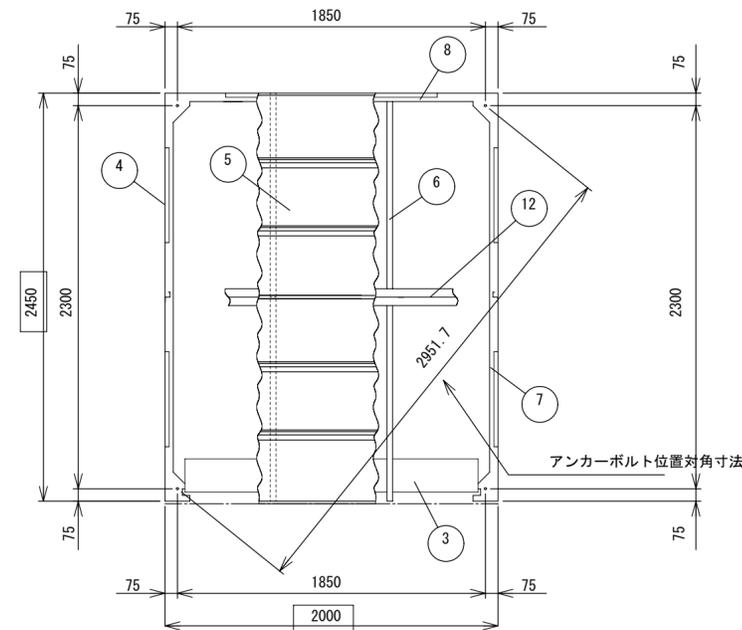
正面図



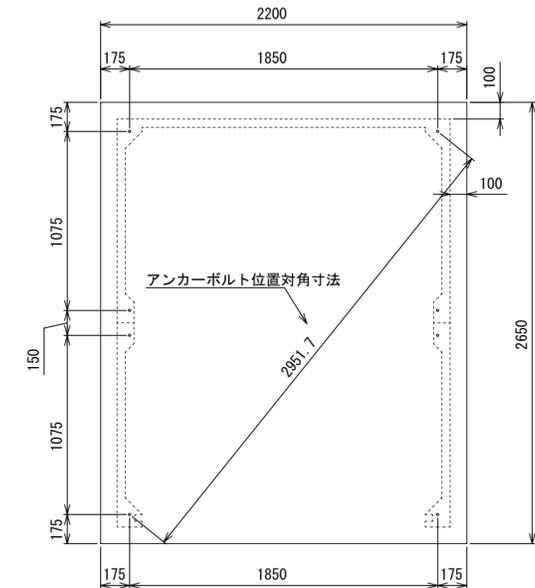
側面図



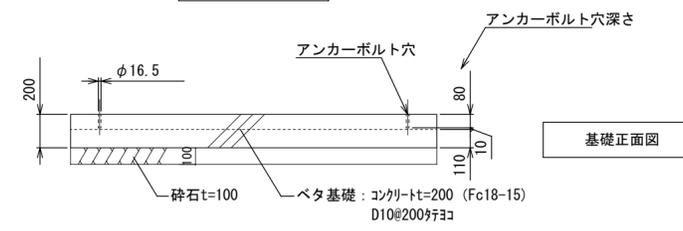
背面図



平面図-A-A



基礎平面図



基礎正面図

BN-1000D (株ホクエイ) 同等

番号	品名	材質	個数	記	事
1	前梁	SGCC	1	t 1.0	溶融亜鉛メッキ
2	前柱	SGCC	右1左1	t 1.0	溶融亜鉛メッキ
3	シャッター	SGCC	1	t 0.4	溶融亜鉛メッキ
4	側パネル	SGCC	4	t 0.5	溶融亜鉛メッキ
5	屋根	ZAM	前1中4後1	t 0.7	溶融メッキ ※
6	母屋	SGHC	4	t 1.6	溶融亜鉛メッキ
7	左右土台	ZAM	右2左2	t 2.0	溶融メッキ ※
8	後土台	ZAM	1	t 1.6	溶融メッキ ※
9	横桟	SGHC	11	t 1.6	溶融亜鉛メッキ
10	側梁	SGCC	4	t 0.7	溶融亜鉛メッキ
11	後柱	SGCC	右1左1	t 0.7	溶融亜鉛メッキ
12	前後繫梁	SGHC	1	t 1.6	溶融亜鉛メッキ
13	前後繫柱	SGCC	右1左1	t 1.0	溶融亜鉛メッキ
14	屋根受け雨樋	ZAM	右2左2	t 1.2	溶融メッキ ※

※ZAM=日新製鋼の商品名(亜鉛-アルミニウム-マグネシウム系の溶融めっき鋼板)
※表面処理: 静電焼付粉体塗装

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

プロパン庫詳細図

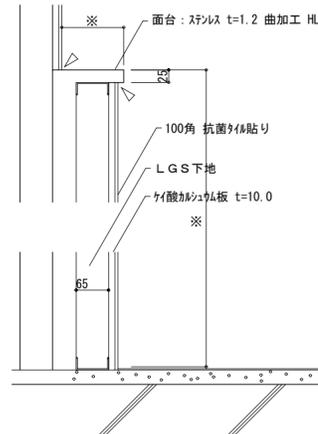
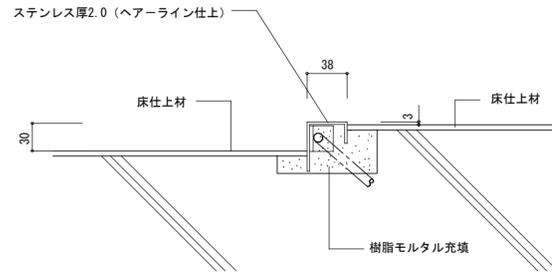
SCALE

図示

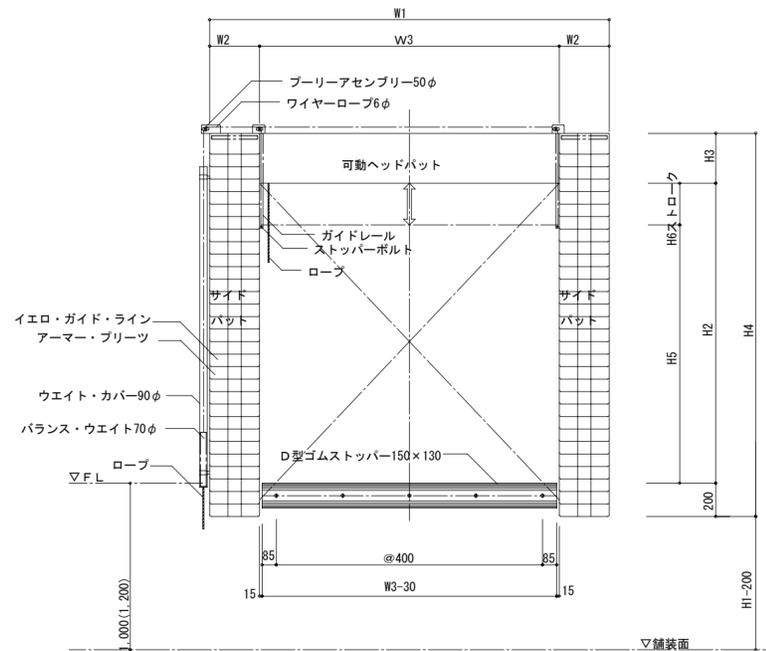
DATE No. A-037

(株)日匠設計
一級建築士事務所
一級建築士 第84790号
森田 恭介

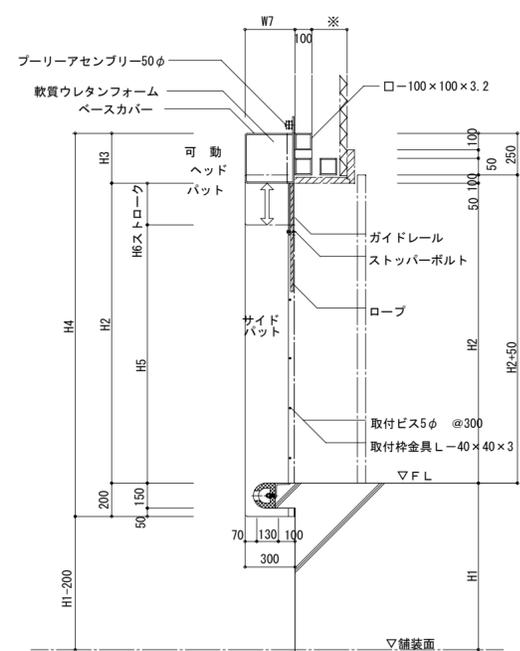
General	Staff	Staff
---------	-------	-------



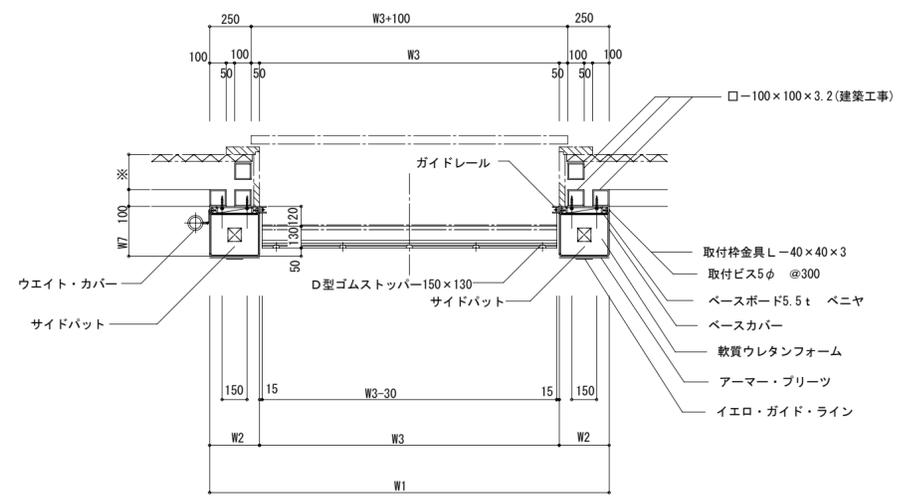
シーリングを示す



正面図



垂直断面図



水平断面図

アーマー・ドックシェルター
MODEL201型 上部可動式同等品

ヘッドパット可動スト

アーマー・プリーツ	ネオブレン 1.0 黒
ベースカバー	ネオブレン 0.72 黒
ガイドライン	ナイロンターポリン 0.52 黄
金具	ジンク仕上

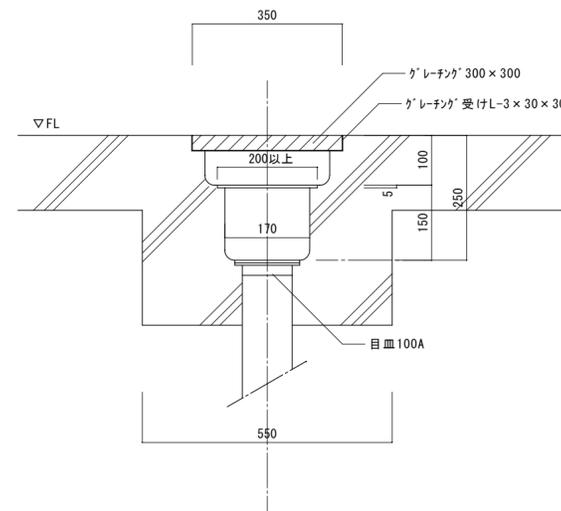
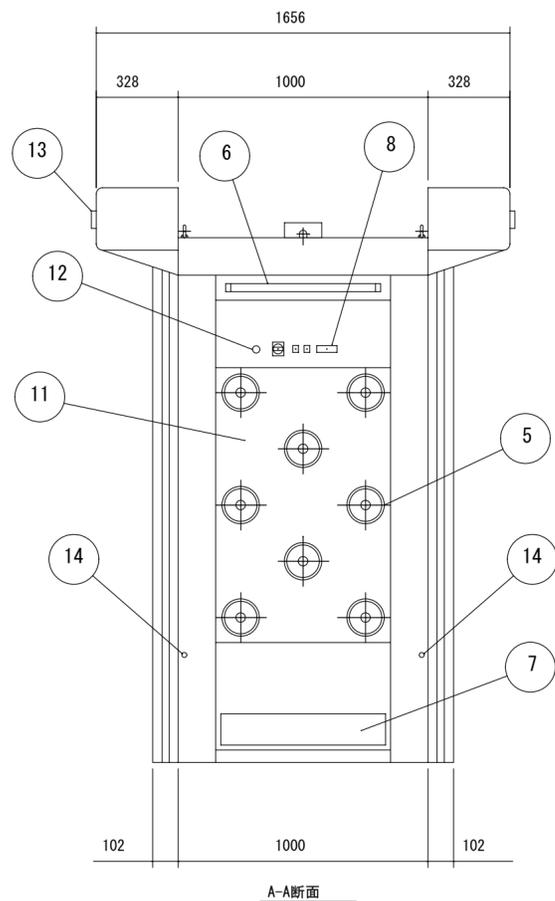
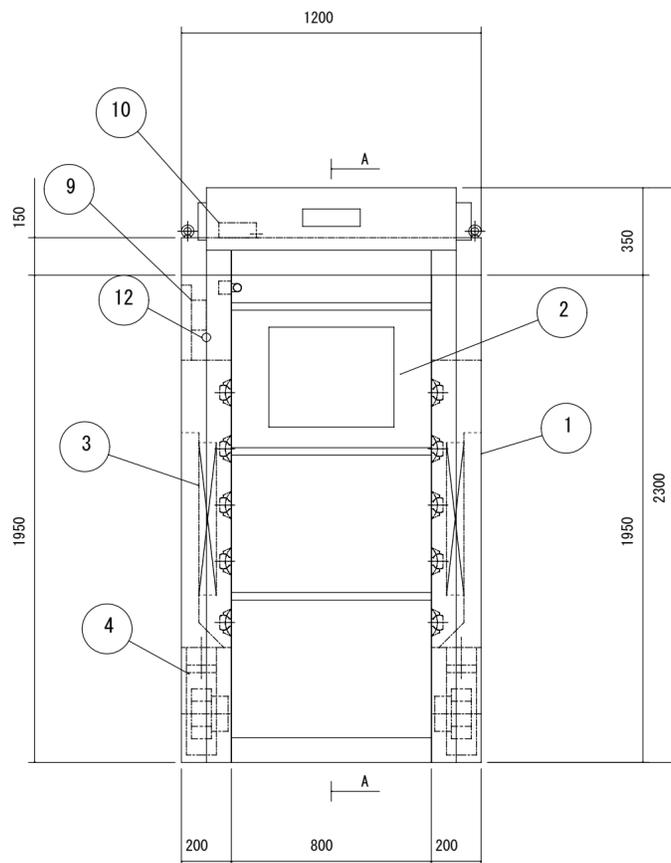
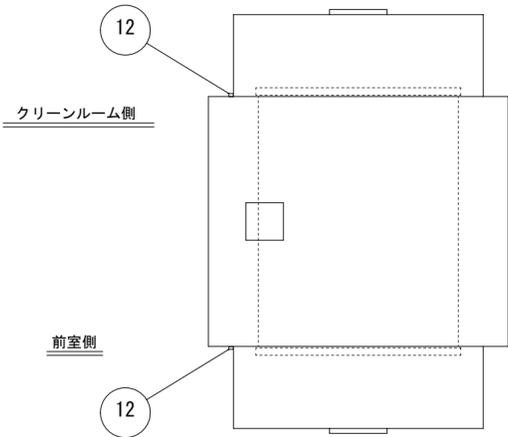
標準サイズ

	開口 (W3×H2)	ヘッドパット (H3)	サイドパット (W2)
2t~4t	W1,800×H2,000	400×300×1,800	400×300×2,650
4t~10t	W2,000×H2,600	400×300×1,800	400×300×3,200
10t~	W2,200×H2,600	400×300×2,200	300×300×3,200

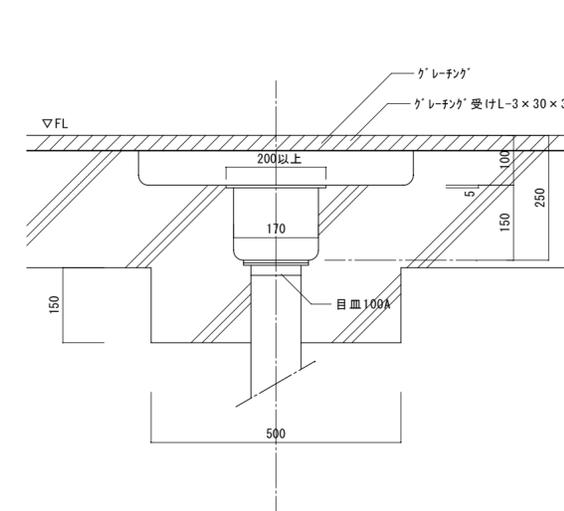
No	名称	No	名称
1	本体	8	差圧計
2	シャッター	9	配電盤
3	HEPAフィルタ	10	電源ボックス
4	ジェットエアファン	11	エアジェットノズルパネル
5	エアジェットノズル	12	非常開スイッチ(3ヶ所)
6	蛍光灯	13	扉開光線センサー
7	プレフィルタ	14	挟まれ防止センサー

仕様

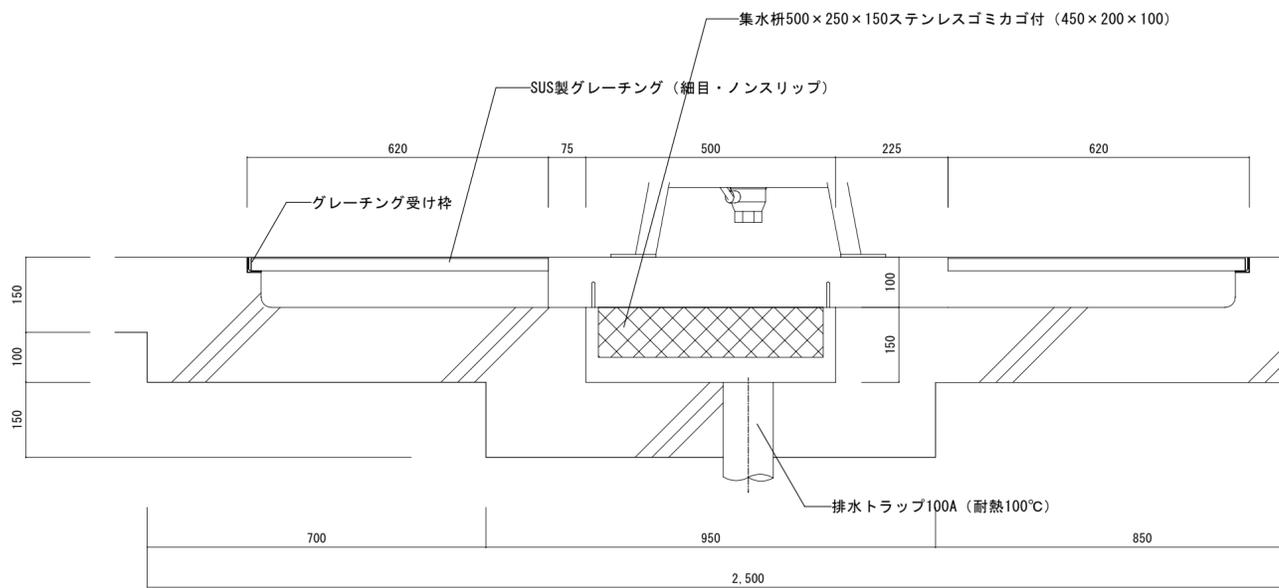
形式	NAS-161PSL-AU
ジェット風量	17.6m ³ /min以上
ジェット風速	23m/sec以上
集塵効率	0.3粒子にて99.97%以上
フィルタ	プレフィルタ : 不織布フィルタ メインフィルタ : HEPAフィルタ
構造	本体: 鋼板製焼付塗装仕上
	ドア : 高密度シートシャッター 前室側・自動 クリーンルーム側・自動
	窓: 透明シート
	床: なし
ジェットノズル数	16個 (φ30)
ファン数	2台
照明灯	20W×1灯
操作	エアジェット切替(自動・手動)スイッチ
	照明灯スイッチ
	エアジェットタイマ (0~60秒)
電源	AC200V・3φ・50/60Hz
	AC100V・1φ・50/60Hz
消費電力	約1200/1800W
質量	約440Kg
塗装色	アイボリー色



※ 開口補強は構造図による



※ 開口補強は構造図による



京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

部分詳細図-2

SCALE

図示

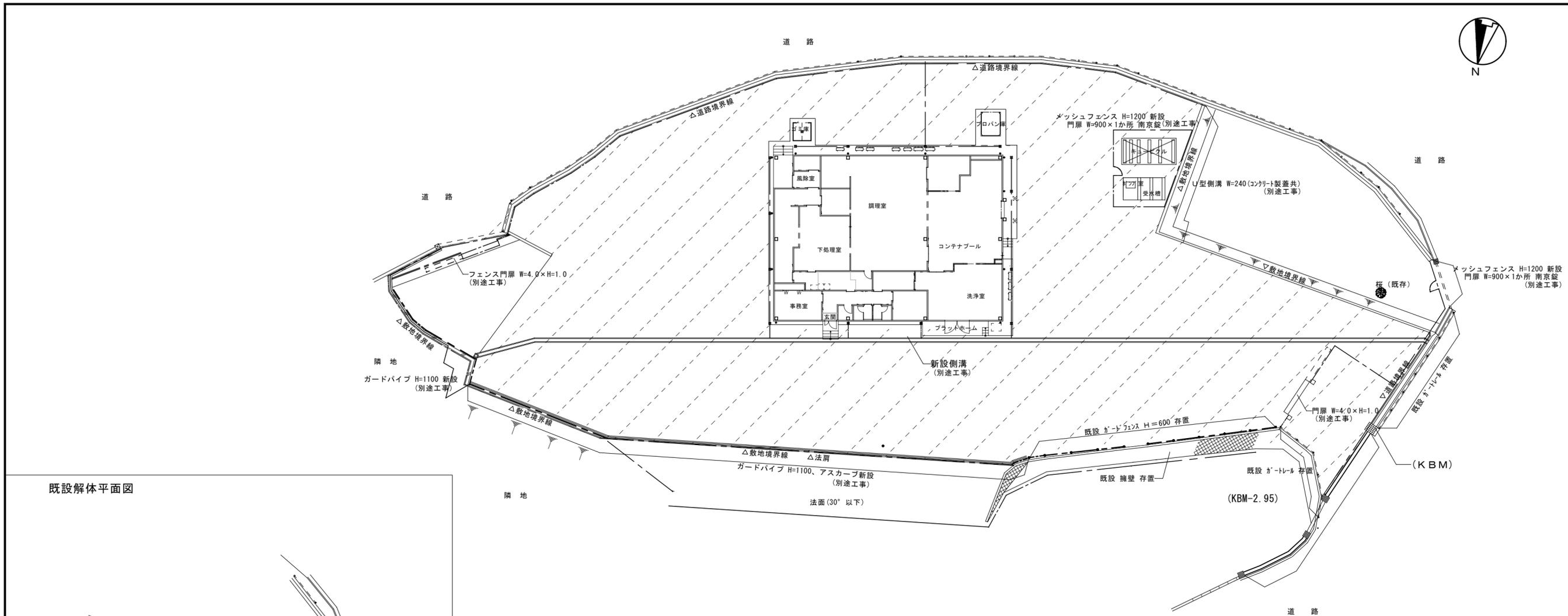
(株)日匠設計
一級建築士事務所
一級建築士 第84790号
森田 恭介

DATE

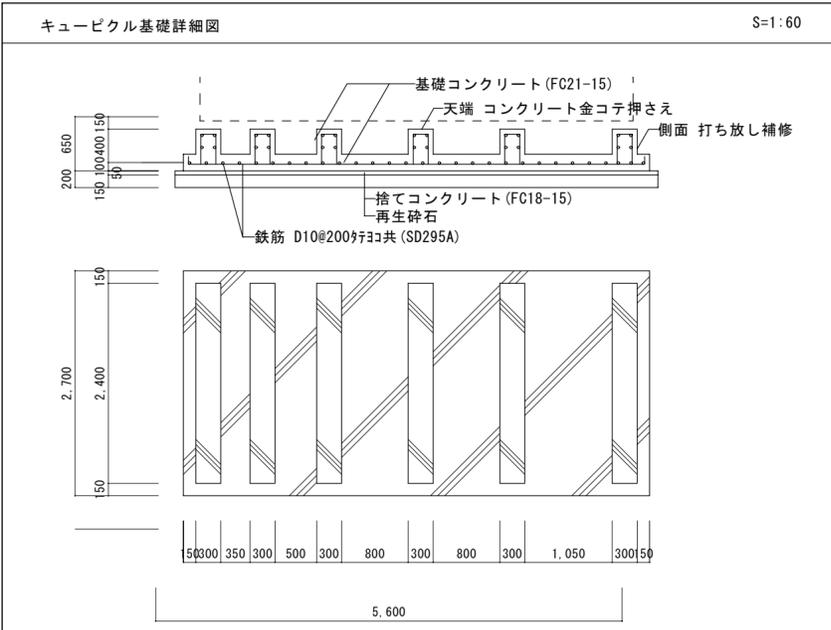
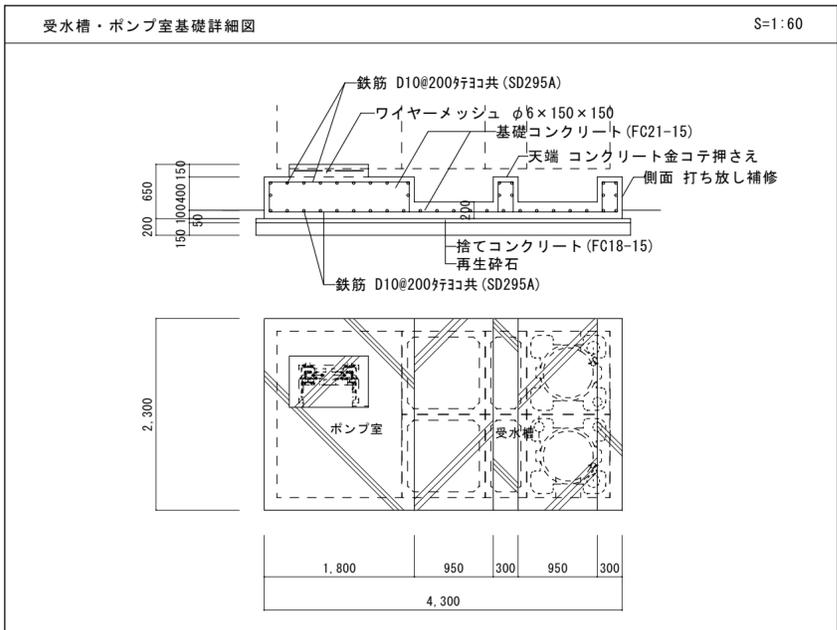
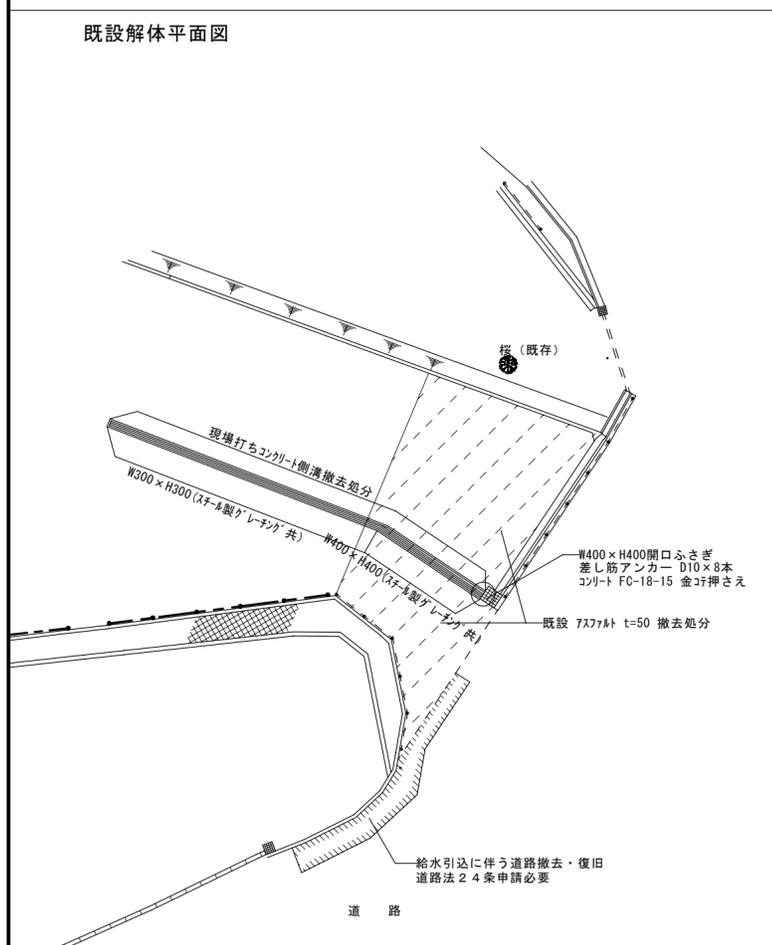
No.

A-039

General Staff Staff



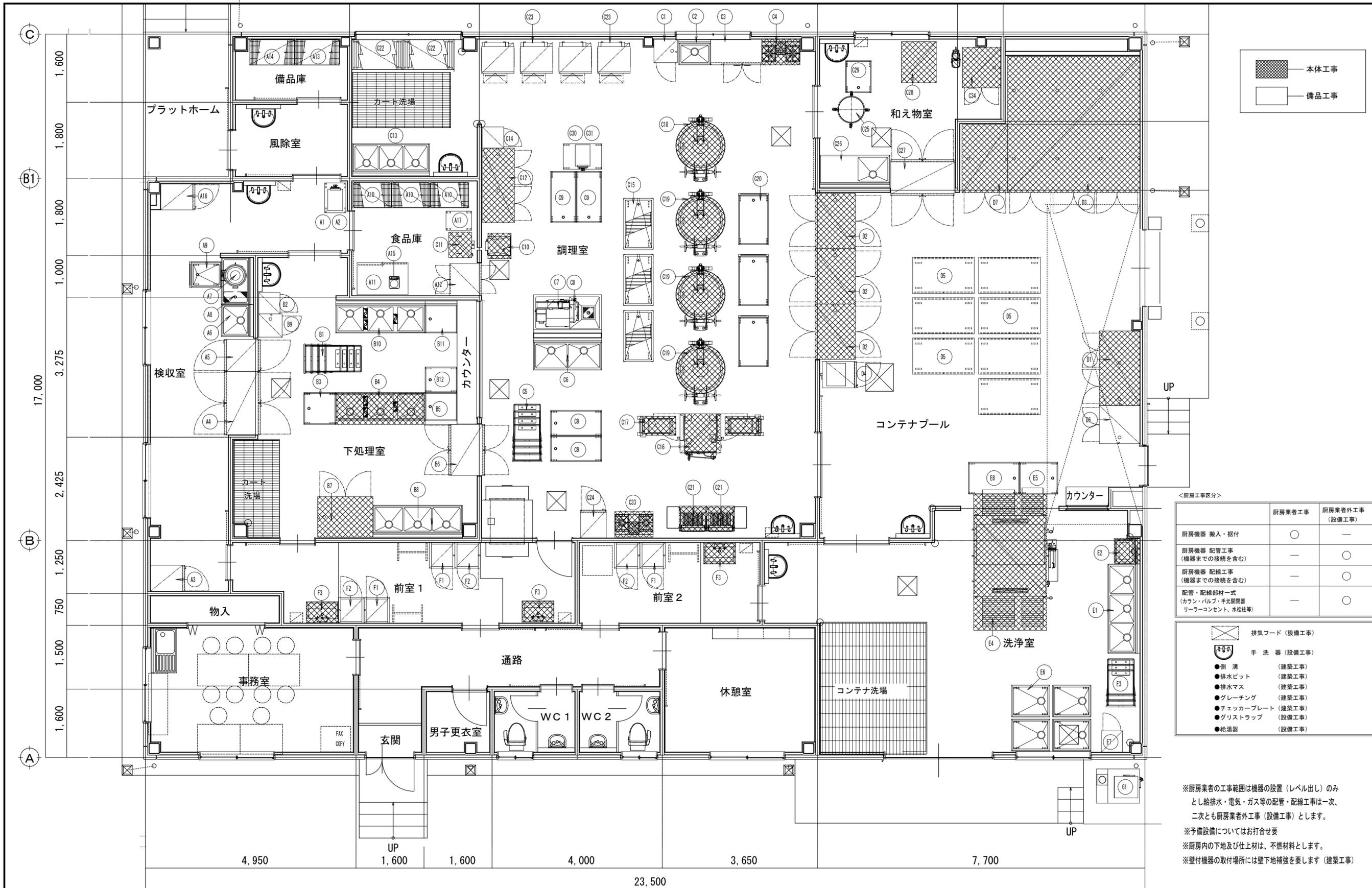
既設解体平面図



京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事
 既設解体・外構図
 SCALE
 S=1:300 (A2)
 S=1:60 (A2)

(株)日匠設計
 一級建築士事務所
 一級建築士 第84790号
 森田 恭介

DATE	No.	
	A-040	
General	Staff	Staff



<厨房工事区分>

	厨房業者工事	厨房業者外工事 (設備工事)
厨房機器 搬入・据付	○	—
厨房機器 配管工事 (機器までの接続を含む)	—	○
厨房機器 配線工事 (機器までの接続を含む)	—	○
配管・配線部材一式 (カウン・バルブ・手元開閉器 リラーコンセント、水栓柱等)	—	○

- ⊗ 排気フード (設備工事)
- Ⓜ 手洗器 (設備工事)
- 削溝 (建築工事)
- 排水ビット (建築工事)
- 排水マス (建築工事)
- グレーチング (建築工事)
- チェッカープレート (建築工事)
- グリストラップ (設備工事)
- 給湯器 (設備工事)

※厨房業者の工事範囲は機器の設置 (レベル出し) のみ
とし給排水・電気・ガス等の配管・配線工事は一次、
二次とも厨房業者外工事 (設備工事) とします。
※予備設備についてはお打合せ要
※厨房内の下地及び仕上材は、不燃材料とします。
※壁付機器の取付場所には壁下地補強を要します (建築工事)

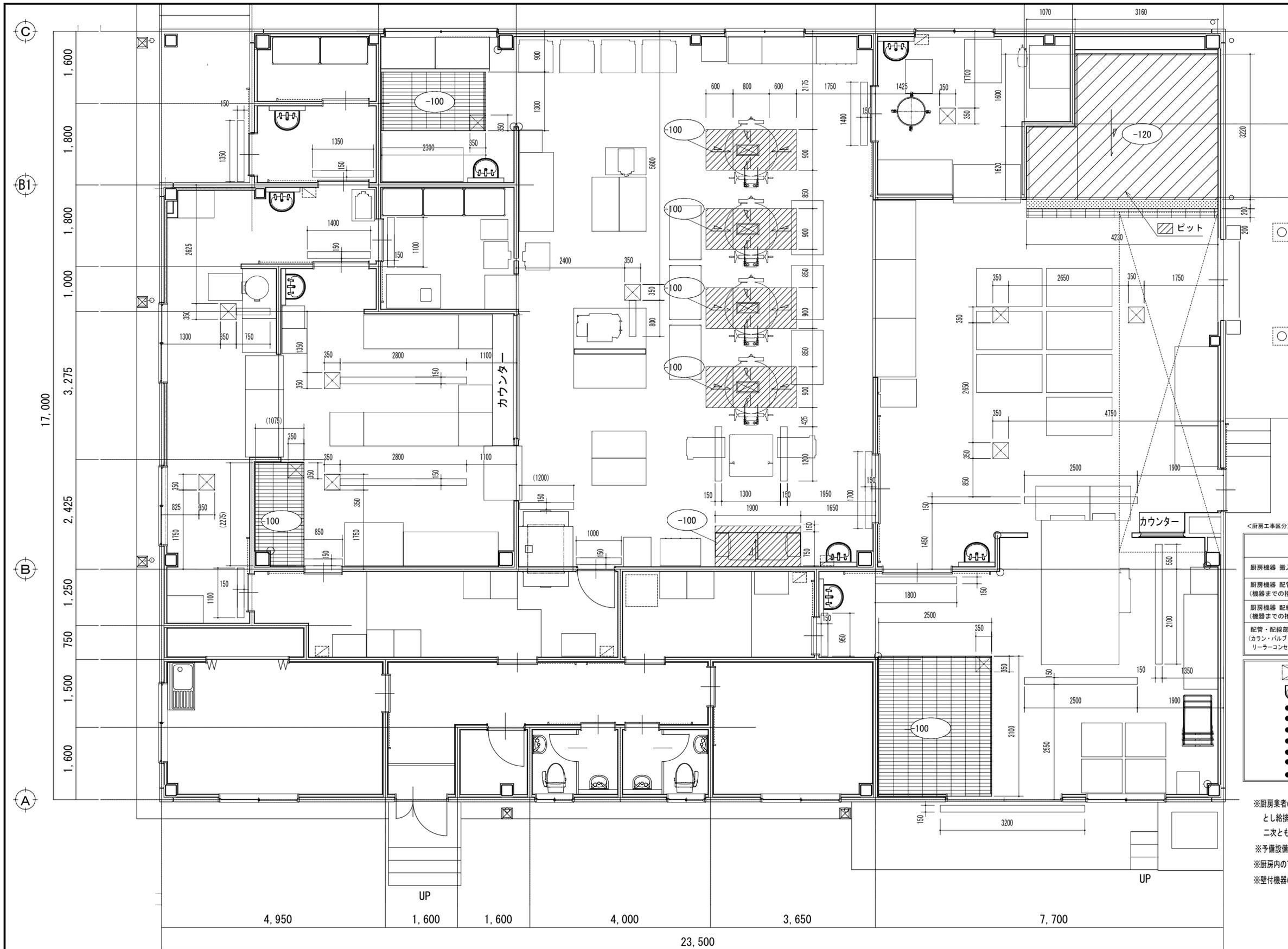
京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

厨房機器平面図

SCALE
S=1:60

(株) 日匠設計 一級建築士事務所 一級建築士 第84790号 森田 恭介	DATE	No.
	General	Staff

A-041



< 厨房工事区分 >

	厨房業者工事	厨房業者外工事 (設備工事)
厨房機器 搬入・据付	○	—
厨房機器 配管工事 (機器までの接続を含む)	—	○
厨房機器 配線工事 (機器までの接続を含む)	—	○
配管・配線部一式 (カラン・バルブ・手元開閉器 リレーコンセント、水栓柱等)	—	○

- 排水フード (設備工事)
- 手洗器 (設備工事)
- 側溝 (建築工事)
- 排水ピット (建築工事)
- 排水マス (建築工事)
- グレーチング (建築工事)
- チェッカープレート (建築工事)
- グリストラップ (設備工事)
- 給湯器 (設備工事)

※厨房業者の工事範囲は機器の設置 (レベル出し) のみとし給排水・電気・ガス等の配管・配線工事は一次、二次とも厨房業者外工事 (設備工事) とします。

※予備設備についてはお打合せ要

※厨房内の下地及び仕上材は、不燃材料とします。

※壁付機器の取付場所には壁下地補強を要します (建築工事)

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

SCALE S=1:60

厨房ピット平面図

(株) 日匠設計

一級建築士事務所

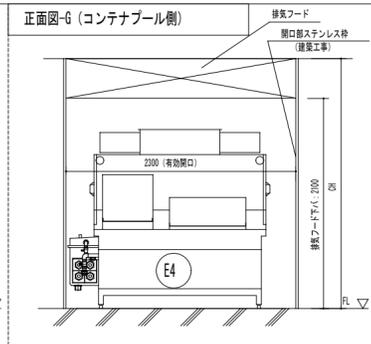
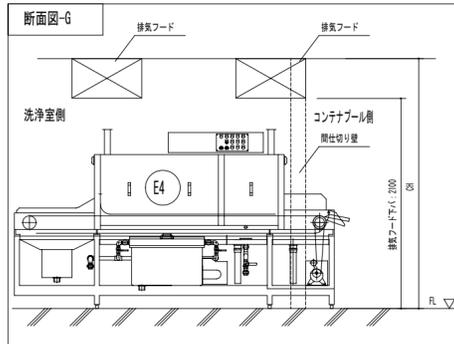
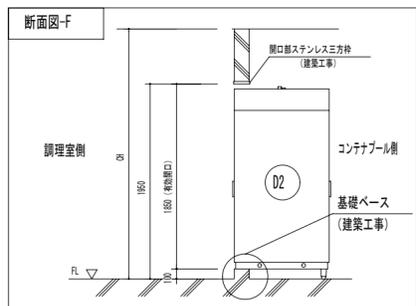
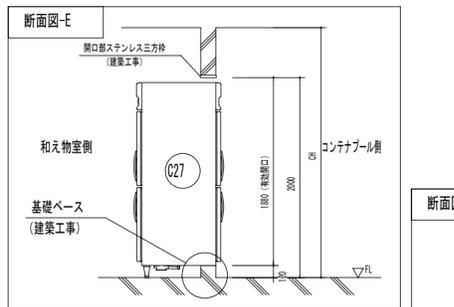
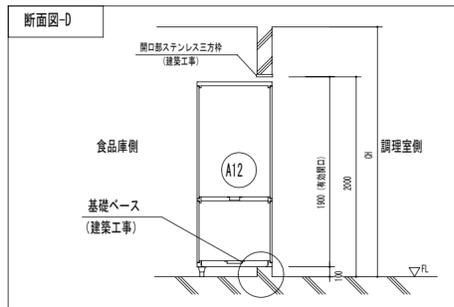
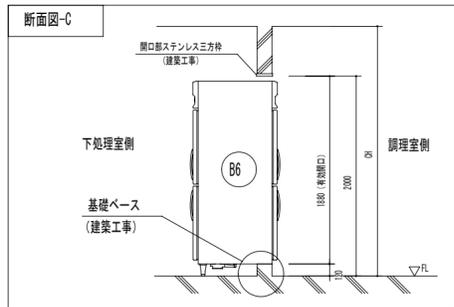
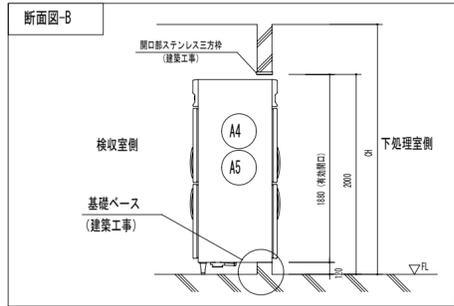
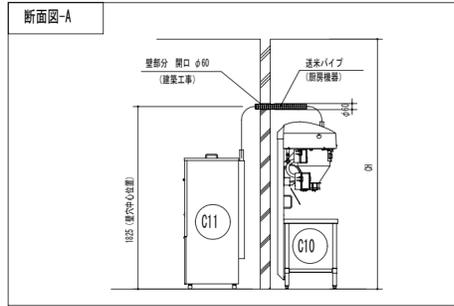
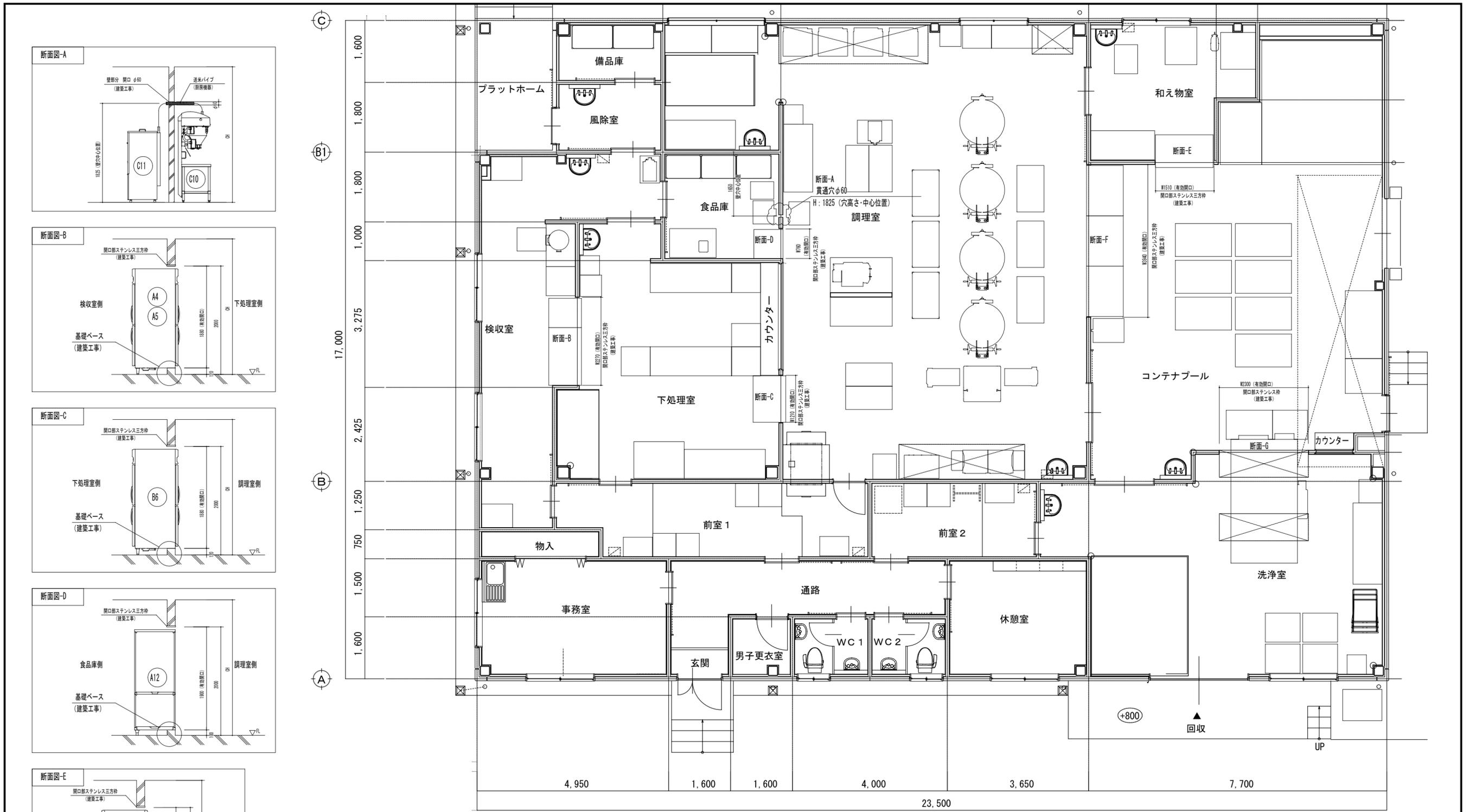
一級建築士 第84790号

森田 恭介

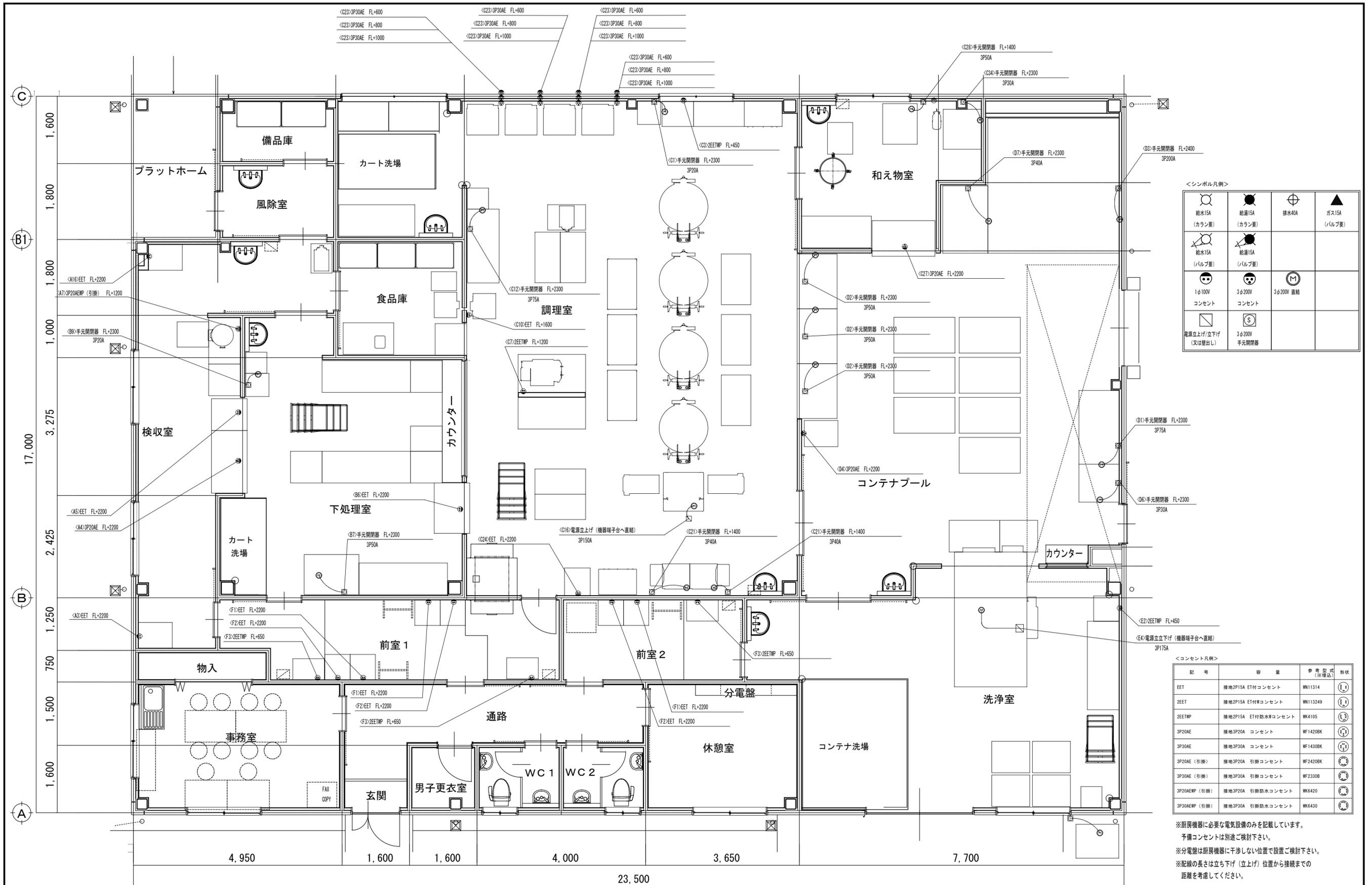
DATE

No. A-043

General	Staff	Staff
---------	-------	-------



京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事 厨房取合い開口図		DATE		No.
		General		Staff
SCALE S=1:70 S=1:50		(株)日匠設計 一級建築士事務所 一級建築士 第84790号 森田 恭介		
		A-044		Staff



<シンボル凡例>

<コンセント凡例>

記号	内容	参考型式 (※理込)	形状
EET	接地2P15A ET付コンセント	WN11314	
ZEET	接地2P15A ET付Nコンセント	WN113249	
ZEETWP	接地2P15A ET付防水Nコンセント	WK4105	
3P20AE	接地3P20A コンセント	WF1420BK	
3P30AE	接地3P30A コンセント	WF1430BK	
3P20AE (引掛)	接地3P20A 引掛コンセント	WF2420BK	
3P30AE (引掛)	接地3P30A 引掛コンセント	WF2308	
3P20AEMP (引掛)	接地3P20A 引掛防水コンセント	WK6420	
3P30AEMP (引掛)	接地3P30A 引掛防水コンセント	WK6430	

※厨房機器に必要な電気設備のみを記載しています。
 予備コンセントは別途ご検討下さい。
 ※分電盤は厨房機器に干渉しない位置で設置ご検討下さい。
 ※配線の長さは立ち下げ (立上げ) 位置から接続までの距離を考慮してください。

C
1.600
1.800
1.800
1.000
3.275
2.425
1.250
750
1.500
1.600
A

4,950 1,600 1,600 4,000 3,650 7,700

23,500

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

SCALE S=1:60

厨房電気設備図

DATE No. A-045

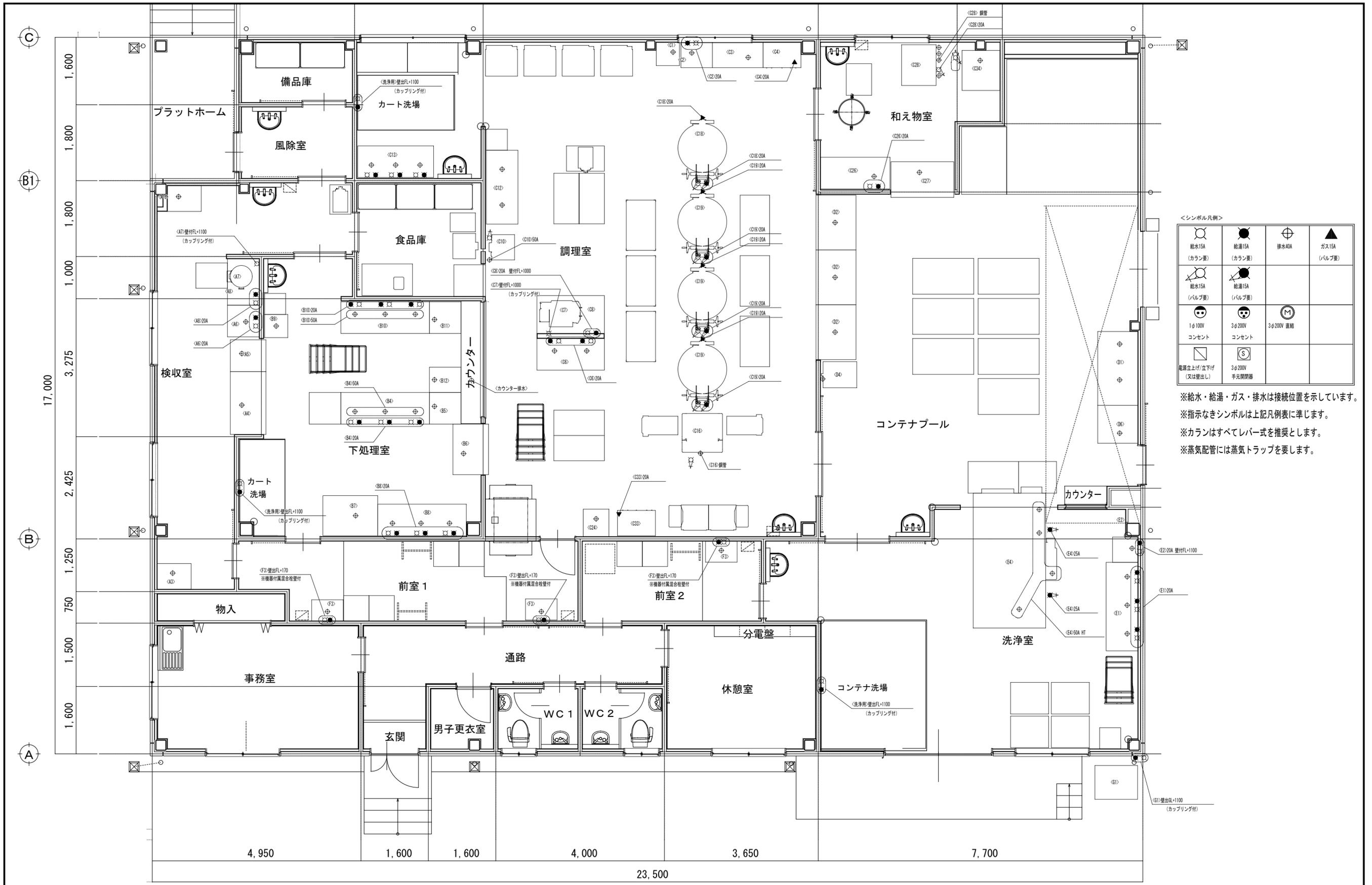
(株)日匠設計

一級建築士事務所

一級建築士 第84790号

森田 恭介

General	Staff	Staff
---------	-------	-------



<シンボル凡例>

給水15A (カラン要)	給湯15A (カラン要)	排水40A	ガス15A (バルブ要)
給水15A (バルブ要)	給湯15A (バルブ要)		
1φ100V コンセント	3φ200V コンセント	3φ200V 直結	
電源立上げ/立下げ (又は壁出し)	3φ200V 手元開閉器		

※給水・給湯・ガス・排水は接続位置を示しています。
 ※指示なきシンボルは上記凡例表に準じます。
 ※カランはすべてレバー式を推奨とします。
 ※蒸気配管には蒸気トラップを要します。

京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

厨房 給排水・ガス平面図

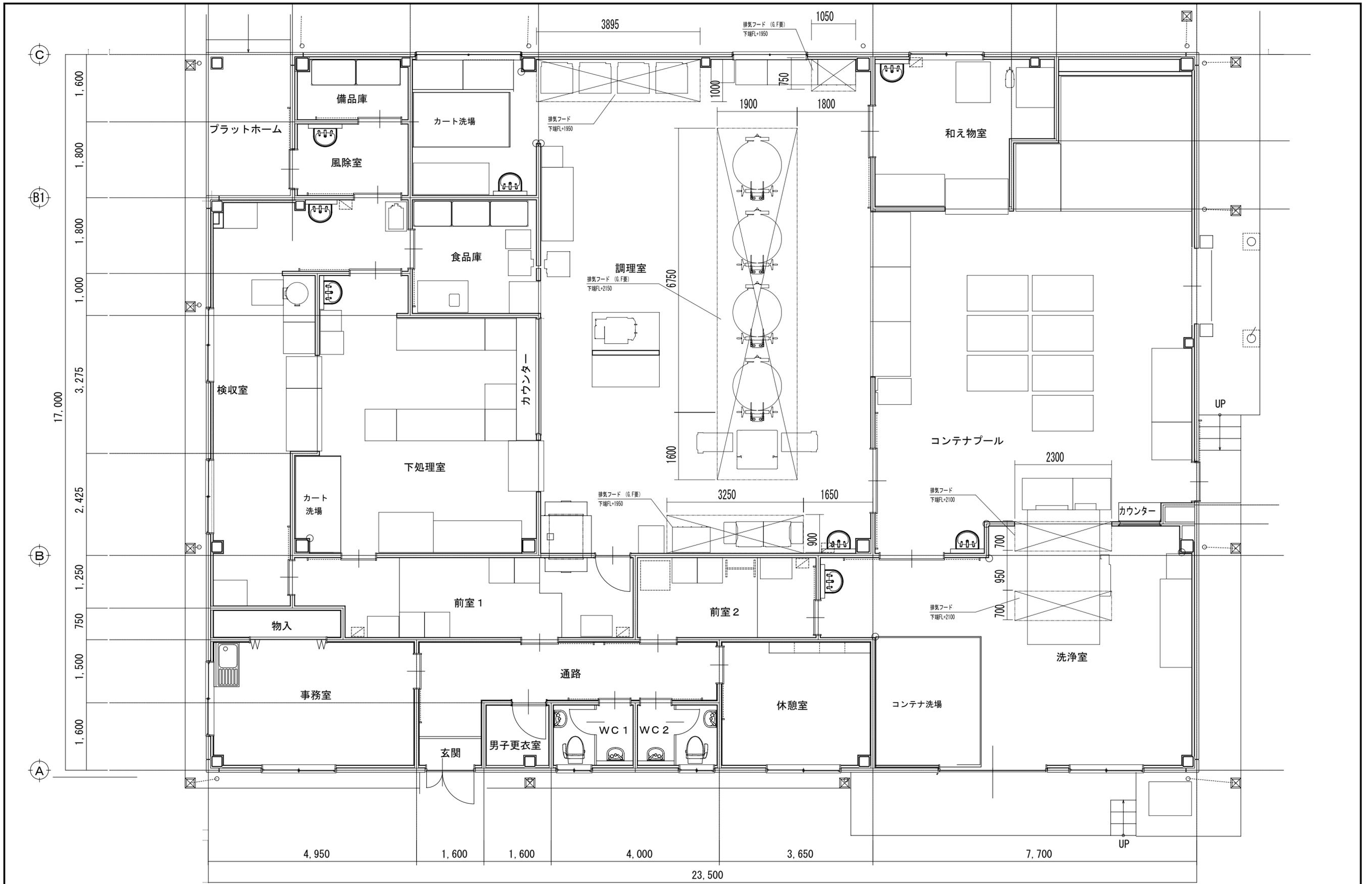
SCALE

S=1:60

DATE No. A-046

(株)日匠設計
 一級建築士事務所
 一級建築士 第84790号
 森田 恭介

General	Staff	Staff
---------	-------	-------



京丹波町立瑞穂学校給食センター新築工事

厨房 フード平面図

SCALE
S=1:60

 (株)日匠設計 一級建築士事務所 一級建築士 第84790号 森田 恭介	DATE	No.
	General	Staff

A-047